

## 工事監理業務仕様書

I 業 務 名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事監理業務

II 履行場所 苫前郡羽幌町南6条1丁目26番地

### III 総則

- 1 発注者及び受注者は、本業務請負契約の履行に当たり、国有林野事業業務請負約款によるほか、本工事監理仕様書に従いこれを履行しなければならない。
- 2 発注者は、目的とする建築工事（以下「対象工事」という。）の発注契約後に受注者の工事監理業務の履行について、指定職員を定め受注者に通知する。  
なお、「指定職員」とは国有林野事業業務請負約款第9条の3に定める2名以上の監督職員の1に該当し、本契約のうち工事監理業務に対する監督を行う者とする。
- 3 指定職員は、次の各号に掲げる職務を行う。
  - （1）対象工事の監督職員となる次号において定められる監理技術者に対する指示、承諾又は協議。
  - （2）受注者の業務の履行のために必要な図書の作成若しくは交付又は受注者が作成したこれらの図書に対する承諾。
  - （3）仕様書等に基づく業務の履行状況の確認。
- 4 受注者は、この仕様書に基づき監理業務を担当する職員（以下「監理担当職員」という。）を定め書面により氏名、経歴等を発注者に提出し、承諾を得なければならない。監理担当職員を変更する場合も同様とする。
- 5 監理担当職員の資格その他
  - （1）監理担当職員は2級建築士又はこれと同等以上の資格を有し、かつ、工事の施工について高度の技術、経験能力を有する者とする。
  - （2）監理担当職員は対象工事について、その設計意図を十分に理解し設計内容を掌握している者。
- 6 監理担当職員は指定職員の指示に従い、業務の経緯を明らかにし、かつ、業務の履行状況が確認できるように、必要な図書及び記録を整理し、請求があれば直ちに提出する。
- 7 監理担当職員は業務を処理した場合、その都度、その概要を指定職員に報告する。
- 8 発注者又は指定職員は、監理担当職員がその職務の執行につき著しく不適当と認められる時は、受注者に対して、その理由を明示した書面により必要な措置を取るべきことを求めることができる。
- 9 発注者は、対象工事請負契約の変更を行った場合、若しくは請負者に対してこの業務に関連する内容の指示を与えたときは、遅滞なく受注者にその内容を通知する。
- 10 この業務に関し、受注者から発注者に提出する書類は、発注者の指定するものを除き、

指定職員を経由しなければならない。

- 11 この業務の実施に当たっては、工事監理仕様書のほか国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理業務委託共通仕様書」により実施する。

#### IV 業務内容

監理担当職員は、対象工事の工事請負契約書及び仕様書、設計図、その他の設計図書（以下「設計図書」という。）に示された設計意図を実現させ、かつ、設計図書に基づいた施工をするために指定職員に協力し、以下に掲げる業務を行う。

- 1 工程管理、品質管理及び出来形管理の事前検討
- 2 対象工事の請負者に対して行う必要な指示、承諾又は協議について事前の検討
- 3 工事に関する関係諸機関との連絡調整及び協議
- 4 関連する２以上の工事における工程等の検討
- 5 設計意図を請負者に正確に伝えるために必要な打ち合わせ及び図面等の作成
- 6 設計図書に基づいて請負者が作成する各種施工図、材料、仕上見本及び機械器具等に設計意図が正確に反映されているか否かの検討
- 7 工事の内容に変更等の必要があると認められる場合、その理由及び事項等の指定職員への報告
- 8 設計変更の必要が生じた場合は、指定職員及び設計業務担当者と協議し、設計変更図書の作成及び工事費の積算
- 9 契約図書に基づき請負者から指定職員に提出される書類等の整理、確認
- 10 管轄する建築主事への建築計画通知の届出
- 11 関係官庁への手続きへの協力  
なお、計画申請手続きにあたっては、最新様式を使用すること。
- 12 対象工事の検査及び引き渡しに対する協力
- 13 各種統計資料の作成等、対象工事に関する照会に対する協力
- 14 監理対象工事の設計図の総括リストの作成及び、それに基づく設計原図の整理

#### V 貸与品

この業務を行うに必要な業務資料は、貸与又は閲覧することができる。貸与されたものは業務完了後、速やかに返却する。

## 監理業務の対象工事の概要

I 対象工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

### II 敷地の概要

- 1 所在地 苫前郡羽幌町南6条1丁目26番地
- 2 敷地面積  $400\text{m}^2$
- 3 用途地域 第1種住居地域
- 4 防火地域 指定なし 法第22条区域：指定あり

### III 建築物の概要（工事内容）

- 1 事務所庁舎・車庫・物置の新築工事（木造〔CLT含む〕平屋建：床面積  $57\text{m}^2$ ）
- 2 現庁舎等解体（事務所・宿舍〔木造平屋建：面積  $267\text{m}^2$ 〕、車庫〔鉄骨平屋：延面積  $16\text{m}^2$ 〕、物置2棟〔木造平屋：面積  $28\text{m}^2$ 〕）
- 3 車庫移設〔鉄骨平屋：延面積  $16\text{m}^2$ 〕）

様式第 1 号（第 3 条）

見 積 書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官

北海道森林管理局長 関口 高士 殿

（見積人）

住 所

商号又は名称

代表者氏名

（代理人）

氏 名

〒

---

ただし、「留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事監理業務」の代金

上記のとおり、見積心得及び見積依頼書記載事項を承知の上、見積します。

（注意事項）

- 1 金額は円単位とし、アラビア数字をもって明記すること。
- 2 用紙の寸法は、日本工業規格 A 列 4 番とし、縦長に使用すること。



様式第2号（第3条）

委 任 状

代理人氏名

上記の者を私の代理人と定め、下記の権限を委任します。

記

- 1 見積年月日            令和    年    月    日
- 2 件            名            留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事監理業務
- 3 見積書提出に関する一切の件

令和    年    月    日

住    所  
商号又は名称  
代表者氏名

支出負担行為担当官  
北海道森林管理局長  
関口   高士   殿

## 様式第3号（第3条）

### 暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、下記1及び2のいずれにも該当せず、また、将来においても該当しないことを誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、貴省の求めに応じ、当方の役員名簿（有価証券報告書に記載のもの。ただし、有価証券報告書を作成していない場合は、役職名、氏名及び生年月日の一覧表）を警察に提供することについて同意します。

### 記

#### 1 契約の相手方として不適当な者

- （1） 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- （2） 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- （3） 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- （4） 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを利用するなどしているとき
- （5） 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

#### 2 契約の相手方として不適当な行為をする者

- （1） 暴力的な要求行為を行う者
- （2） 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- （3） 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- （4） 偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者
- （5） その他前各号に準ずる行為を行う者

上記事項について、見積書の提出をもって誓約します。

同 種 の 業 務 の 実 績 (例)

商号又は名称： ○○設計事務所

所 在 地： 北海道○○市○○条○○丁目

番 号 項 目		1		
業 務 名 称 等	業 務 名	○○○庁舎新築工事監理業務		
	発 注 機 関 名			
	履 行 場 所	北海道○○市○○町字○○		
	契 約 金 額			
	履 行 期 限	平成 年 月～平成 年 月		
業 務 の 概 要 等	業 務 の 内 容			
	業務の履行条件その他			

- (備考) 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。  
 2 公告において明示した参加資格が的確に判断できる具体的項目（(例)を参考として、当該業務に則した項目）を設定すること。  
 3 業務実績が複数以上を必要とする場合は、右欄を追加して記載すること。  
 4 公告において明示した資格が確認できる契約書等の写しを添付すること。

配置予定の技術者の状況（例）

項 目 \ 名 称		工事監理業務		
会 社 名				
技 術 者 名				
最 終 学 歴				
法 令 に よ る 資 格		1 級建築士等 (取得年月日、登録番号)		
業 務 経 験 の 概 要	業 務 名	〇〇新築工事監理業務		
	発 注 機 関 名			
	業 務 場 所			
	契 約 金 額			
	履 行 期 限			
	従 事 役 職	工事監理者		
	業 務 内 容	〇〇新築工事（延べ床面積〇〇㎡）の工 事監理		

- （備考） 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 とする。
- 2 公告において明示した参加資格が判断できる必要最小限の具体的項目（（例）を参考として、当該業務に則した項目）を設定すること。
- 3 公告において明示した資格が確認できる資格・受講証明、契約書及び設計図書等（建物の構造・面積の確認できるもの及び平面図・立面図・矩計図の写）の写しを添付すること。

## 業務請負契約書（案）

- 1 業務名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事監理業務
- 2 履行期間 令和 年 月 日から（契約日の翌日）  
令和 8 年 9 月 17 日まで（ただし、留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事の完成検査終了の日までとする。）
- 3 請負代金額 金 円  
（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円）

上記の業務について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び北海道森林管理局ホームページ上に掲載している国有林野事業業務請負契約約款（本業務の公告日現在）によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

また、受注者が共同体を結成している場合には、受注者は、別紙「共同体協定書」により契約書記載の業務を共同連帯して実施する。

本契約の証として本書 2 通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自 1 通を保有する。

令和 8 年 月 日

発注者 （住所） 北海道札幌市中央区宮の森 3 条 7 丁目 70 番  
支出負担行為担当官  
（氏名） 北海道森林管理局長 関口 高士 ㊞

受注者 （住所）  
  
（氏名）

留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事監理業務 内訳書

区 分	項 目	数量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
監理業務委託等	直接人件費	1	式			
	諸経費	1	式			
	技術料等経費	1	式			
	特別経費	1	式			
	計					
消費税相当額						
合 計						

令和 7 年度

設 計 書

工 事 名 称      留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

---

課長	係長	担当者

北 海 道 森 林 管 理 局

# 工事内容説明書

1. 工 事 名 称

留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
2. 施 工 場 所

北海道苫前郡羽幌町南6条1丁目26番地の内
3. 工 事 請 負 費

金

円也
- 内 訳

工 事 価 格

金

円也
- 消費税等相当額

金

円也
4. しゅん功期限

契約書に示す着手の日から

令和8年9月17日

まで
5. 工 事 規 模

・事務所新築 木造平屋 56.93m2

・事務所＋住宅解体 木造平屋 267.30m2

・3号車庫解体 S造平屋 15.84m2

・1号物置解体 木造平屋 17.29m2

・3号物置解体 木造平屋 10.86m2

・4号車庫移設 S造平屋 16.22m2



[illegible]

直 接 工 事 費 種目別内訳				
名 称	数 量	単位	金 額	備 考
I 事務所新築工事 建築工事	1	式		
電気設備工事	1	式		
機械設備工事	1	式		
小 計				
II 解体・移設工事	1	式		
計				

## 直 接 工 事 費 科目別内訳

事務所（建築工事）								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
仮設工事		1		式				
土工事		1		式				
地業工事		1		式				
鉄筋工事		1		式				
型枠工事		1		式				
コンクリート工事		1		式				
防水工事		1		式				
木工事		1		式				
屋根工事		1		式				
外壁工事		1		式				
金属工事		1		式				
左官工事		1		式				
建具工事		1		式				
塗装工事		1		式				
内装工事		1		式				
仕上エント工事		1		式				
外構工事		1		式				
	計							







直 接 工 事 費 中科目別内訳

事務所					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
仮設工事		1	式		
計					
土工事		1	式		
計					
地業工事		1	式		
計					
鉄筋工事		1	式		
計					
型枠工事		1	式		
計					
ｺﾝｸﾘｰﾄ工事		1	式		
計					
防水工事		1	式		
計					
木工事		1	式		
計					
屋根工事		1	式		
計					
外壁工事		1	式		
計					
金属工事		1	式		

## 直接工事費 中科目別内訳

[illegible]



## 直接工事費 中科目別内訳

[illegible]

## 直接工事費 中科目別内訳

[illegible]



事務所		仮設工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
遣方	小規模	65.2	㎡			
墨出し	小規模 S造 地上階	56.9	㎡			
養生	小規模 S造 地上階	56.9	㎡			
整理清掃跡片付け	小規模 S造 地上階	56.9	㎡			
枠組本足場	手すり先行方式 高さ12m未満 建枠 900*1700 2ヶ月	169	㎡			
安全手摺	手すり先行方式 枠組本足場 2ヶ月	41.3	m			
内部足場	階高4.0m以3 脚立足場 1ヶ月	56.9	㎡			
仮設資材運搬	枠組本足場 手すり先行方式 建枠幅900（二枚布）	169	㎡			
仮設資材運搬	安全手摺 手すり先行方式 枠組本足場用	41.3	m			
仮設資材運搬	内部仕上足場 脚立足場 平屋建	56.9	㎡			
計						

## 直接工事費細目別内訳

[illegible]

## 直接工事費細目別内訳

事務所	地業工事					
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
砂利地業	基礎下 再生クラッシュラン	5.4	m3			
	土間下 再生クラッシュラン	9.8	m3			
砂地業	人力 土間下 t=30	2.0	m3			
床下防湿層敷き	ポリエチレンフィルム t=0.15	65.2	m2			
土間下断熱材敷込	ポリスチレンフォーム t=50 2種b	65.2	m2			
基礎断熱材接着	ポリスチレンフォーム t=50 2種b	38.3	m2			
軒下砂利敷	B種 t=60	27.1	m2			
計						

[illegible]

## 直接工事費 細目別内訳

[illegible]



## 直接工事費細目別内訳

[illegible]

直接工事費細目別内訳

[illegible]

[illegible]

直 接 工 事 費 細目別内訳

事務所		木工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
壁 CLT	カラマツ Mx60-5-5 150 x 1200 x 6200 1枚	1.1	m3			
屋根 CLT	カラマツ Mx60-3-3 90 x 1200 x 6200 5枚	3.3	m3			
CLT加工費	カラマツCLT 仕口・継手工場加工	4.5	m3			
針葉樹合板	スプライン用 15 x 910 x 1820	2.0	枚			
タッピングねじ	STS6.5・F85	200	本			
タッピングねじ	STS6.5・F180	200	本			
CLT柱脚金物	SS400 溶融亜鉛メッキ アソカボルト 2-M16	2.0	組			
運賃	現場車上渡し	1.0	台			
CLT建方工事費	仮設足場 別途 クレーン 別途 吊り金物 含む	1.0	式			
法定福利		1.0	式			
諸経費		1.0	式			
建方機械	ラフテレンクレーン 4.9t吊り オペレーター付	2.0	日			
計						

事務所		屋根工事					
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考	
アスファルトルーフィング*	940	76.4	m <sup>2</sup>				
屋根 長尺金属板葺き	カラーガルバリウム鋼板 t=0.40 平板葺き	76.4	m <sup>2</sup>				
破風 長尺金属板葺き役物	カラーガルバリウム鋼板 t=0.40 糸尺450まで	33.3	m				
谷どい	耐酸被覆鋼板 t=0.6（タニコイル）糸幅900	10.4	m				
水切 長尺金属板葺き役物	カラーガルバリウム鋼板 t=0.40 糸尺150まで	33.1	m				
野地板	構造用合板 t=12 特類 F☆☆☆☆ 2級 1800x900	76.4	m <sup>2</sup>				
計							

## 直接工事費細目別内訳

[illegible]

[illegible]

[illegible]



直 接 工 事 費 細目別内訳

事務所		建具工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(金属製建具)						
AD-1	W=785 H=2330 アルミ片開き玄関ドア ランマ付	1	箇所			
AD-2	W=1670 H=2000 アルミ引違い框戸 腰パネル	1	箇所			
SS-1	W=2975 H=2250 スチール 軽量パランスシャッター	1	箇所			
(樹脂製建具)						
PD-1	W=740 H=2000 樹脂製片開きドア	1	箇所			
PW-1	W=1650 H=1100 樹脂製引違い窓	1	箇所			
PW-2	W=1650 H=500 樹脂製引違い窓	1	箇所			
PW-3	W=740 H=500 樹脂製横引き出し窓	4	箇所			
PW-4	W=740 H=900 樹脂製横引き出し窓	1	箇所			
(木製建具)						
WD-1	W=700 H=2000 木製片開きドア 化粧合板	1	箇所			
WD-2	W=1600 H=2000 木製片開きドア 化粧合板	1	箇所			
WD-3	W=600 H=2000 木製片開きドア 化粧合板	3	箇所			
木製建具ガラス	型板ガラス t=4 ガラス清掃共	1.5	m2			
計					0	

## 直接工事費細目別内訳

[illegible]

## 直 接 工 事 費 細 目 別 内 訳

事務所		内装工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
床 複合フローリング	t=12 かば 直貼	22.1	m <sup>2</sup>			
床 複層ビニル床シート	t=2.0 無地 熱溶接工法	8.1	m <sup>2</sup>			
壁 ビニルクロス	ポート面 素地B種 一般部 普及品 準不燃 F☆☆☆☆	94.2	m <sup>2</sup>			
壁 石膏ボード GB-R	t=12.5 不燃 木下地 継目処理共	52.3	m <sup>2</sup>			
壁 石膏ボード GB-S	t=12.5 不燃 木下地 継目処理共	41.9	m <sup>2</sup>			
壁 石膏ボード GB-F	t=12.5 不燃 木下地 突付け	61.7	m <sup>2</sup>			
壁 グラスウール	t=100 24kg/m <sup>3</sup> 裸ロール	74.1	m <sup>2</sup>			
天井 石膏ボード GB-R	t=9.5 準不燃 突付け	25.0	m <sup>2</sup>			
天井 化粧石膏ボード GB-D	t=9.5 準不燃 突付け トラバーチン	8.1	m <sup>2</sup>			
天井 防湿フィルム	ポリエチレンフィルム t=0.15	18.7	m <sup>2</sup>			
天井 グラスファイバー	ブローイング工法 18kg t=300	39.0	m <sup>2</sup>			
天井 カラム3層パネル	t=24	3.6	m			
天井 廻縁	塩ビ製	78.9	m			
倉庫棚板	構造用合板 t=12 特類 F☆☆☆☆ 2級 1800x900	7.6	m <sup>2</sup>			
計						

[illegible]

## 直接工事費 細目別内訳

[illegible]

直 接 工 事 費 細 目 別 内 訳

電気設備工事				電灯幹線		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	6.0	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	露出配管 16mm	2.0	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 28mm	12.0	m			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	5.5mm <sup>2</sup>	8.0	m			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE) (PF管内)	5.5mm <sup>2</sup>	9.0	m			
EM-CETケーブル	14mm <sup>2</sup> 木造ケーブル・木造ステップ	9.0	m			
EM-CETケーブル	14mm <sup>2</sup> FEP内 (PF・CD)	10.0	m			
引込開閉器箱	屋外型 MCB3P50AF	1	面			
電灯分電盤	屋内型 鋼板製 ELB3P50A 14回路	1	面			
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	14φ×1.5m	1	か所			
接地極埋設標	黄銅製 管理者名刻印 (腐食加工)	1	枚			
屋外入線カバー	防雨入線カバー	1	個			
腕金	75×75×3.2×1800	1	本			
計						

直 接 工 事 費 細 目 別 内 訳

電気設備工事				電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
合成樹脂製可とう電線管(PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	15.0	m			
合成樹脂製可とう電線管(PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	27.0	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm-2C 木造サドル・木造ステップル	47.0	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm-2C FEP内(PF・CD)	13.0	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm-3C 木造サドル・木造ステップル	47.0	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm-3C FEP内(PF・CD)	25.0	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-3C 木造サドル・木造ステップル	10.0	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-3C FEP内(PF・CD)	3.0	m			
VVケーブル用 ジョイントボックス	大 透明カバー付	10	個			
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	8	個			
タンブラスイッチ (金属プレート付)	1P15A×1 ネーム無	2	個			
タンブラスイッチ (金属プレート付)	1P15A×3 ネーム付	1	個			
タンブラスイッチ (金属プレート付)	3W15A×1 ネーム無	2	個			
タンブラスイッチ (金属プレート付)	3W15A×2 ネーム無	1	個			
タンブラスイッチ (金属プレート付)	1P PL(ONレカ0.5A)×1 ネーム無	1	個			
タンブラスイッチ (金属プレート付)	1P15A×1 PL(ONレカ0.5A)×1 ネーム無	2	個			
人感センサー	親機 8A	2	個			
LED照明器具	A LSS9-4-23-LN	1	台			
LED照明器具	B LSS9-2-15-LN	3	台			
LED照明器具	C LSS1-4-30-LN	2	台			
LED照明器具	D LSS9-4-48-LN	4	台			
照明器具 SP-1	棚下灯 昼白色 FL15W×1灯相当	1	台			
照明器具 SP-2	ダウンライト 昼白色 SB型 IL60W×1灯相当	3	台			

直接工事費細目別内訳

[illegible]



## 直 接 工 事 費 細目別内訳

電気設備工事				コンセント分岐		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
合成樹脂製可とう電線管(PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	33.0	m			
合成樹脂製可とう電線管(PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	60.0	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-2C 木造サドル・木造ステップル	24.0	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-2C FEP内(PF・CD)	54.0	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-3C 木造サドル・木造ステップル	46.0	m			
600Vボリエチレン絶縁耐燃性ボリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm-3C FEP内(PF・CD)	53.0	m			
VVケーブル用 ジョイントボックス	大 透明カバー付	6	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	26	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 深型 D54	2	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax1 125V	1	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax2 125V	14	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax1 125V 接地極 接地端子付 一体形	2	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax2 125V 接地極×2 接地端子×1 一体形	1	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax1 125V 接地極付	2	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形 2P15Ax2 125V 接地極×2付 一体形	2	個			
防水コンセント	2P15A×2 125V 抜止 (JIS防水)	2	個			
アップ コンセント	アルミダイキャスト製 2P15A×1 1コロアス付 丸型 ボックス用	2	個			
フラッシュプレート	ハトメ 金属プレート	2	個			
計						

## 直接工事費細目別内訳

電気設備工事				構内交換設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	13.0	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 28mm	11.0	m			
導入線 (PF管内)	導入線 (PF管内)	24.0	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	1	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 深型 D54	2	個			
フラッシュプレート (金属製)	角型 ハトメ	1	個			
ローテンションアウトレット	電話用	2	個			
屋外入線カバー	防雨入線カバー	1	個			
機器収納箱	TV-T(露出形)相当 (500×500×120)	1	個			
	</					

[illegible]

[illegible]

## 直 接 工 事 費 細目別内訳

[庁舎・宿舍]		機械設備工事		暖房設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
温風暖房機	FF式 暖房能力7.0kw 給排気2m延長セット共	1	組			
灯油タンク	市販品 490L	1	台			
電気パネルヒーター	壁掛型0.5kw	2	台			
灯油コック	床埋型 8φ	1	個			
消火器	ABC10型	1	本			
消火器スタンド	樹脂製 10型1本用 8φ	1	個			
被覆銅管	埋設 8φ	5.3	m			
土工事	根切 人力	1.1	m <sup>3</sup>			
土工事	埋戻 人力	1.1	m <sup>3</sup>			
計						

[illegible]

## 直接工事費細目別内訳

[illegible]

直 接 工 事 費 細目別内訳

事務所		機械設備工事		給水設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
サドル分水栓	50×20	1	個			
隔測式量水器	13φ (検針盤共)	1	組			
止水弁	20A	1	個			
量水器用筐	MC-1 (750H)	1	組			
止水栓用筐		1	組			
水抜栓	20×1500H	1	本			
仕切弁	管端コア 15A 10K	1	個			
散水栓	F12-13	2	個			
不凍水栓柱	13×1800H	1	本			
伸縮散水栓	埋設 20φ	1	本			
散水栓ボックス	B3-B-0	1	個			
ポリエチレン2層管	埋設 20φ	30.6	m			
埋設標示テープ	ダブル	30.6	m			
水道用塩ビライニング鋼管 (VB)	屋内一般 20A	10.4	m			
防露工事	パイプガード (直管) 20φ	10.4	m			
防露工事	パイプガード (エルボ・チース) 20φ	12	個			
自動吸気弁	20A	1	個			
土工事	根切 BH0.28m <sup>3</sup>	19.9	m <sup>3</sup>			
土工事	埋戻 BH0.28m <sup>3</sup>	15.3	m <sup>3</sup>			
土工事	山砂	4.6	m <sup>3</sup>			
土工事	残土処分 (場内敷均し)	4.6	m <sup>3</sup>			
配管洗浄費	20A	10.4	m			
アスファルト舗装 とりこわし	集積、積込み共	1.1	m <sup>2</sup>			



## 直接工事費 細目別内訳

[illegible]

直 接 工 事 費 細目別内訳

事務所		機械設備工事		排水設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水金物	SNA-50	1	個			
プラスチック樹	150φ×100φ 塩ビ蓋 90L 501～800H	1	組			
プラスチック樹	150φ×100φ 塩ビ蓋 90L 801～1200H	4	組			
プラスチック樹	150φ×100φ 塩ビ蓋 90Y 801～1200H	2	組			
プラスチック樹	150φ×100φ 塩ビ蓋 90L 801～1200H 鋳鉄製防護蓋T8	1	組			
塩ビ樹用コンクリート板	300×300×60t	8	箇所			
硬質塩化ビニール管 (VP)	地中埋設 50φ	8.5	m			
硬質塩化ビニール管 (VP)	地中埋設 75φ	3.4	m			
硬質塩化ビニール管 (VP)	地中埋設 100φ	5.2	m			
硬質塩化ビニール管 (VU)	地中埋設 100φ	18.3	m			
硬質塩化ビニール管 (VP)	屋内一般 100A	4.9	m			
土工事	根切 BH0.28m³	35.2	m³			
土工事	山砂	6.3	m³			
土工事	埋戻 BH0.28m³	28.9	m³			
土工事	残土処分(場内敷均し)	6.3	m³			
スリーブ工事	紙スリーブ 100φ×150mm	3	か所			
スリーブ工事	紙スリーブ 125φ×150mm	2	か所			
スリーブ工事	紙スリーブ 150φ×150mm	3	か所			
計						

## 直接工事費細目別内訳

[illegible]

## 直接工事費細目別内訳

[illegible]

直 接 工 事 費 細目別内訳

解体・移設工事		解体・移設工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
事務所＋住宅解体	木造平屋建 床面積 267.30m2 基礎・水道閉止共	1.00	式			
3号車庫解体	薄板軽量形鋼造 床面積 15.84m2 束石共	1.00	式			
1号物置解体	木造平屋建 床面積 17.92m2 束石共	1.00	式			
3号物置解体	木造平屋建 床面積 10.86m2 束石共	1.00	式			
積込・運搬費		1.00	式			
雑工事		1.00	式			
諸経費		1.00	式			
小計						
4号車庫移設	薄板軽量形鋼造 床面積 16.22m2 束石共	1.00	式			
諸経費		1.00	式			
小計						
産業廃棄物処理費		1.00	式			
循環税		1.00	式			
小計						
計						

共通仮設費						
		積上分				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
仮囲	仮囲鉄板 H=2.0m 解体工事期間 1ヶ月	57.6	m			
仮囲	仮囲鉄板 H=3.0m 解体工事期間 1ヶ月	91.8	m			
仮囲	仮囲鉄板 H=2.0m 新築工事期間 3ヶ月	41.4	m			
仮囲	仮囲鉄板 H=3.0m 新築工事期間 3ヶ月	64.8	m			
仮囲運搬	H=2.0m	99.0	m			
仮囲運搬	H=3.0m	157	m			
VOC濃度測定費	ホルムアルデヒド	1.0	個			
	VOC(トルエン、キシレン)	1.0	個			
アスベスト分析	0.1% 定量分析（石綿6種類）	3.0	検体			
計						

71

## 直 接 工 事 費 別紙明細

外構工事		構内舗装				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
構内舗装	車道用 再生クラッシュラン 0-40 t=300	1	式			
すきとり	機械 H=300程度 積み込み共	86.3	m3			
発生土運搬	BH0.45m3 10tDT DID区間有り 12km以下	86.3	m3			
捨土整理	機械 3tフルトローラー	86.3	m3			
路床整正	500m2未満	287	m2			
構内砂利舗装	再生クラッシュラン 0-40 t=300	287	m2			
路盤材敷き均し	500m2未満	287	m2			
路盤材締め固め	500m2未満	287	m2			
舗装機械運搬	振動ローラ	1.0	往復			
舗装機械運転	振動ローラ 排出ガス対策型 2.4～2.8t 搭乗式タンデム型	1.0	日			
計						

直 接 工 事 費 別紙明細

外構工事		雨水浸透枳				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
雨水浸透枳	透水性コンクリート雨水枳 600型 グレーチング 蓋	1	式			
根切り	小規模土工 つぼ堀・布堀	6.5	m3			
床付け	小規模土工 つぼ堀・布堀	1.4	m2			
埋戻し（B種）	小規模土工 発生土	3.4	m3			
発生土積込み	BH0.45m3	3.1	m3			
発生土運搬	BH0.45m3 10tDT DID区間有り 12km以下	3.1	m3			
捨土整理	機械 3tﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞｰ	3.1	m3			
砂利地業	人力 割石（置換材：洗い砂利） 留萌振興局 小平	2.0	m3			
砂地業	人力 敷砂 留萌振興局 小平	0.1	m3			
透水シート	引張強度490N/5cm以下級	1.4	m2			
浸透枳	600型	1	箇所			
銅製グレーチング 蓋	T-20 枳幅600用	1	箇所			
計						



直 接 工 事 費 別紙明細

外構工事		国旗掲揚塔				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
国旗掲揚塔 (既存移設)	アルミ製 L=7,000 ロ 基礎共移設	1	式			
国旗掲揚塔 交換用ロープ	アルミ製 H=7000	1	箇所			
根切り	小規模土工 つぼ堀・布堀	0.4	m3			
床付け	つぼ堀・布堀	0.4	m2			
埋戻し (B種)	小規模土工 発生土	0.2	m3			
発生土積込み	BH0.45m3	0.2	m3			
発生土運搬	BH0.45m3 10tDT DID区間有り 12km以下	0.2	m3			
捨土整理	機械 3t7°フルター	0.2	m3			
砂利地業	基礎下 再生クラッシュラン	0.1	m3			
移設	電工	0.348	人			
移設	普通作業員	0.130	人			
計						

# 解体・移設 内訳明細書

内訳明細書

解体・移設工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
解体工事						
事務所+住宅解体	木造平屋建 床面積267.30m2 基礎・水道閉止共	1	式			
3号車庫	薄板軽量形鋼造 床面積15.84m2 束石共	1	式			
1号物置	木造平屋建 床面積17.29m2 基礎共	1	式			
3号物置	木造平屋建 床面積10.86m2 基礎共	1	式			
積込・運搬費		1	式			
産業廃棄物処理費		1	式			
循環税		1	式			
雑工事		1	式			
諸経費		1	式			
小計						
移設工事						
4号車庫	薄板軽量形鋼造 床面積16.22m2 束石共	1	式			
諸経費		1	式			
小計						
合計						

直 接 工 事 費 細目別内訳

解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
事務所+住宅解体						
	躯体コンクリートとりこわし	34.32	m3			基礎部 標準
	躯体コンクリートとりこわし	6.90	m3			土間
	鉄筋切断	39.16	m3			集積共
	外壁 羽目板 撤去	165.59	m2			
	外壁 モルタル <sup>〃</sup> 撤去	17.68	m2			
	屋根 カ <sup>〃</sup> 鉄板 撤去	382.39	m2			下地共
	屋根 野地板 撤去	382.39	m2			
	鋼製建具 撤去	3.15	m2			枠・集積共
	ガ <sup>〃</sup> ラス 撤去	38.70	m2			集積共
	天井内装材 撤去	267.14	m2			ジ <sup>〃</sup> フトン程度 集積共
	壁内装材 撤去	541.10	m2			石膏ボ <sup>〃</sup> ート <sup>〃</sup> 程度 集積共
	床内装材 撤去	225.29	m2			縁甲板程度 集積共
	畳 撤去	42.00	枚			1帖物 集積共
	畳 下地板 撤去	68.04	m2			
	家具等 撤去	5.00	箇所			従物大
	流し台類 撤去	4	箇所			L=1800程度
	木造とりこわし	267.3	m2			集積・積込共
	アスベスト含有建材撤去	141.31	m2			
	とりこわし機械運搬費	1.00	往復			
	計					

積み込み運搬 細目別内訳

解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材処理						
	コンクリート類 集積・積み込み	41.22	m3			機械
	内装材 積み込み	83.72	m3			機械
発生材運搬						
	コンクリート類 タンク 10 t 機械積込 D=19.5 km 以下	0.016	m3			
	コンクリート類 タンク 10 t 機械積込 D=19.5 km 以下	41.22	m3			
	木材類 タンク 10 t 機械積込 D=9.5 km 以下	50.17	m3			
	仕上材・材料類 タンク 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	0.97	m3			ガラス・陶器類
	仕上材・材料類 タンク 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	11.29	m3			モルタル
	石膏ボード類 タンク 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	6.58	m3			
	仕上材・材料類 タンク 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	5.84	m3			ガラスウール・断熱材類
	仕上材・材料類 タンク 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	37.8	m3			繊維くず
	仕上材・材料類 タンク 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	0.1	m3			廃油
	仕上材・材料類 タンク 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	0.03	m3			蛍光管
	仕上材・材料類 タンク 10 t 機械積込 D=60.0 km 以下	1.187	m3			金属くず（有価物）
	計					

## 産業廃棄物処分費 細目別内訳

解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物処分費						
	有筋コンクリート	49.44	t			
	木材	27.60	t			
	モルタル・ALC	13.5	t			
	ガラス・陶器類	0.97	t			
	廃プラ	0.35	t			
	石膏ボード類	6.58	t			
	グラスウール・断熱材	0.17	t			
	繊維くず	4.5	t			
	廃油	0.09	t			
	蛍光灯	70	本			
	金属くず（有価物）	1.05	t			
	アスベスト含有建材	1.6	t			スレート・エイロックタフ
	循環税相当額	95.43	t			
	計					



直接工事費細目別内訳

[illegible]







直接工事費細目別内訳

[illegible]





直接工事費細目別内訳

[illegible]







留萌北部森林管理署  
羽幌森林事務所新築工事

番 号	名 称	番 号	名 称	番 号	名 称	番 号	名 称
意 匠 - 1	特記仕様書 - 1	構 造 - 1	構造仕様書	電 気 - 1	電気特記仕様書	機 械 - 1	機械特記仕様書 - 1
- 2	特記仕様書 - 2	- 2	地業・基礎・土台・小屋梁伏図	- 2	配置図・電力電話引込図	- 2	機械特記仕様書 - 2
- 3	特記仕様書 - 3	- 3	小屋・床板・基礎・1階断熱伏図	- 3	分電盤結線図・機器姿図	- 3	屋外配管図・機器表
- 4	特記仕様書 - 4	- 4	軸組図	- 4	電灯設備図	- 4	衛生設備図
- 5	付近見取図・配置図・求積図・外構図・計画概要・面積表	- 5	見付面積求積図・軸組計算図・軸組計算表	- 5	幹線・コンセント設備図	- 5	冷暖房・換気設備図
- 6	仕上表・使用材料表	- 6	耐力壁標準図	- 6	弱電設備配線図		
- 7	平面図						
- 8	立面図・断面図						
- 9	天井伏図・屋根伏図	解 体 - 1	解体・移設 配置図				
- 10	矩計図 - 1	- 2	解体事務所＋住宅 平面図				
- 11	矩計図 - 2	- 3	解体事務所＋住宅 立面図				
- 12	矩計図 - 3	- 4	解体事務所＋住宅 仕上表				
- 13	展開図 - 1	- 5	解体事務所＋住宅 矩計図01				
- 14	展開図 - 2	- 6	解体事務所＋住宅 矩計図02				
- 15	展開図 - 3	- 7	解体事務所＋住宅 矩計図03				
- 16	建具表	- 8	解体車庫・物置 平面図・立面図				
- 17	部分詳細図						


備 考	 <div>1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社 1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志</div>	工 事 名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図 番	HV-TTL	承 認	共 通	
		図 面 名	表紙・図面リスト	縮 尺	図示			担 当
		年月日	R07.07.21					

[illegible]

	乾燥別（・乾燥 ・末乾燥） 等級（・1等 ・2等 ・ （ ）機械による曲げ応力等級区分を行う枠組壁工法構造用製材 使用箇所（ 図示 ・ 樹種名（ ・ 寸法形式（ 図示 ・ 乾燥別（・乾燥 ・末乾燥） 曲げ応力等級等（ ・ (3)枠組壁工法構造用たて継ぎ材 種類（・（ ）・（ ）・（ ）） （ ）たて枠用たて継ぎ材 使用箇所（ 図示 ・ 樹種名（ ・ 寸法形式（ 図示 ・ 等級等（ ・ （ ）甲種たて継ぎ材 使用箇所（ 図示 ・ 樹種名（ ・ 寸法形式（ 図示 ・ 等級等（ ・ （ ）乙種たて継ぎ材 使用箇所（ 図示 ・ 樹種名（ ・ 寸法形式（ 図示 ・ 等級等（ ・ (c)集成材 種類（・（ ）・（ ）・（ ）） （ ）造作用集成材 使用箇所（ 図示 ・ 樹種名（ ・ 見付け材面の品質、寸法（ ・ （ ）化粧ばり造作用集成材 使用箇所（ 図示 ・ 樹種名（心材、化粧薄板）（ ・ 化粧薄板の厚さ（ ・ 見付け材面の品質、寸法（ ・ （ ）構造用集成材 使用箇所（ 図示 ・ 強度等級（ ・ 材面の品質（ ・ 接着性能（ ・ 樹種名（ ・ （ ）化粧ばり構造用集成柱 使用箇所（ 図示 ・ 樹種名（心材、化粧薄板）（ ・ 化粧薄板の厚さ（ ・ 寸法（ ・ (d)単板積層材 （ ）造作用単板積層材 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 表面の品質（等級又は化粧加工の方法）（ ・ 防虫処理（ ・ （ ）構造用単板積層材 使用箇所（ 図示 ・ 接着性能（ ・ 樹種名（ ・ 厚さ（ ・ 曲げ性能（ ・ (e)構造用パネル 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ (f)合板 種類（・（ ）・（ ）・（ ）・（ ）） （ ）普通合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着の程度（ ・ 板面の品質（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 表板の樹種（ ・ （ ）構造用合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級（ ・ 板面の品質（ ・ 防虫処理（ ・ 表板の樹種（ ・ （ ）天然木化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 合板の処理（・防虫 ・難燃） 化粧板の樹種（ ・ （ ）特殊加工化粧合板 使用箇所（ 図示 ・ 厚さ（ ・ 接着程度（ ・ 等級
--	---



9 屋 根 及 び と い 工 事	1 適用範囲	・適用する節（ ・ 1 節 ・ 2 節 ・ 3 節 ・ 4 節 ・ 5 節 ・ 6 節 ・ 7 節） ・建築基準法に定められた構造計算規程に基づき安全性が確認された工法（ 図示 ）	(9.1.1(a)) (9.1.1(b))	10 階段	・適用範囲（ ・ ささら桁階段 ・ 力桁階段） ・製材の寸法（ ） ・工法（ ・ 表10.7.1標準とする。）	(10.7.1(b)) (10.7.2) (10.7.3)	12	1 適用範囲	・適用する節（ ・ 2 節 ・ 3 節 ・ 4 節 ・ 5 節 ・ 6 節 ・ 7 節 ・ 8 節 ・ 9 節 ・ 10 節 ・ 11 節 ・ 12 節）	(12.1.1)	
	2 下葺材料	・材料（ アスファルトルーフィング940 ）	(9.2.1(b))	11 押入	・製材の寸法（ ） ・押入床板、中欄板及び天袋欄板（ ・ (1) ・ (2)） ・ 10.1.3(b)(3)による普通合板接着の程度、厚さ（ ・ 類、9mm） ・ 10.1.3(b)(4)によるパーテクルボード強度及び接着材による区分、厚さ（ ・ U13タイプ以上、厚さ20mm） ・工法（ ・ 表10.8.1標準とする。）	(10.8.2(a)) (10.8.2(b)) (10.8.2(b)(1)) (10.8.2(b)(2)) (10.8.3)	建 具 工 事	2 防火戸	・防火戸の指定（ 図示 ）	(12.1.3)(a))	
	3 金属板葺材料	・屋根金属板の種類の記号及び厚さ（ CGCCR-20-Z25、厚さ0.4mm ・ JIS G 3322 塗装溶融55%Znニム - 亜鉛合金めっき鋼板 ） ・特殊釘の種類、形状、寸法等	(9.3.2(a)) (表9.3.1) (9.3.2(b)(2))	12 ひさし	・製材の寸法（ ） ・ 10.1.3(b)(3)による普通合板の接着の程度、厚さ（ ・ 類、9mm） ・化粧野地板に用いる合板（ ・ (1) ・ (2)） ・工法（ ・ 表10.9.1標準とする。）	(10.9.2(a)) (10.9.2(b)) (10.9.2(c)) (10.9.3)		3 見本の製作	・建具見本の製作（ 製作しない ・ 製作する）	(12.1.4)	
	4 平葺（一文字葺）	・葺き板の裁寸寸法（ ・ A 種 ・ B 種）	(9.3.3(b)) (表9.3.5)	13 戸袋	・雨戸（ ・ 12章2節〔アルミニウム製建具〕） ・製材の寸法（ ） ・工法（ ・ 表10.10.1標準とする。）	(10.10.1(b)) (10.10.2) (10.10.3)		4 アルミニウム製建具	・アルミニウム製建具の耐風圧性、気密性、水密性の等級（ S-4 A-3 W-4 ） ・外部に面するアルミニウム建具の性能等級（ A 種 ・ B 種 ・ C 種） ・防音サッシの適用（ ・ ドアセット ・ サッシ） ・ 防音ドアセットの遮音性の等級 。ただし、箇所は図示 ・ 防音サッシの遮音性の等級 。ただし、箇所は図示 ・断熱サッシの適用（ ・ ドアセット ・ サッシ） ・断熱ドアセットの断熱性の等級 K 2 。ただし、箇所は図示 ・断熱サッシの断熱性の等級 H 5 。ただし、箇所は図示 ・耐震ドアセットの適用及び面内変形追随性の等級 。ただし、箇所は図示 ・網戸の防虫網の材料（ 合成樹脂製、線径0.25mm、編目目16～18メッシュ ） ・形状及び仕上げ ・建具の枠の見込み寸法（ 表12.2.1による。 ） ・アルミニウム材表面処理の種類（ ・ 透明系（ ・ 標準色 ・ 注文色） ・ 着色系（ ・ 色 ）） ・工法 ・水切り、ぜん板（ ・ 図示）	(12.2.2(b)(1)) (表12.2.1) (12.2.2(b)(2)) (12.2.2(b)(2)) (12.2.2(b)(3)) (12.2.2(b)(3)) (12.2.2(b)(3)) (12.2.3(e)(2)) (12.2.4(b)) (12.2.4(d)) (12.2.4(a)(3))	
	5 心木なし瓦葺	・瓦葺の働き幅（ ・ 450mm ・ 418mm ・ 364mm ・ 321mm）	(9.3.5(b)) (表9.3.6)	14 床の間及び床脇欄	・製材の樹種及び寸法（ ・ 類、 ） ・既成部品の材質、形状・寸法（ ・ 表10.11.1標準とする。） ・工法（床の間）（ ・ 表10.11.2標準とする。） （床脇欄）（ ・ 表10.11.2標準とする。）	(10.11.2) (10.11.2) (10.11.3) (10.11.3)		5 鋼製建具	・鋼製建具の性能値 ・簡易気密型ドアセットを適用する。ただし、箇所は図示。 ・外部に面する鋼製建具の耐風圧性（ ・ S-2 ・ S-4 ・ S-5） ・防音サッシの適用（ ・ ドアセット ・ サッシ） ・ 防音ドアセットの遮音性の等級 。ただし、箇所は図示 ・ 防音サッシの遮音性の等級 。ただし、箇所は図示 ・断熱サッシの適用（ ・ ドアセット ・ サッシ） ・断熱ドアセットの断熱性の等級 。ただし、箇所は図示 ・断熱サッシの断熱性の等級 。ただし、箇所は図示 ・耐震ドアセットの適用及び面内変形追随性の等級 。ただし、箇所は図示	(12.3.1(b)(1)) (表12.3.1) (12.3.1(b)(1)) (表12.2.1) (12.2.2(b)(2)) (12.2.2(b)(2)) (12.2.2(b)(2)) (12.2.2(b)(3)) (12.2.2(b)(3)) (12.2.2(b)(3)) (12.2.2(b)(4))	
	6 粘土瓦葺	・材料 ・粘土瓦の種類、大きさ、産地等（ J 形、5 3 A ） ・役物瓦の種類（ 図示 ） ・瓦葺木（材質、寸法 幅 ×高さ mm以上 ） ・補強用心材（材質、寸法 幅 ×高さ mm以上 ） ・工法 ・野地板が木材以外の場合の棧木の留付け工法等（ 図示 ） ・瓦の取付け（ ） ・粘土瓦葺の棟の工法（ ・ 7 寸丸伏せ棟 ・ のし一体棟 ・ のし積棟 ）	(9.4.2(a)(1)) (9.4.2(a)(2)) (9.4.2(b)(1)) (9.4.2(c)) (9.4.3(c)(2)) (9.4.3(d)) (9.4.3(e))	左 官 工 事	1 適用範囲	・適用する節（ ・ 1 節 ・ 2 節 ・ 3 節 ・ 4 節 ・ 5 節 ・ 6 節 ・ 7 節 ・ 8 節 ・ 9 節）		(11.1.1)	6 鋼製軽量建具	・性能及び構造 ・簡易気密型ドアセットの気密性(A-2)( ・ 適用する ・ 適用しない) ・防音サッシの適用（ ・ ドアセット ・ サッシ） ・ 防音ドアセットの遮音性の等級 。ただし、箇所は図示 ・ 防音サッシの遮音性の等級 。ただし、箇所は図示 ・断熱サッシの適用（ ・ ドアセット ・ サッシ） ・断熱ドアセットの断熱性の等級 。ただし、箇所は図示 ・断熱サッシの断熱性の等級 。ただし、箇所は図示 ・耐震ドアセットの適用及び面内変形追随性の等級 。ただし、箇所は図示	(12.4.2(b)(1)) (12.2.2(b)(2)) (12.2.2(b)(2)) (12.2.2(b)(2)) (12.2.2(b)(3)) (12.2.2(b)(3)) (12.2.2(b)(3)) (12.2.2(b)(4))
	7 住宅用屋根スレート葺	・材料 ・種類、寸法及び形状、色彩等 ・役物スレートの種類（ 図示 ） ・強風地域又は高所に使用する場合での使用 ・接着剤による補強（ 図示 ） ・増留めによる補強（ 図示 ）	(9.5.2(a)) (9.5.3(d)(2))		2 ラス系下地	・適用範囲（ ・ 直張りラスモルタル下地 ・ 直張りラスシート下地 ・ 通気工法単層下地 ・ 通気工法二層下地）		(11.2.3(a)(2))	7 ステンレス製建具	・材料 ・ステンレス鋼板（ SUS304 ） ・形状及び仕上げ ・表面仕上げ（ ・ HL仕上げ ） ・工法 ・ステンレス鋼板の曲げ加工（ ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ）	(12.5.3(a)) (12.5.4(d)) (12.5.5(a)(1))
	8 アスファルトシングル葺	・材料（ 図示 ） ・軒先及びけらは等に曲面を設ける場合の半径（ 5 0 mm ）	(9.6.1(a)) (9.6.2(d))		3 直張りラスモルタル下地	・ラス（ ・ 2 種波形ラス700 ・ 2 種コプラス700 ） ・ステープル（ ・ 1019j-s ）		(11.2.3(b)( )) (11.2.3(b)( ))	8 木製建具	・材料 ・建具材の加工、組立時の含水率の種別（ ・ A 種 B 種 ・ C 種） ・フラッシュ戸の表面材の合板の種類（ 普通合板 2 等 ） ・かまち及び鏡板の樹種 ・ふすまの上張りの種類 ・形状及び仕上げ ・フラッシュ戸表面材の厚さ（ 表12.6.6 ） ・かまち戸の見込み寸法（ 3 6 mm ） ・ふすまの見込み寸法（ 2 1 mm ） ・戸ふすまの見込み寸法（ 3 0 mm ） ・紙張り障子のかまち見込み寸法（ 3 0 mm ） ・ふすまの工法（ 表12.6.9） ・縁の仕上げ（ ）	(12.6.2(a)) (表12.6.1) (12.6.2(b)(1)) (12.6.2(c)(1)) (12.6.2(d)) (12.6.3(a)(2)) (12.6.3(b)) (12.6.3(c)) (12.6.3(d)) (12.6.3(e)) (12.6.4(c))
	9 といの材料	・材料の種類及び板厚等、谷といの板厚 ・銅板板厚（ ・ 谷どいは0.4mm ・ その他のとい0.35mm ） ・硬質塩化ビニル樹脂製とい材の種類、外径、厚さ及び厚さ（ ）	(9.7.2(a)(1)) (表9.7.1) (9.7.2(a)(2)) (9.7.2(a)(3))		4 直張りラスシート下地	・ラスシート（ ・ LS4以上 ・ LS2 ・ LS1 ）		(11.2.3(c)( ))	9 建具用金物	・適用範囲 ・建具用金物の仕様（ 建具製作所の仕様 ） ・材質、形状及び寸法 ・金物種類及び見え掛り部の材質（ ） ・表12.7.1の 印の適用 ・取付け施工 ・握り玉及びレバー・ハンドル、押板類、クレセント等の取付け位置（ ） ・鍵 ・マスターキーの製作 無	(12.7.1(b)) (12.7.2(a)) (表12.7.1) (12.7.3(a)) (12.7.4(a))
	10 といの加工及び取付け	・硬質塩化ビニル製集水器及びあんこうの形等の指定	(9.7.3(c))(3))		5 通気工法単層下地	・ラス（ ・ 2 種リプラス800 ・ 2 種防水紙付きリブラル800 ） ・ステープル（ ・ 925T-S ）		(11.2.3(d)( )) (11.2.3(d)( ))			
1 木材等	・造作材の現場搬入時の含水率（ 15%以下 ） ・樹種（ 表10.1.1 ）	(10.1.3(a)) (10.1.3(c))	6 木質系セメント板		・木質系セメント板の種類（ ）	(11.2.4(a)(1))					
2 釘	・下張材に対する釘の打込み本数（ ） ・斜めに釘を打ち込む場所（ 図示 ） ・造作材化粧面の釘打ち（ ・ 隠し釘打ち ・ 釘頭埋め木 ・ つぶし頭釘打ち ・ 釘頭あらわし）	(10.1.6(a)(2)( )) (10.1.6(a)(2)( )) (10.1.6(a)(2)( ))	7 小舞下地		・小舞縄の種類（ ・ しゅろ ・ 麻 ・ わら縄 ）	(11.2.6(a)(3))					
3 ボルト	・ボルトの種類及び径（ ）	(10.1.6(c)(1))	8 木ずり下地		・木ずり用小幅板の種類（ 杉 心去り材 ）	(11.2.7(a)(1))					
4 防腐・防蟻・防虫処理	・木部の防腐・防蟻処理（ 特記 （1)から(3) ） ・地面から高さが1 m以内の外壁の木質系下地材の防腐・防蟻処理（ ・ 5.1.7〔防腐・防蟻処理〕(b)( )） ・浴室等の床、壁及び天井の仕上げの下地材の防腐・防蟻処理（ ・ 5.1.7(b)準用する。） ・台所等湿気のある場所水掛かりとなる個所の仕上げの下地材の防腐・防蟻処理（ ・ 5.1.7(b)準用する。）	(10.1.7(a)) (10.1.7(a)(1)) (10.1.7(a)(2)) (10.1.7(a)(3))	9 モルタル塗り		・材料 ・既調合モルタルを用いる場合（ ） ・既設目地材の適用及び形状（ ）	(11.3.2(d)) (11.3.2(h))					
5 窓・出入り口等	・製材の寸法（ ・ 図示 ） ・工法（ ・ 表10.2.1標準とする。）	(10.2.2) (10.2.3(a))	10 しっくい塗り		・材料 ・既調合しっくいの製造工場及び種類（ ） ・下地 ・木ずり及び小舞土壁塗り又はせっこうラスボード以外の下地（ ） ・調合及び塗り厚 ・木ずり下地の場合の仕上げ厚（ 1 5 mm mm ）	(11.6.2(c)) (11.6.3) (11.6.4)					
6 敷居・かもし等	・製材の寸法（ ・ 図示 ） ・工法（ ・ 表10.3.1標準とする。）	(10.3.2) (10.3.3)	11 小舞壁塗り	・材料 ・のりの種類（ ・ 砂壁の場合） ・上塗りに用いる色土の種類 ・色砂の種類 ・工程の種別（ A 種 ・ B 種） ・土物仕上げ ・土物仕上げ工法（ ・ ( ) ・ ( ) ・ ( ) ・ ( )） ・砂壁仕上げ工法 ・切返し仕上げ工法 ・大津仕上げ（ ・ (1) ・ (2)）	(11.7.2(e)) (11.7.2(f)) (11.7.2(h)) (11.7.5) (11.7.7(a)) (11.7.8(a))						
7 床板張り	・製材の寸法（ ） ・下張り用床板及び畳下床板（ ・ (1) ・ (2)） ・ 10.1.3(b)(3)による構造用合板厚さ（ ・ 12mm） ・ 10.1.3(b)(4)によるパーテクルボード強度及び接着剤の区分（ ・ 13P又は13Mタイプ、厚さ15mm） ・二重張り用合板は、(101.3(b)(3)による普通合板の接着の程度、厚さ（ ・ 接着の程度 類、厚さは5.5mm） ・工法（ ・ 表10.4.1標準とする。）	(10.4.2(a)) (10.4.2(b)) (10.4.2(b)(1)) (10.4.2(b)(2)) (10.4.2(c)) (10.4.3(a))	12 仕上塗材仕上げ	・仕上塗材 ・ホルムアルデヒド放散量が規定されている材料（ 4.1.1〔総則〕(b)( ) ） ・仕上塗材の種類（呼び名），仕上げの形状，工法（ ） ・内装薄塗材及び内装厚塗材で吸放湿性の特性を付加したもの（ ） ・複層仕上塗材の耐候性（ 耐候形 3 種 ） ・複層仕上塗材の種類（ ） ・防火材料の指定（ ） ・下地処理 ・その他の下地（ ）	(11.8.2(a)(1)) (表11.8.1) (11.8.2(a)(3)) (11.8.2(a)(4)) (11.8.2(a)(8)) (11.8.2(a)(9)) (表11.8.2) (11.8.2(a)(10)) (11.8.4(g))						
8 内外壁及び天井下地	・製材の寸法（ ・ 図示 ） ・化粧板類を直接取り付ける壁胴縁及び野縁等の取付け（ ・ 図示 ） ・軒の出が大きい場合の軒天井下地（ ・ 図示 ）	(10.5.2) (10.5.3(a)) (10.5.3(d))									
9 外壁、内壁及び天井板張り	・製材の寸法（ ・ 図示 ） ・天井に用いる合板（ ・ 天然化粧合板 ・ 特殊加工化粧合板） ・外壁及び内壁板張り（ ・ 表10.6.1標準とする。） ・天井板張り（ ） ・ 表10.6.2を標準とする。）	(10.6.2(a)) (10.6.2(b)) (10.6.3) (10.6.3)									

備 考		1 級建築士事務所 北海道知事登録 第 2 1 0 1 号	チカラ総合設計株式会社	1 級 建 築 士 建設大臣登録 1 7 7 6 6 4 号 若本 隆志	工 事 名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図 番	HV-TKK3	承 認	意 匠
					図 面 名	特記仕様書 - 3	縮 尺	図示		
					年月日	R07.07.21				
										0 3

[illegible]



■計画概要	
工事名称	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
建築主	住所 千064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目7〇番地 氏名 北海道森林管理局長
敷地概要	地名地番 苫前郡羽幌町南6条1丁目26番地の内 住居表示 敷地面積 400.00 m2 都市計画区域 指定あり 用途地域等 第1種住居地域 防火地域 指定なし 法第22条区域：指定あり 指定建蔽率 60% 指定容積率 200% 高さ制限 道路斜線 高度地区他 指定なし 日影規制 対象外 (H≦10m) 道路 前面道路幅員 6.00 m 接道長さ 17.976 m

	気象	積雪 1.40 m	凍結 0.6 m	基準風速V0：32 m
	地震	地震地域係数Z= 0.8	地盤種別：Ⅱ	
	地業	基礎形式：ベタ基礎	基礎底N値：3	

建築概要	建物用途	事務所
	工事の種類	新築
	構造	木造
	階数	平屋建て
	地盤面	B.M+300
	最高高さ (m)	4.10
	最高軒高さ (m)	3.20

	事務所	合計
建築面積 (m2)	65.21	65.21
1階床面積 (m2)	56.93	56.93
2階床面積 (m2)	0.00	
延べ面積 (m2)	56.93	56.93

設備概要	給水	給水本管より	電気	北電
	給温水	電気温水器より	冷房	電気（エアコン）
	排水	公共下水道へ	暖房	灯油（FF）
	ガス	なし		
	換気	第3種機械換気		
	防災	消火器		

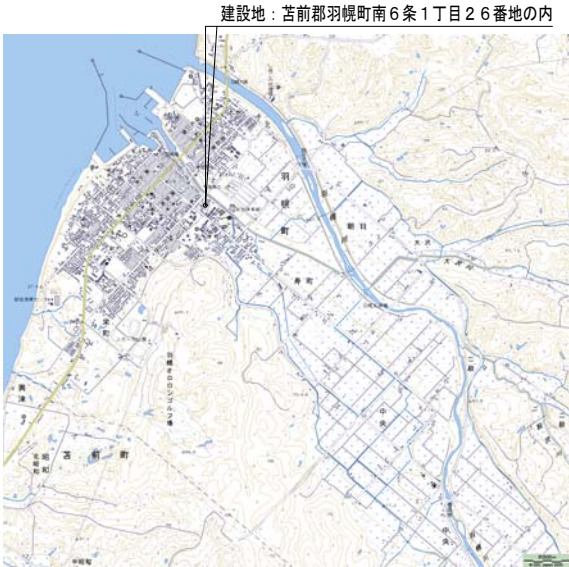
■面積表	
用途地域	第1種住居地域
工種	新築
棟	事務所
敷地面積	1 400.00

	合計	400.00 m2
建築面積	1	31.95 事務室
	2	17.96 車庫
	3	7.02 物置
	4	8.28 ポーチ

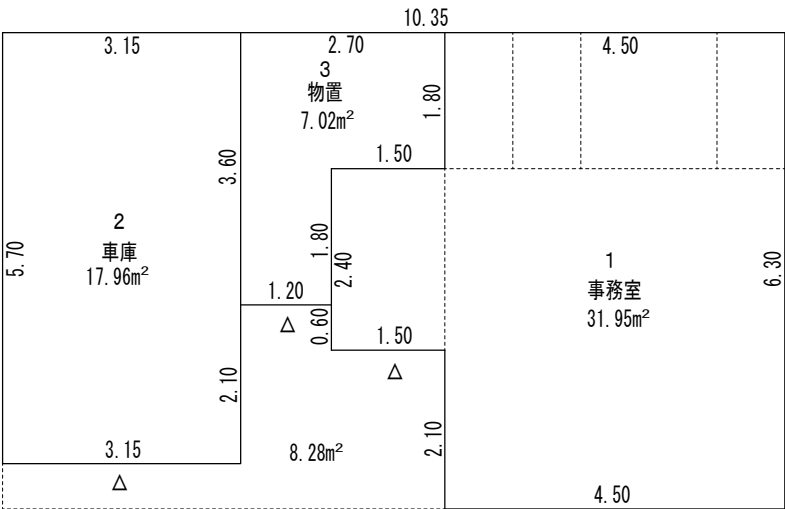
	合計	65.21 m2
建蔽率	65.21 ÷ 400.00	16.30 % ≦ 60 %
1F床面積	1	31.95 事務室
	2	17.96 車庫
	3	7.02 物置

	計	56.93 m2
2F床面積		

	計	m2
延床面積 合計	56.93	m2
容積対象面積	56.93 ÷ 5	45.54 m2
容積率	45.54 ÷ 400.00	11.39 % ≦ 200 %

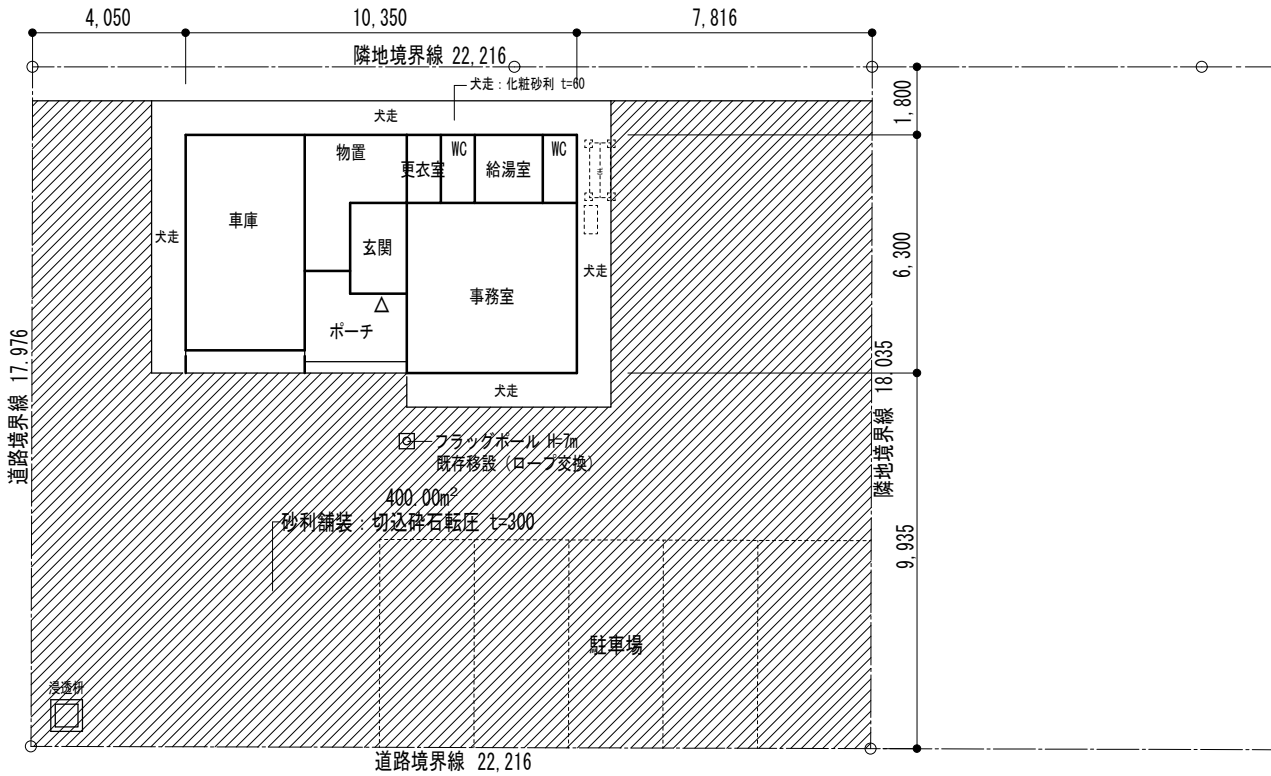


付近見取図



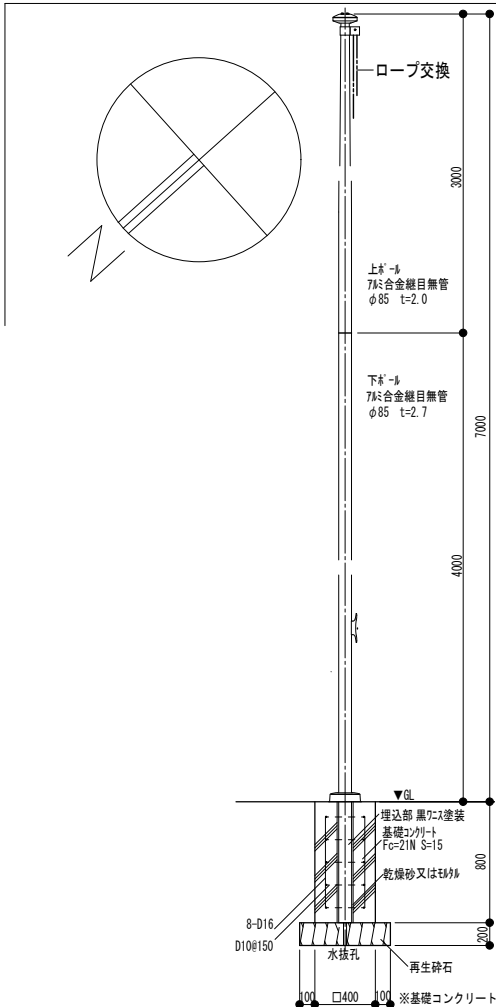
求積図 S=1/200  
(CAD求積)

道路幅員6m

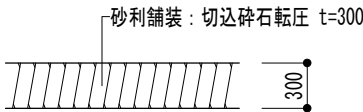


道路幅員 5m

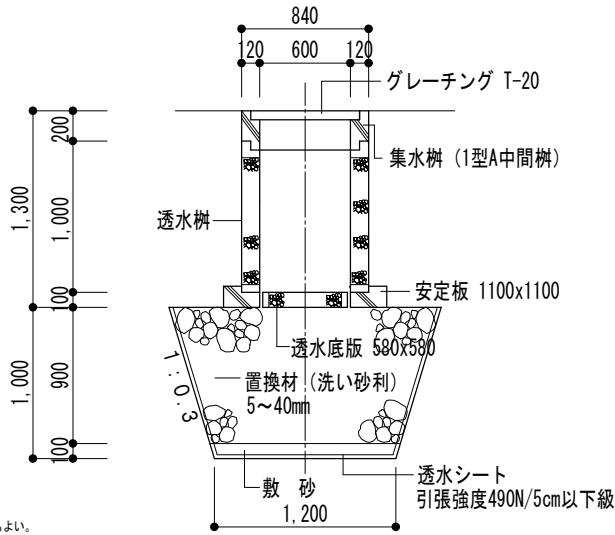
配置図 S=1/200




フラッグポール詳細図 S=1/50



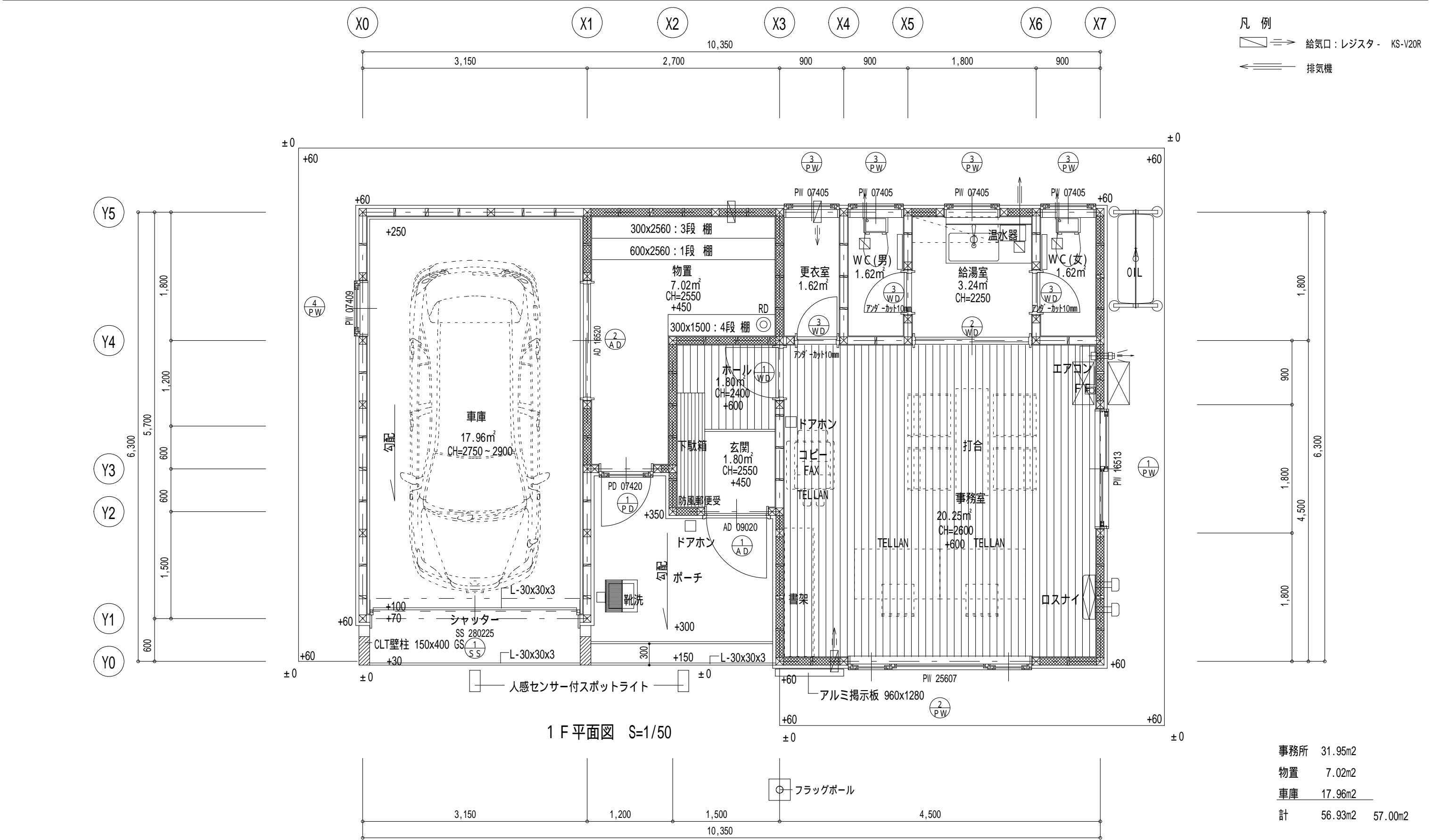
砂利舗装詳細図 S=1/50



雨水浸透樹詳細図 S=1/50

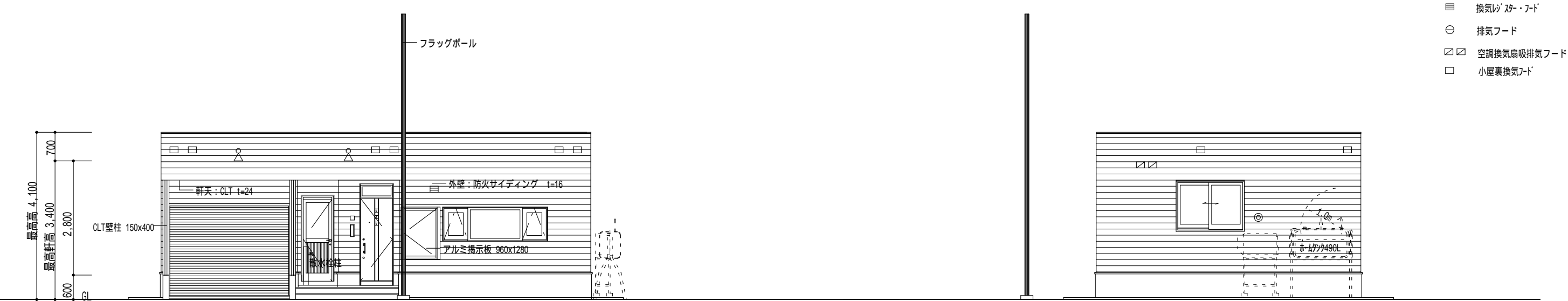
備考	 <div>1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社</div>	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図番	HV-HIT	承認	意匠 05
			図面名	付近見取図・配置図・求積図・外構図・計画概要・面積表	縮尺	図示		
					年月日	R07.07.21		





法定算定表																						
階	室名	寸法(m)	床面積 合計 (㎡)	サツ番号	窓面積		窓面積 (㎡)	採光					換気			排煙						
					W 1	H 1		補正 係数	採光 面積 (㎡)	必要採光面積		判定	有効 開口 (㎡)	床面積 × 1/20 (㎡)	判定	有効 開口 (㎡)	床面積 × 1/50 (㎡)	判定				
										床面積 × 1/7 (㎡)	床面積 × 1/20 (㎡)											
1階	事務室	4.500×4.500 =	20.25	PW-1	1,650	1,300	1.14	1.00	1.81	-	0.98	OK	H1.30×W0.825 = 1.07	0.98	OK	H0.50×W0.825 = 0.412	0.405	OK				
				PW-2	2,550	700	1.78	1.00	1.78				H0.70×W0.665×2 = 0.93									
備 考				<div><div><div></div></div><div>1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号</div><div>チカラ総合設計株式会社</div></div>						<div>1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志</div>			<div>工 事 名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事</div> <div>図 面 名 平面図</div>				<div>図 番 HV-PLN</div> <div>縮 尺 図示</div> <div>年月日 R07.07.21</div>		<div>承 認</div> <div>担 当</div>		<div>意 匠</div> <div>07</div>	

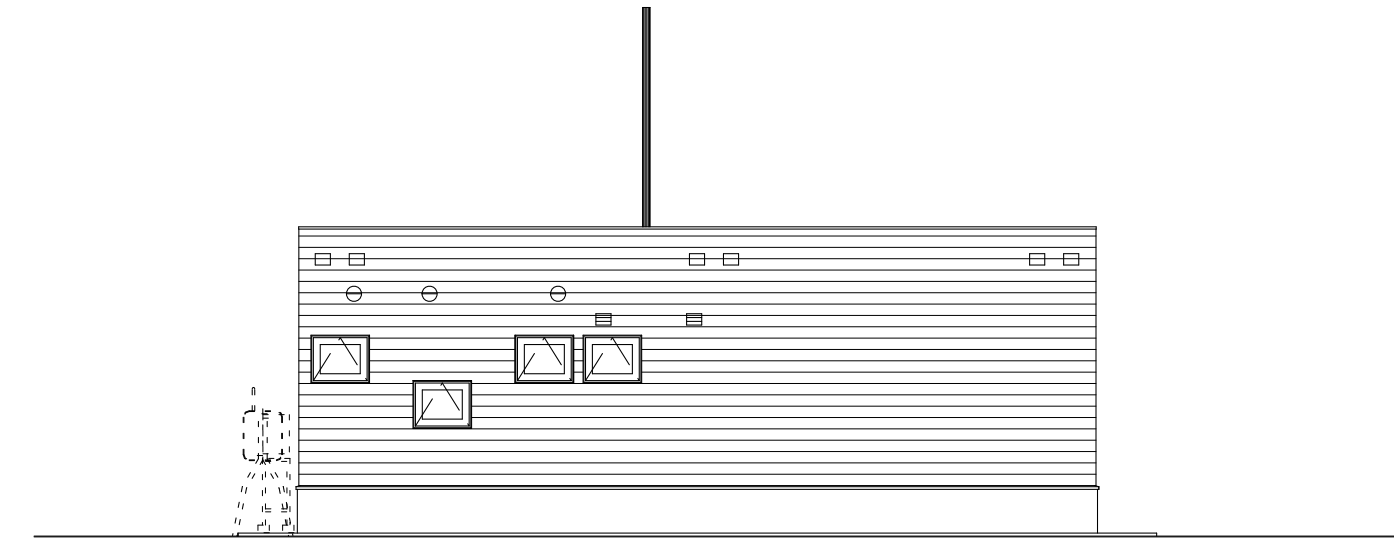




- 換気機・フード
- 排気フード
- 空調換気扇吸排気フード
- 小屋裏換気フード

北西立面図 S=1/100

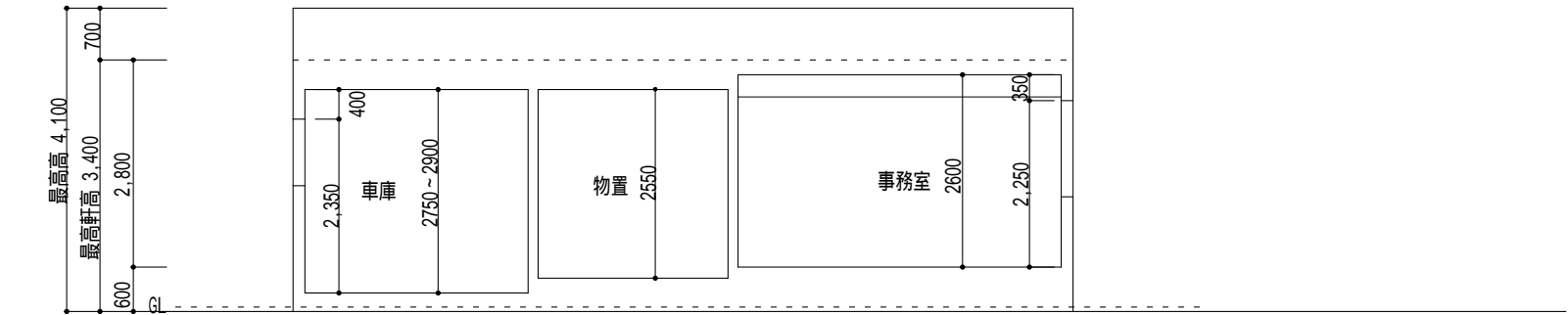
北東立面図 S=1/100



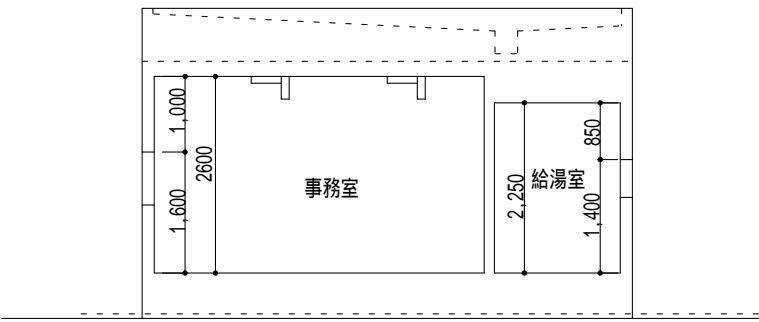
南東立面図 S=1/100



北東立面図 S=1/100

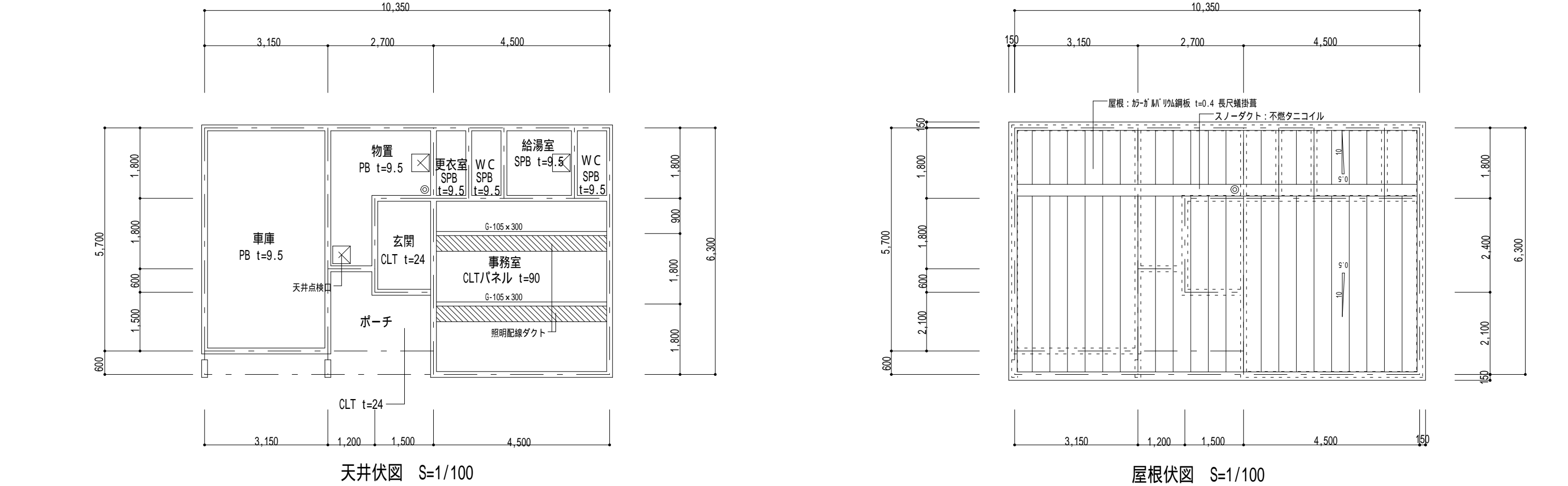


断面図 S=1/100

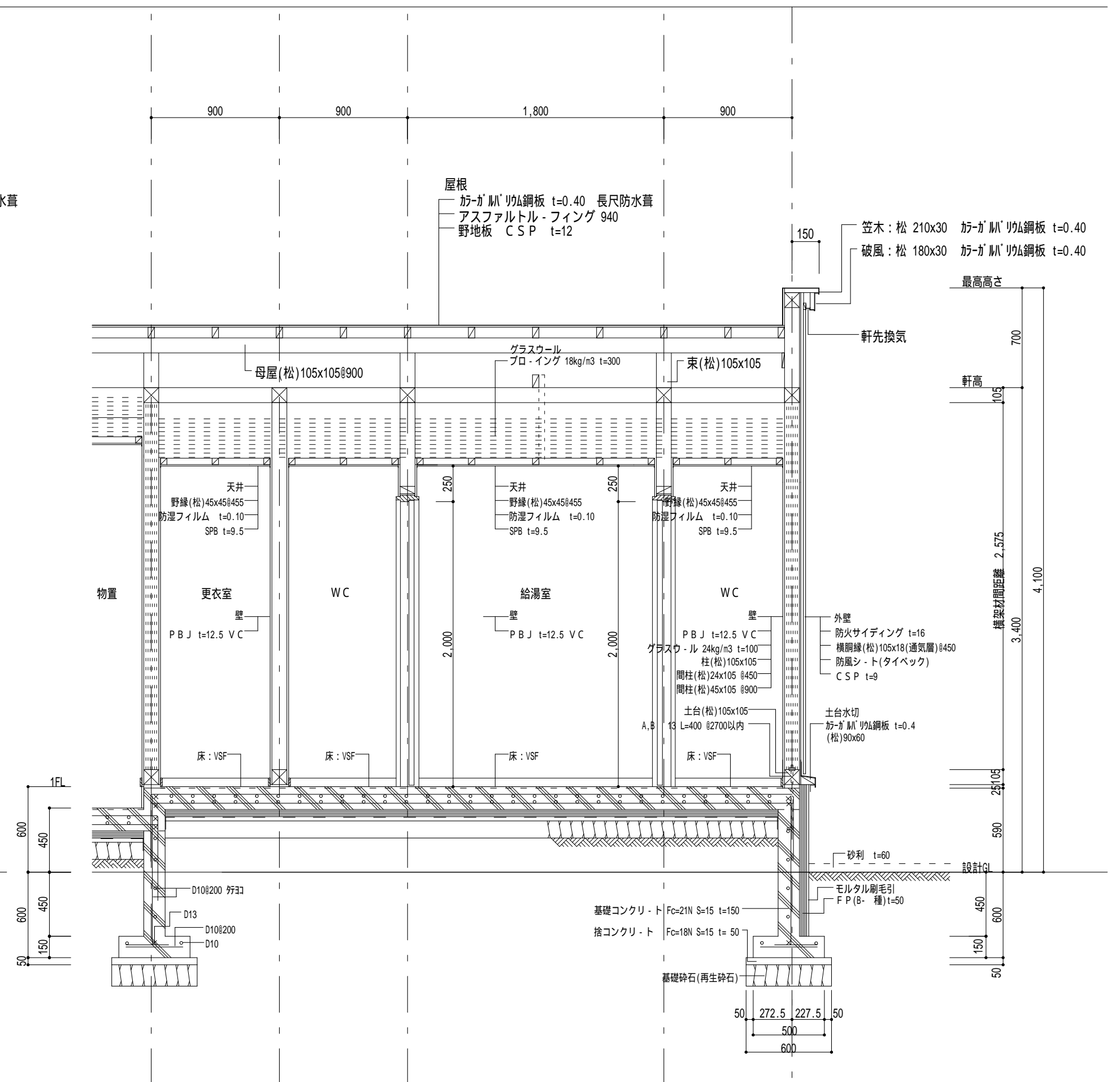
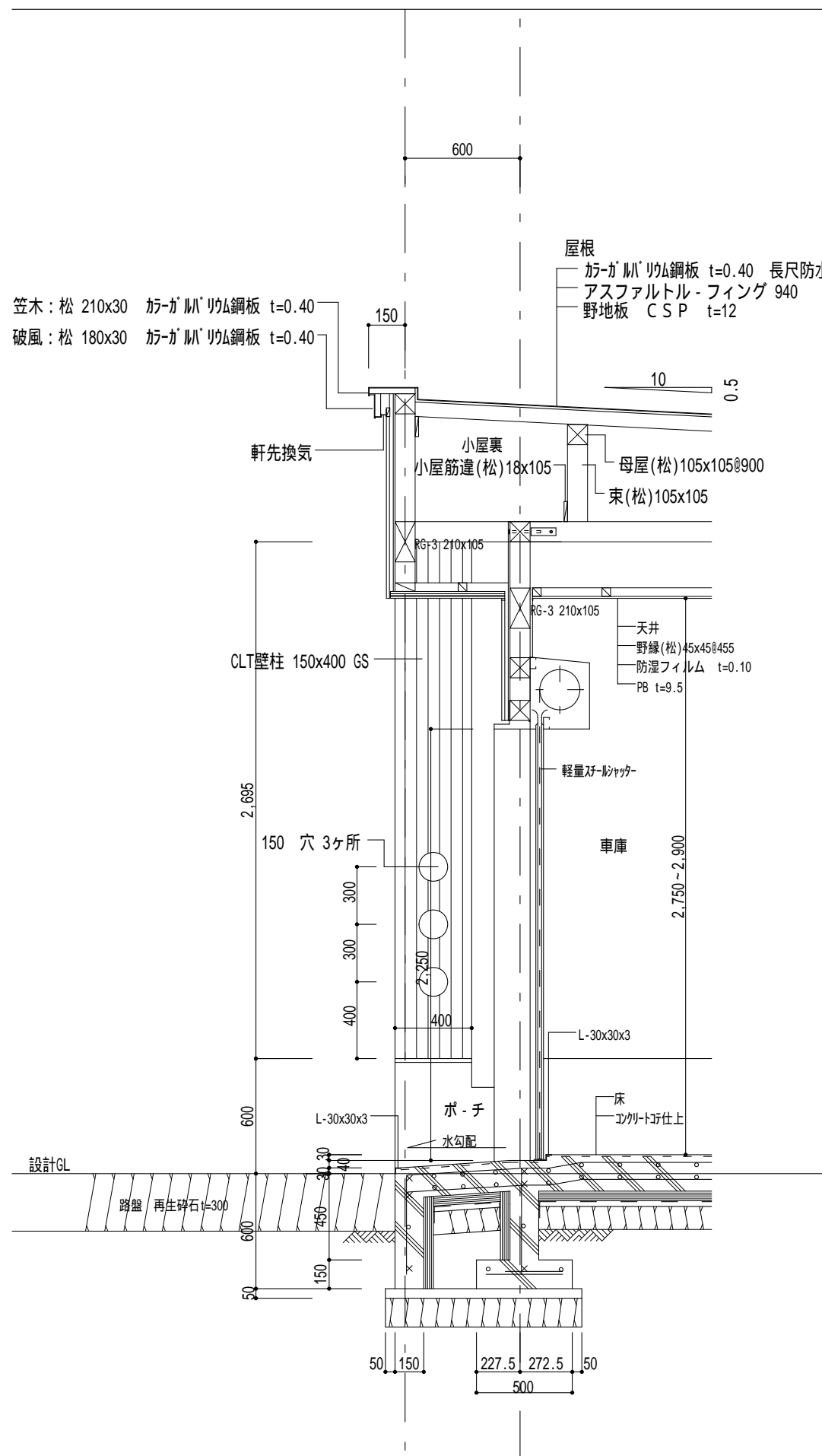


断面図 S=1/100

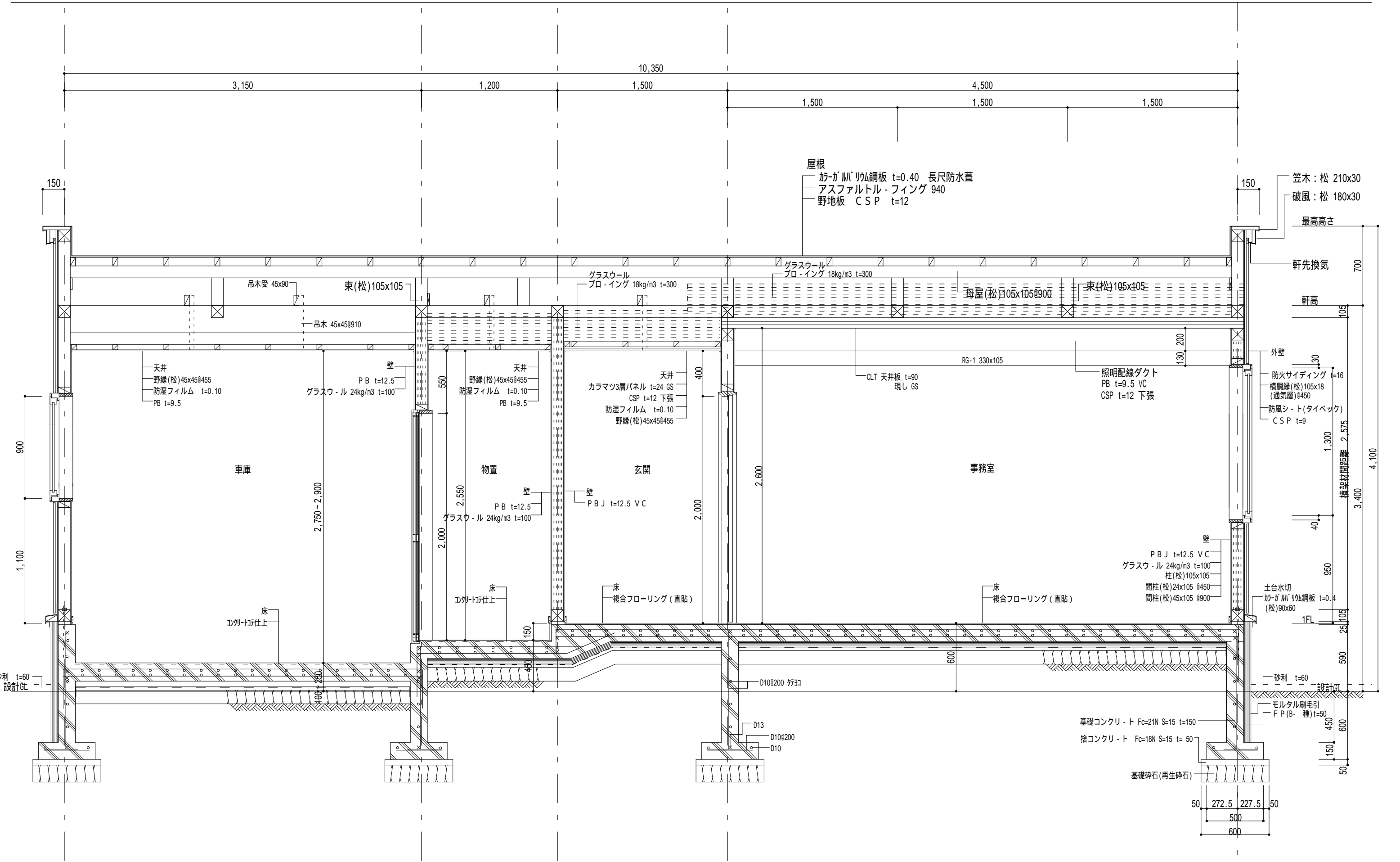
備 考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号  チカラ総合設計株式会社	1 級 建 築 士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工 事 名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図 番	HV-ELV	承認	意 匠
				図 面 名	立面図・断面図	縮 尺	図示		
						年月日	R07.07.21		



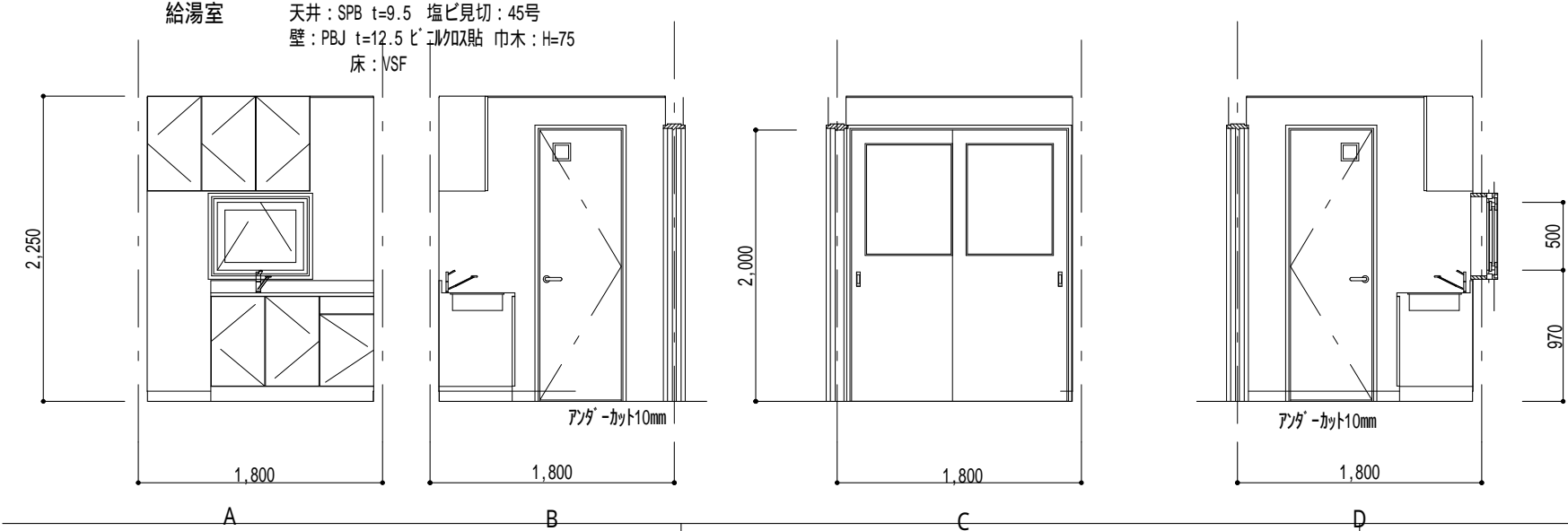
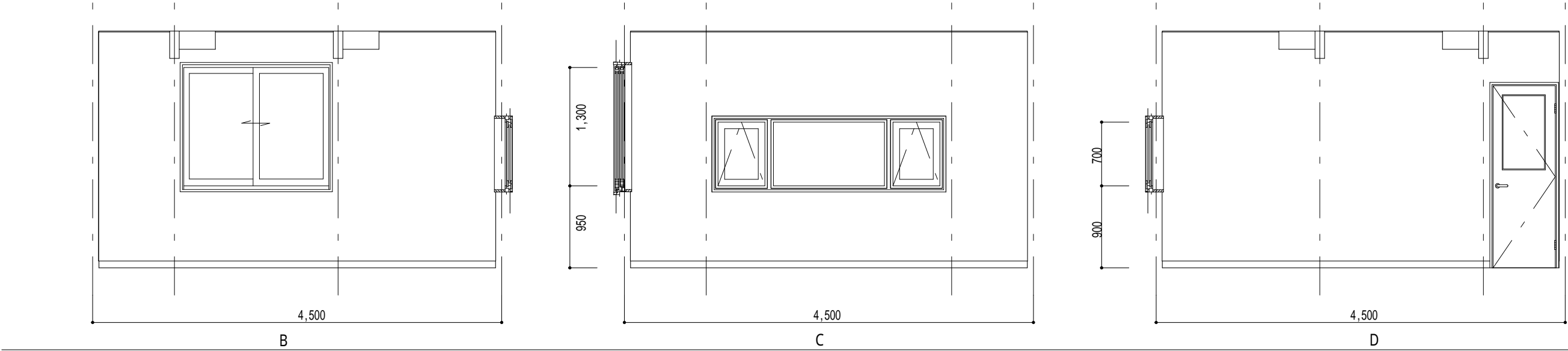
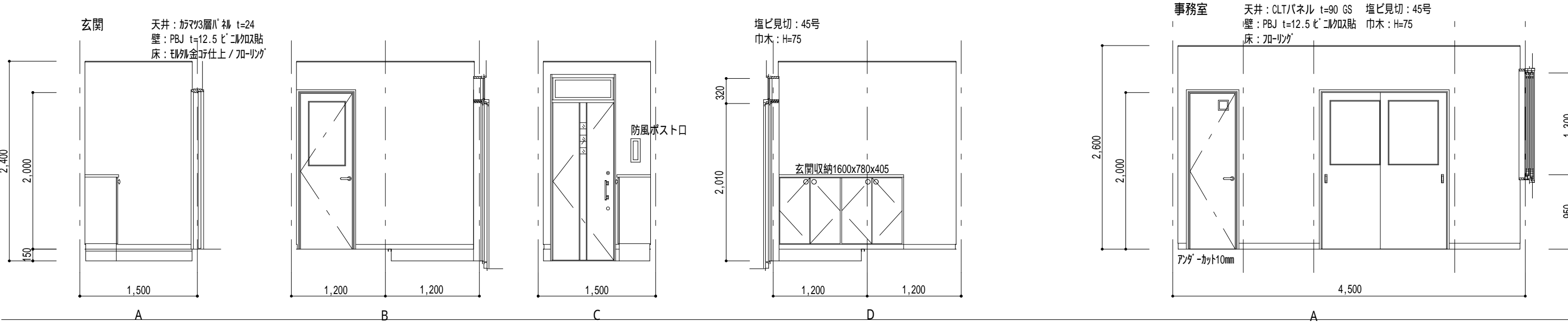


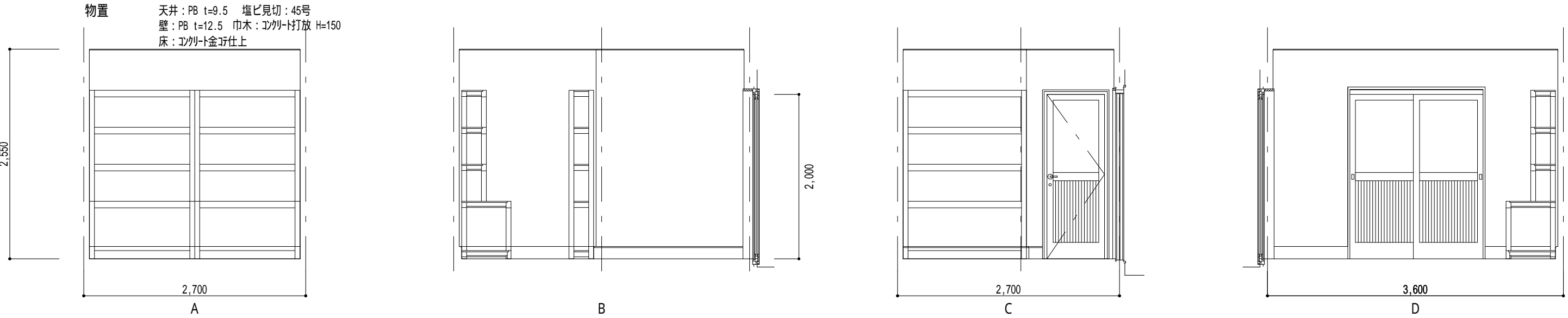
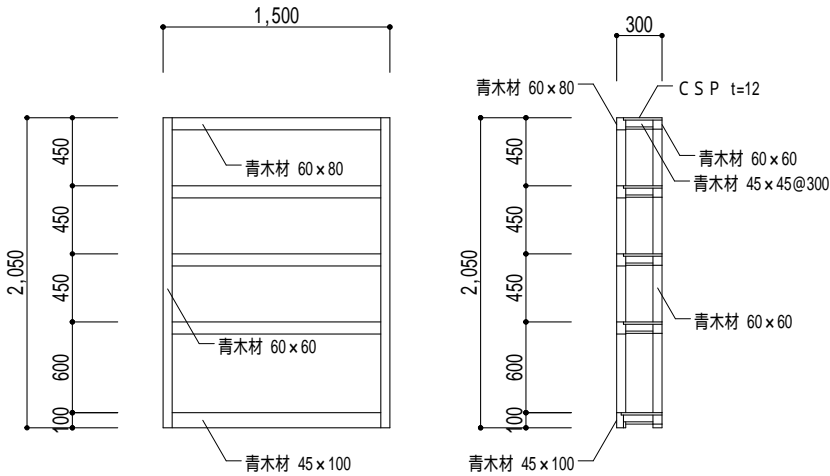
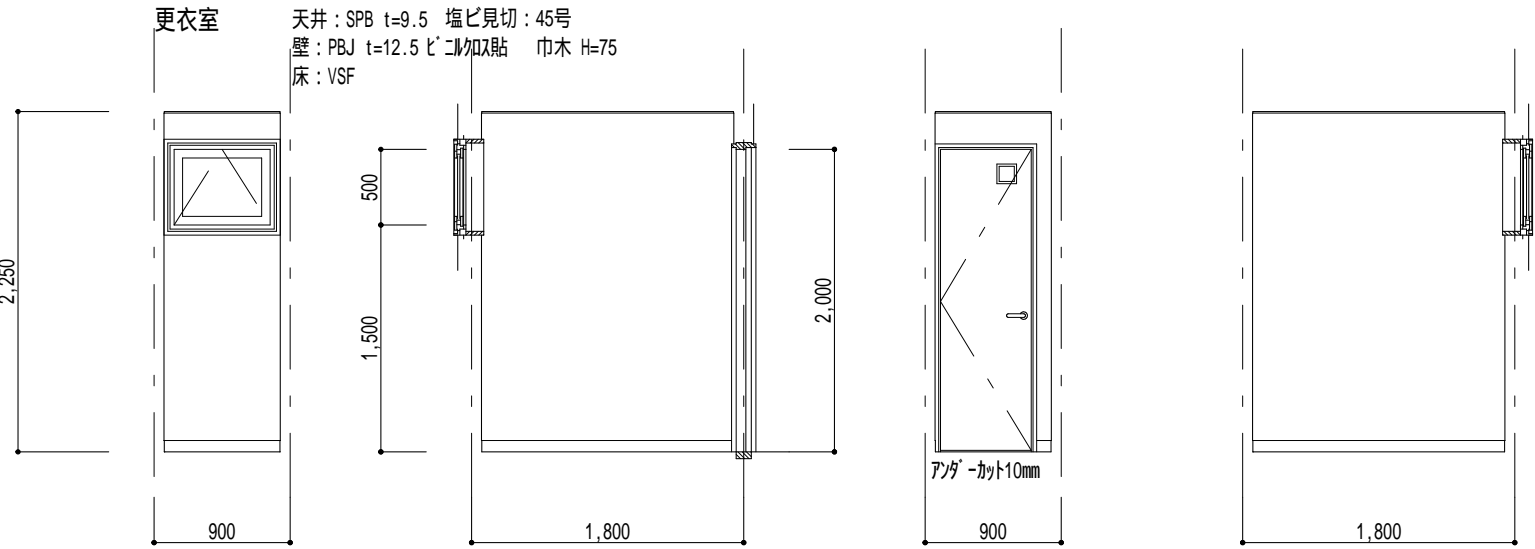
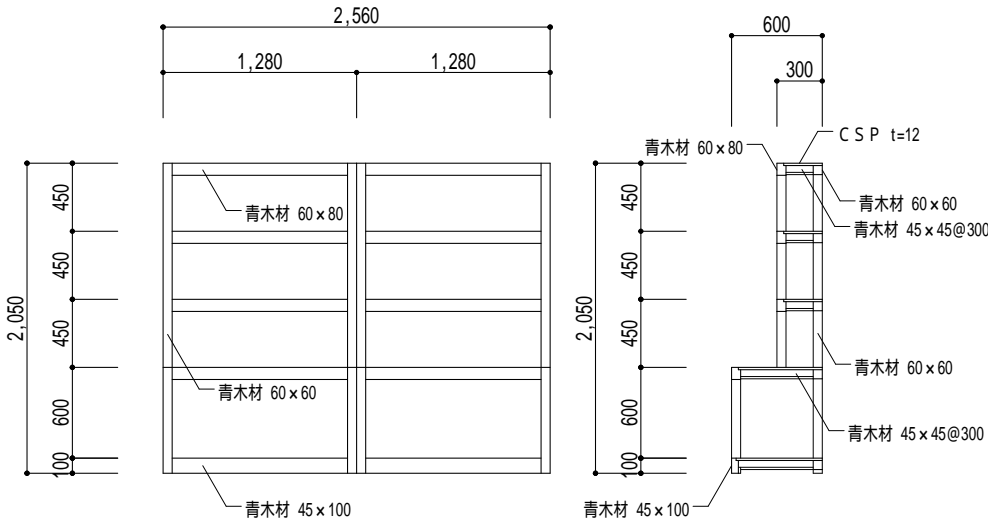
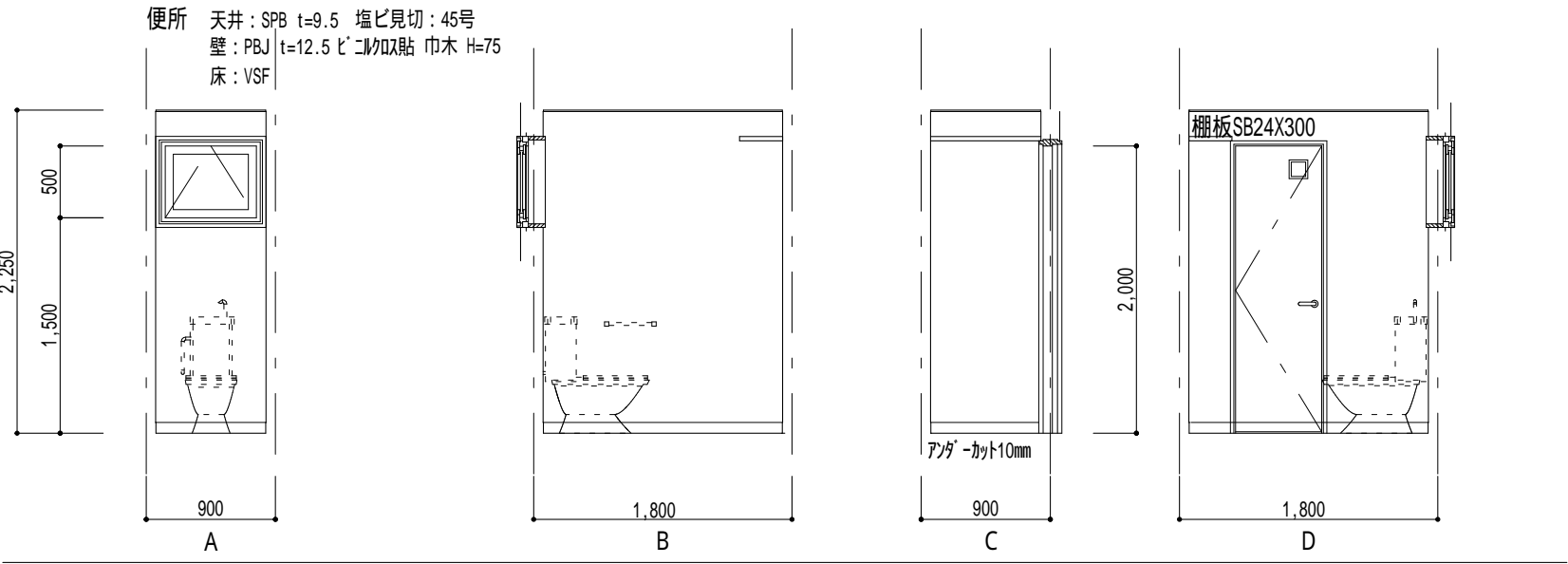


備 考	<div><div><div></div></div></div> <div>1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社</div>	<div>1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志</div>	工 事 名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図 番	HV-KNA2	承 認	意 匠
			図 面 名	矩計図 - 2	縮 尺	1/30		
					年月日	R07.07.21		

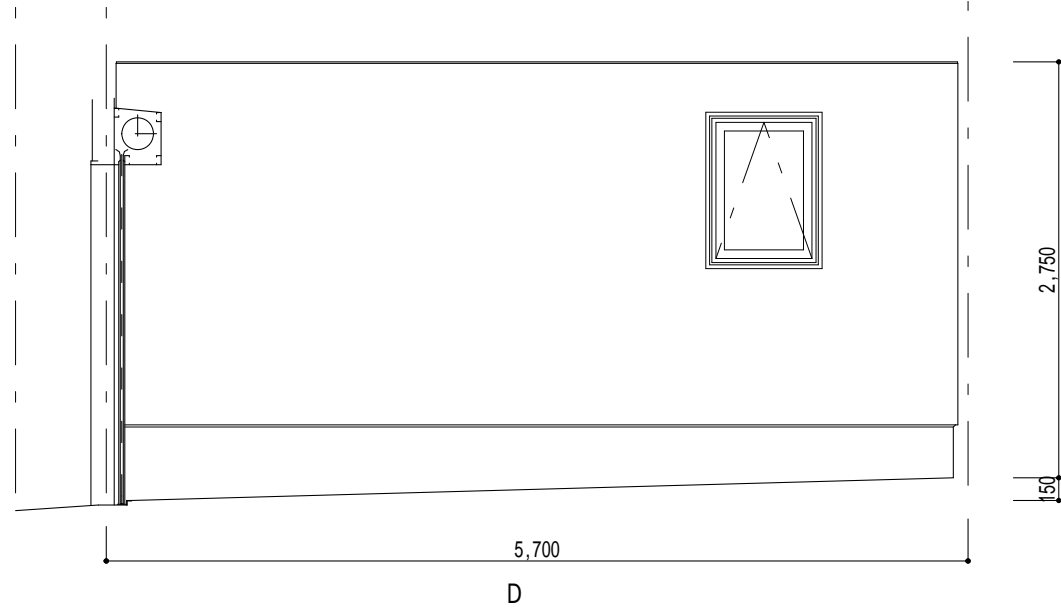


備考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図番	HV-KNA3	承認  担当	意匠  12
				図面名	矩計図 - 3	縮尺	1/30		
						年月日	R07.07.21		





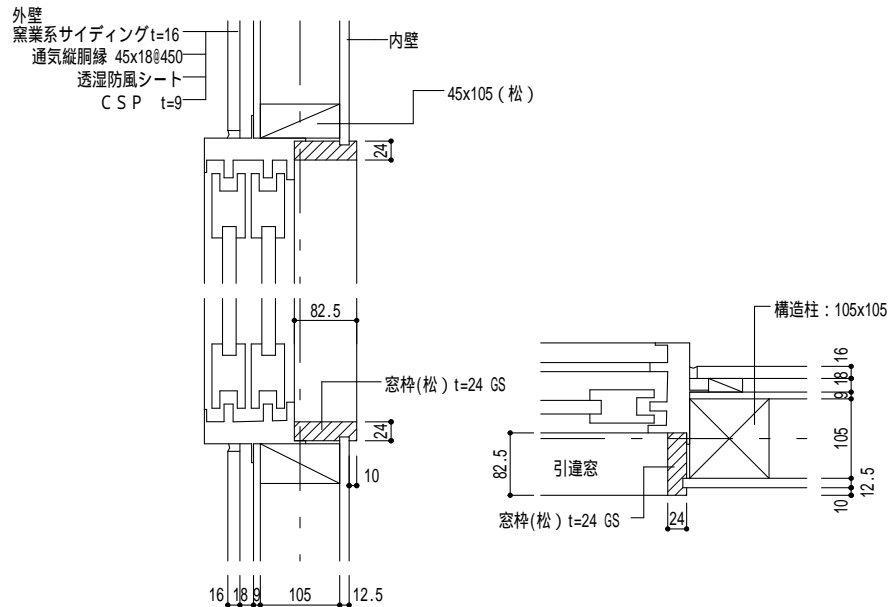
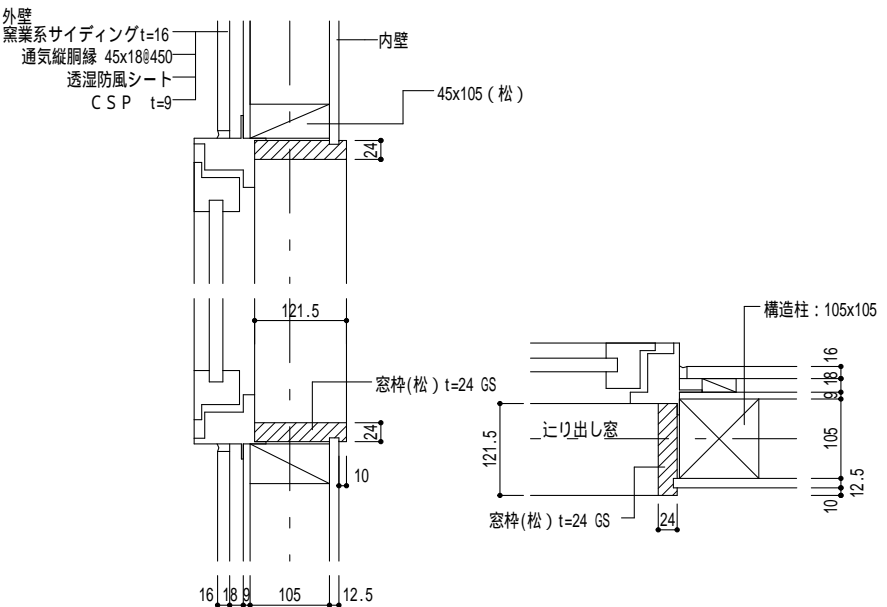
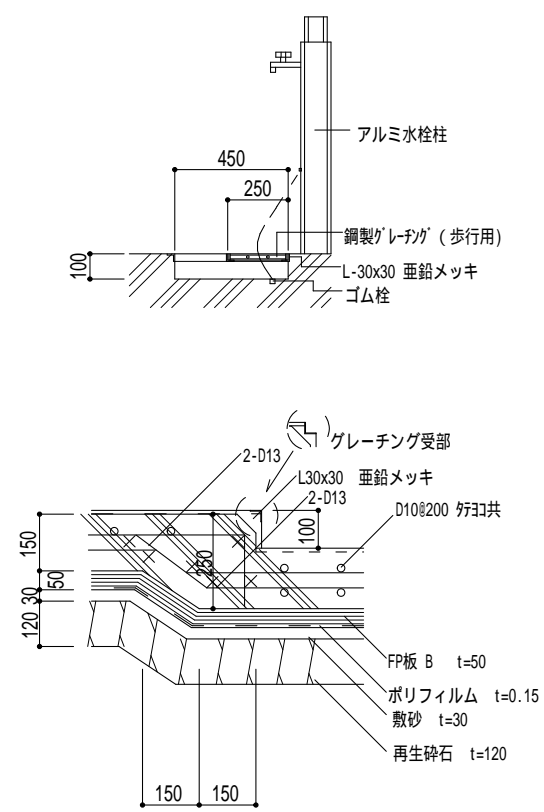
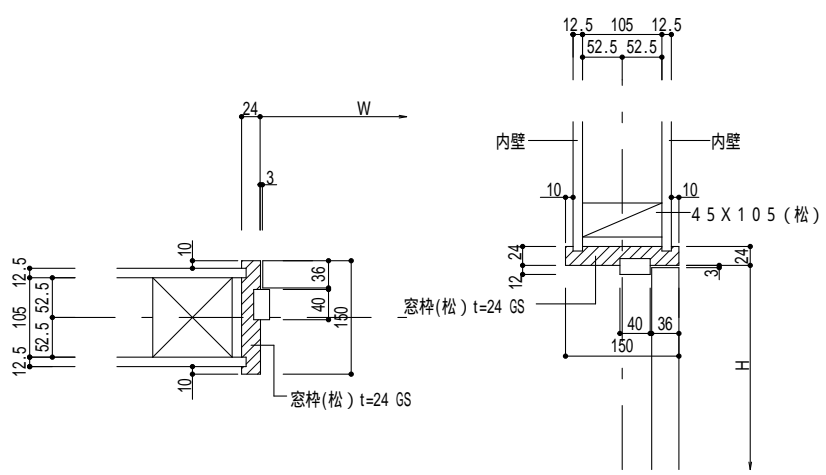
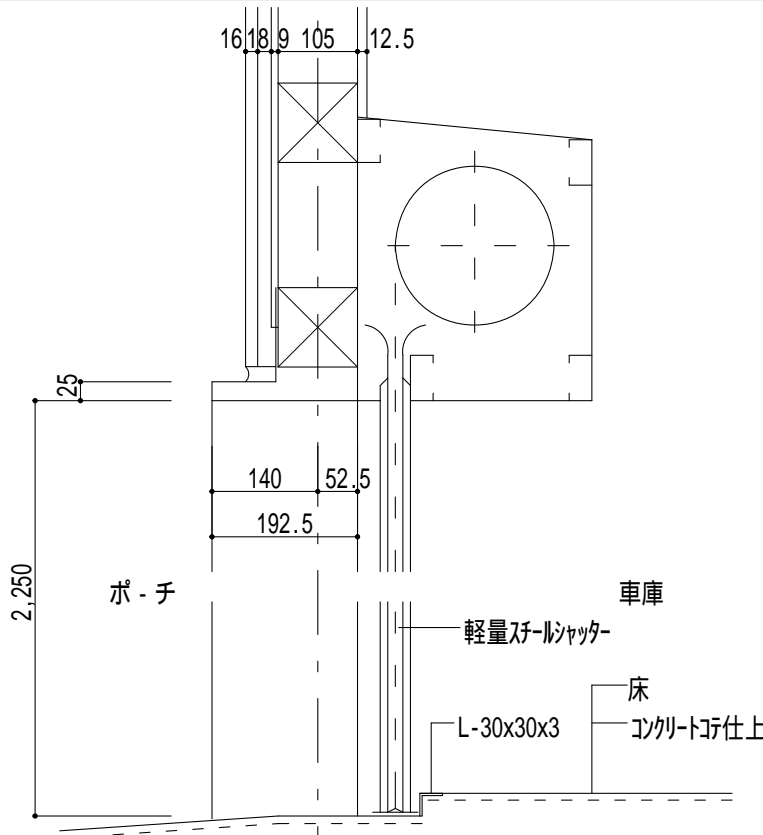
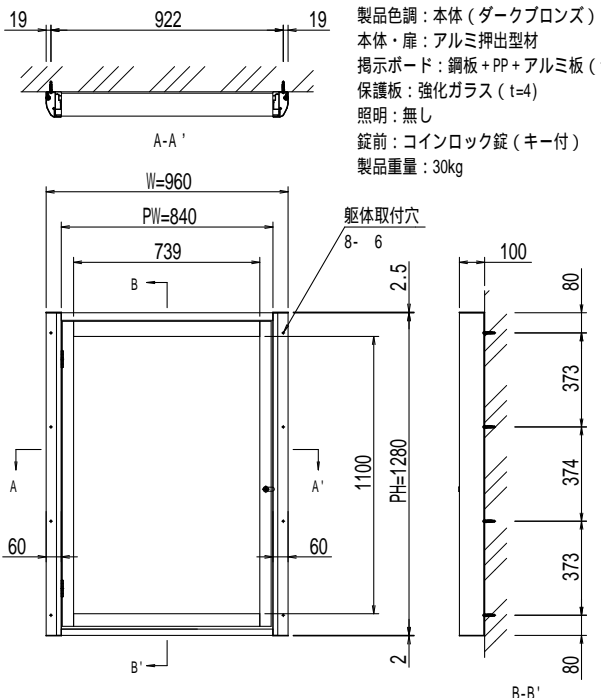
備考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事 図面名 展開図 - 2	図番 HV-DEV2	承認 担当	意匠 14
					縮尺 1/50		
					年月日 R07.07.21		



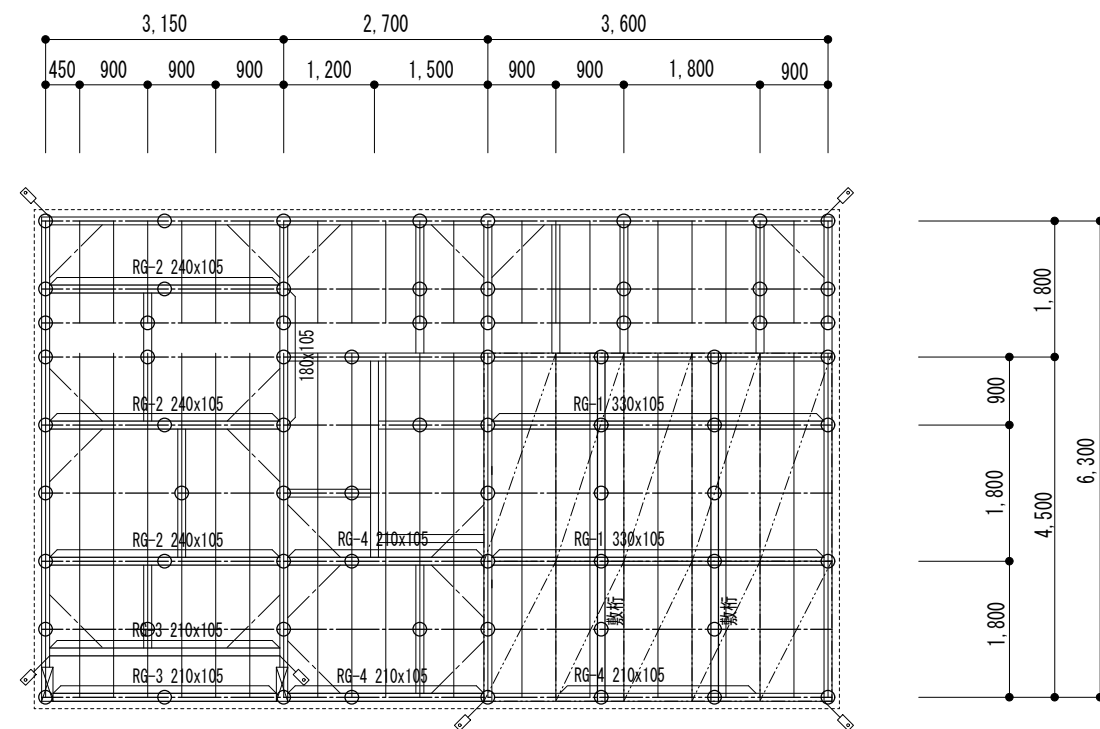
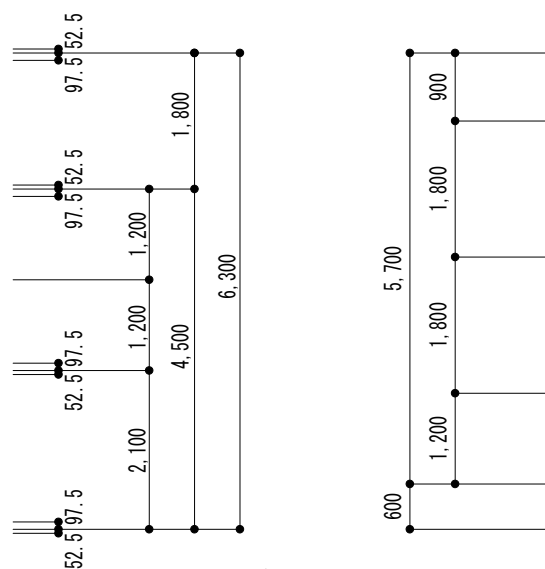
備 考	 <div>1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社 1級 建 築 士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志</div>	工 事 名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図 番	HV-DEV3	承 認	意 匠 15
		図 面 名	展開図 - 3	縮 尺	1/50	担 当	
		年月日	R07.07.21				










記号・室名・数量		PW-1 事務室	1ヶ所	PW-2 事務室	1ヶ所	PW-3 更衣室・便所・給湯室	4ヶ所	PW-4 車庫	1ヶ所	PD-1 倉庫	1ヶ所				
窓 図															
	FL			FL			FL			FL			FL		
	形式・見込	引違い樹脂製窓（半外付）		65	横にり出し樹脂製窓	65	横にり出し樹脂製窓	65	横にり出し樹脂製窓	65	片開戸	65			
	材質・仕上	プラスチック			プラスチック		プラスチック		プラスチック		プラスチック				
	ガラス	PG P3+A12+P3 Low-e			PG P3+A12+P3 Low-e		PG F4+A12+P3 Low-e		PG F4+A12+P3 Low-e		PG F4+A12+P3 Low-e				
金 物	レバーハンドル他一式			レバーハンドル他一式		レバーハンドル他一式		レバーハンドル他一式		レバーハンドル他一式					
備 考	16513 網戸 ブラインド			25607 網戸 ブラインド		07405 網戸		07409 網戸		07420					
記号・室名・数量		WD-1 事務室	1ヶ所	WD-2 給湯室	1ヶ所	WD-3 便所・更衣室	3ヶ所								
姿 図															
	FL			FL			FL								
	形式・見込	片開フラッシュ戸		36	引違フラッシュ戸	36	片開フラッシュ戸	36							
	材質・仕上	プリント合板 t=4			プリント合板 t=4		プリント合板 t=4								
	ガラス	P3			F4		F4								
金 物	丁番：SUS レバーハンドル空錠					丁番：SUS 表示付きレバーハンドル									
備 考				引手：SUS		小窓付									
記号・室名・数量		AD-1 玄関	1ヶ所	AD-2 物置	1ヶ所	SS-1 車庫	1ヶ所								
姿 図															
	FL			FL			FL								
	形式・見込	片開ドア			引違フラッシュ戸		軽量バランスシャッター	40							
	材質・仕上	アルミ			アルミパネル		スチール								
	ガラス	PG P4+A12+N6.8 Low-e			F4										
金 物	付属品1式			引手：SUS 鍵錠：SUS レール：SUS 戸車：樹脂		錠 その他付属品									
備 考		ポスト口無し													

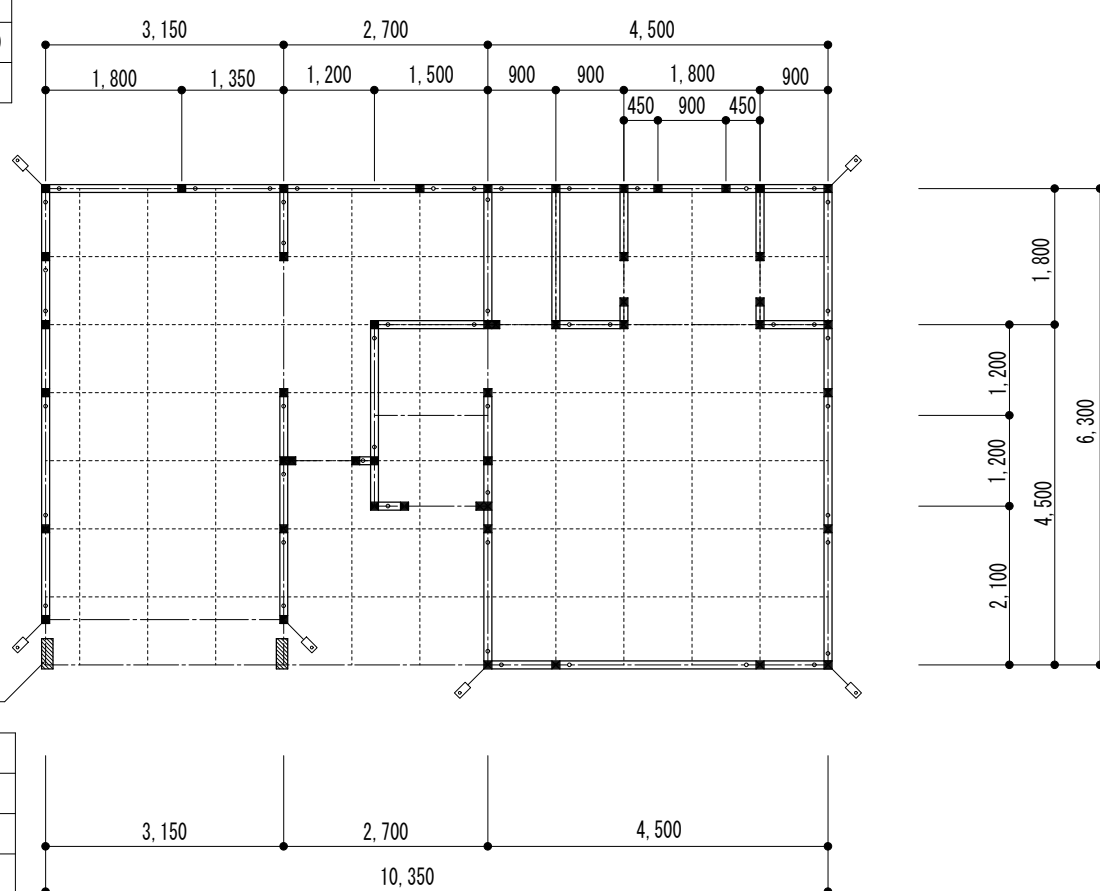
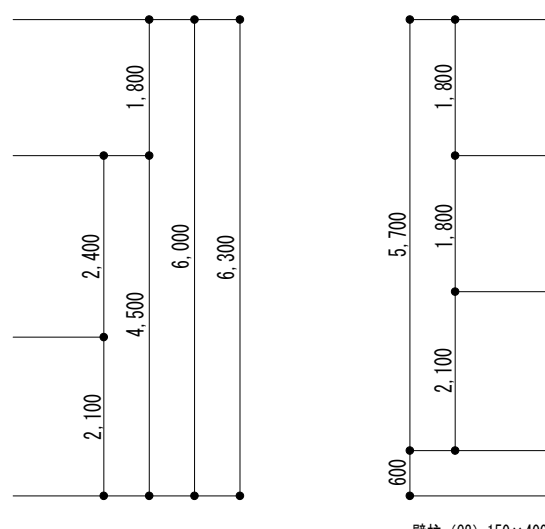
樹脂製建具詳細図（PW-1） S=1/10		樹脂製建具詳細図（PW-2・PW-3・PW-4） S=1/10		沓洗場 S=1/30,1/20	
<div></div> <div>断面図                      平面図</div>		<div></div> <div>断面図                      平面図</div>		<div></div> <div>アングルは使用グレーチングの形状に合わせる。</div>	
木製建具枠詳細図（開き戸） S=1/10		シャッター詳細図（SS-1） S=1/10		掲示板 S=1/30	
<div></div> <div>平面図                      断面図</div>		<div></div>		<div></div> <div>製品色調：本体（ダークブロンズ）・扉（サンシルバー） 本体・扉：アルミ押出型材 掲示ボード：銅板+PP+アルミ板（t=3）マグネットタイプ 保護板：強化ガラス（t=4） 照明：無し 錠前：コインロック錠（キー付） 製品重量：30kg</div>	
備考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社		1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	
				工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	
				図面名 部分詳細図	
				図番 HV-DTL	
				縮尺 図示	
				承認	
				担当	
				意匠	
				17	







凡例	
	敷 桁 : 105×105
	火打梁 : 105×105 M12ボルト締
	小屋束 : 105×105
	母 屋 : 105×105 @900
	垂 木 : 45×75 @455
	小屋梁 : カラマツ構造用集成材 E105-F300
	柱頭羽子板ボルト (SB・E)

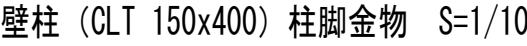
小屋伏図 S=1/100



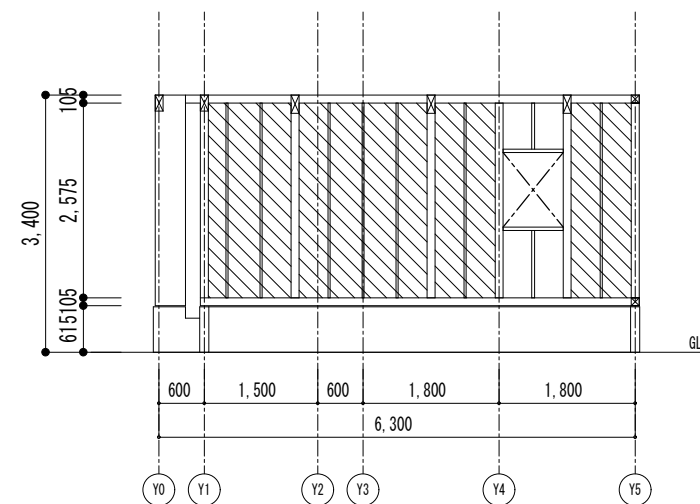
凡例		壁柱 (C2) 150×400 CLT
	特記なきは 105×105	
■	上階柱位置 (C1) 105×105	
	上階柱位置 (C2) 150×400 CLT	
○	アンカーボルト M-12 L=400 @2700	
	柱脚羽子板ボルト (SB-E)	

土台伏図  $S=1/100$

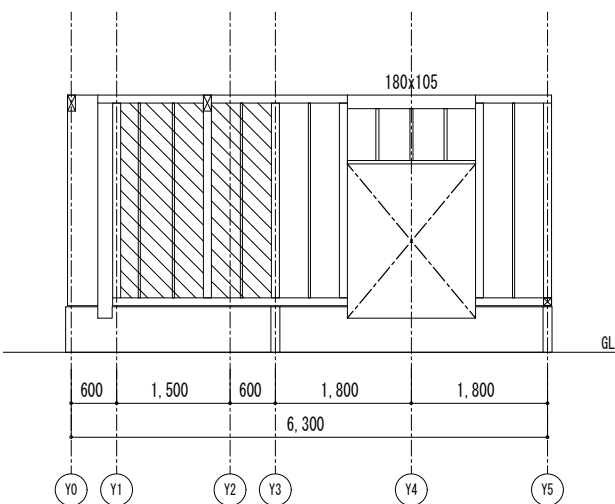




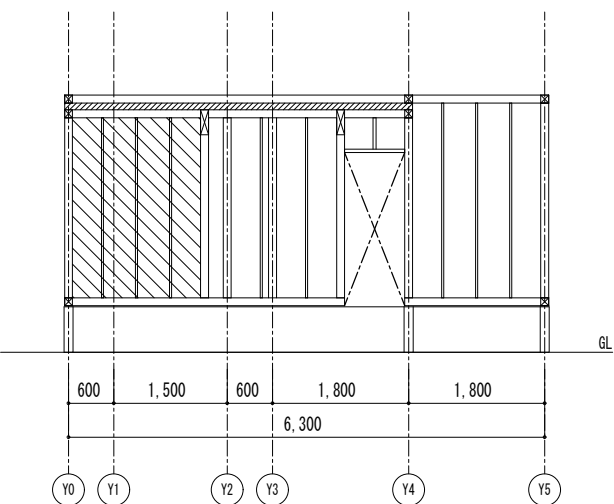
備 考	 <div>1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社 1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志</div>	工 事 名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図 番	HV-FUS2	承 認	構 造
		図 面 名	小屋・床板・基礎・1階断熱伏図	縮 尺	図示		
				年月日	R07.07.21		



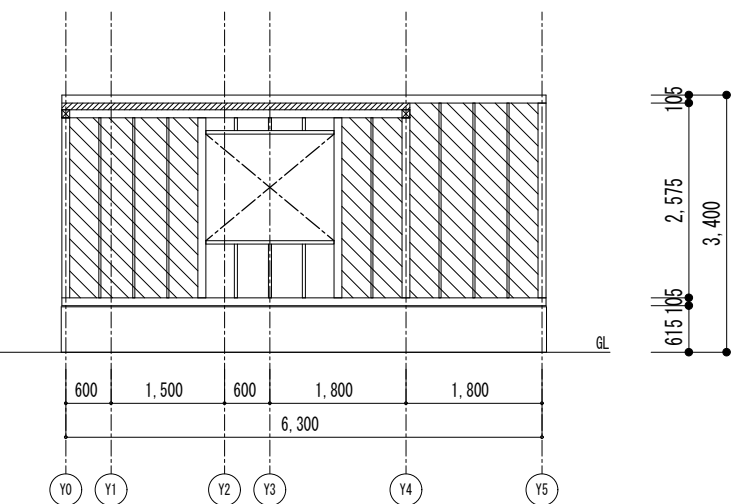
X0 通り芯 軸組図 1/100



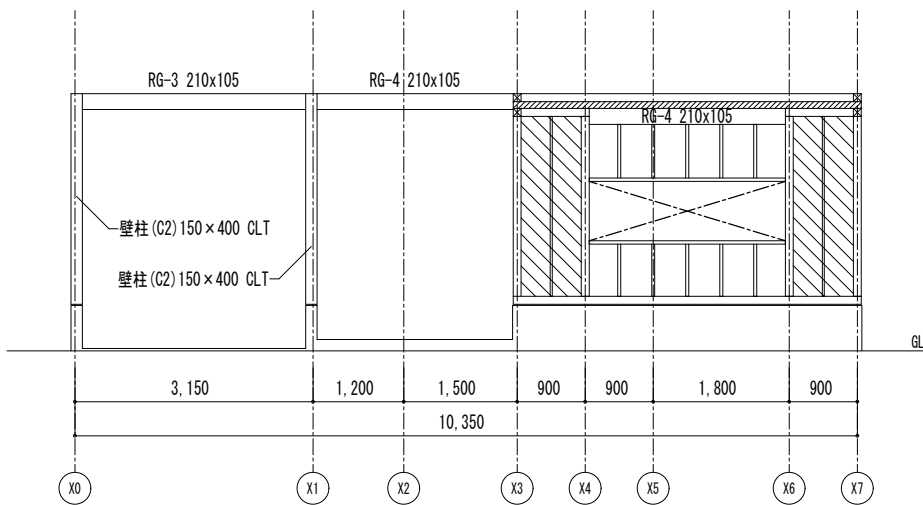
X1 通り芯 軸組図 1/100



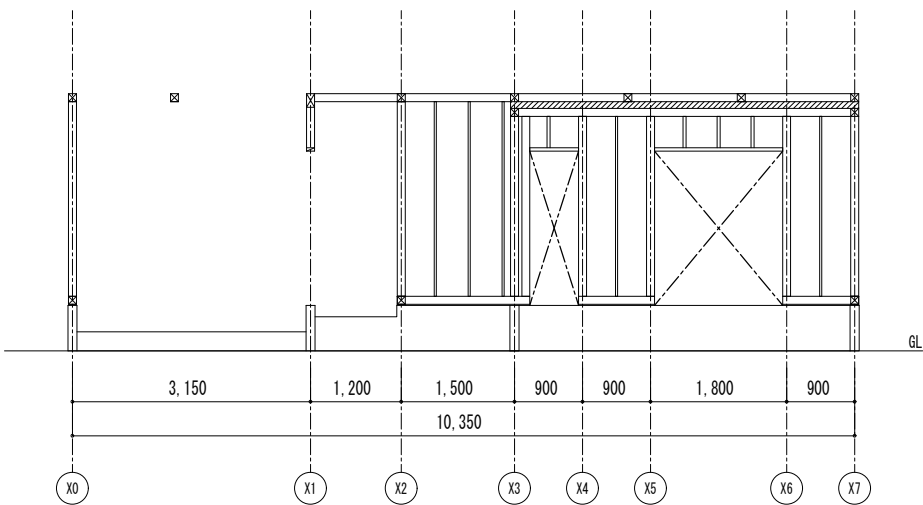
X3 通り芯 軸組図 1/100



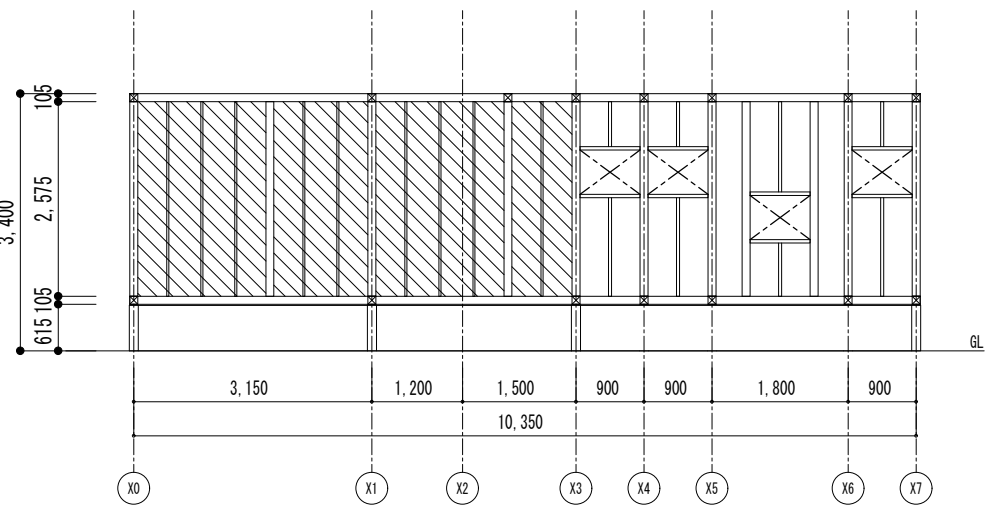
X7 通り芯 軸組図 1/100



Y0 通り芯 軸組図 1/100

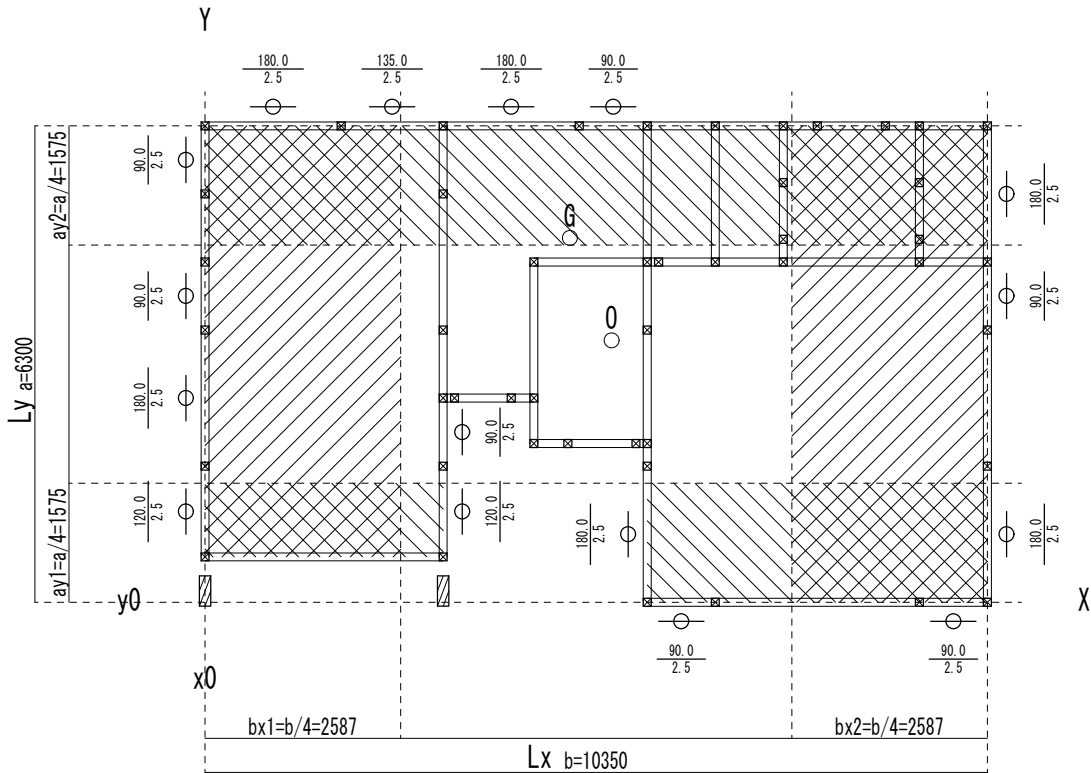


Y4 通り芯 軸組図 1/100



Y5 通り芯 軸組図 1/100

備考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事 図面名 軸組図	図番 HV-JIK	承認 担当	構造 04
					縮尺 図示		
					年月日 R07.07.21		

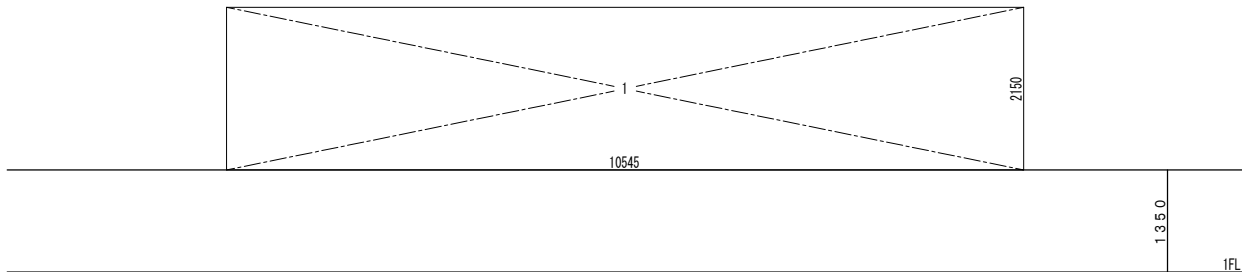


耐力壁配置図 S=1/100

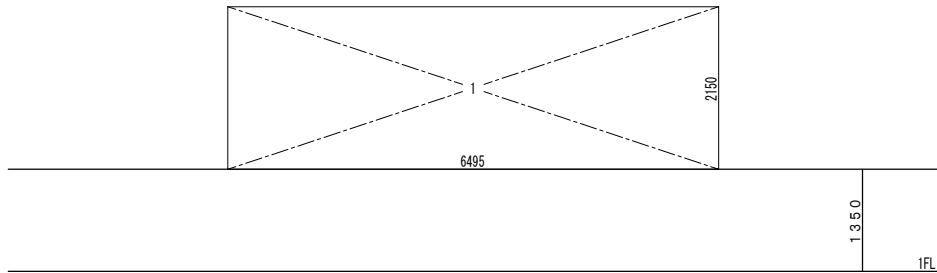
		風圧力					地震力					判定		
1 階	X 方向	13.97	X	0.50	=	6.9850	56.92	X	0.28	=	15.94	15.94	≤	19.1250
	Y 方向	22.68	X	0.50	=	11.3400						15.94	≤	33.0000
2 階	X 方向	0.00	X	0.50	=	0.0000	0.00	X		=	0.0000	0.0000	≤	0.0000
	Y 方向	0.00	X	0.50	=	0.0000						0.0000	≤	0.0000

見付面積計算表													
X方向見付面積						Y方向見付面積							
1 階	1	6.495 x 2.150 =				13.964250	1 階	1	10.545 x 2.150 =				22.671750
						=							=
						=							=
						=							=
						=							=
						=							=
	合計					13.964250		合計					22.671750
	1 階見付面積					13.97		1 階見付面積					22.68

有効軸組の算定								
					X方向の軸組		Y方向の軸組	
1階	軸組の種類	入れ方	軸組長	倍率	軸組箇所数	有効軸組長	軸組箇所数	有効軸組長
1階	構造用合板		0.9000	2.5	3	6.7500	4	9.0000
	構造用合板		1.2000	2.5			2	6.0000
	構造用合板		1.3500	2.5	1	3.3750		
	構造用合板		1.8000	2.5	2	9.0000	4	18.0000
					計	19.1250	計	33.0000



y方向見付面積図 S=1/100



x方向見付面積図 S=1/100

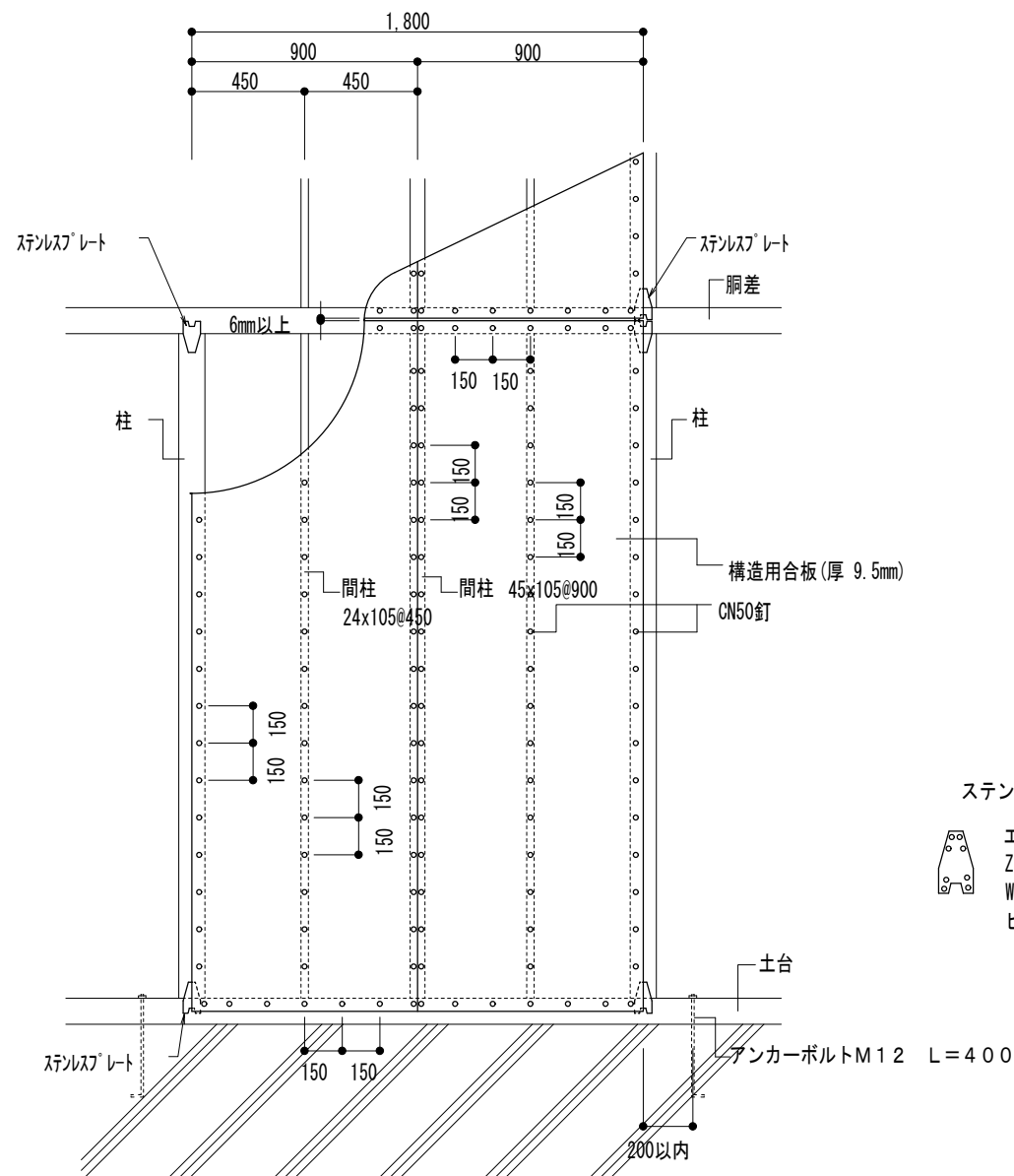
存在壁量の算定								
					X方向の軸組		Y方向の軸組	
1階	軸組の種類	入れ方	軸組長	倍率	軸組箇所数	存在壁量	軸組箇所数	存在壁量
1階	X方向: ay1側 Y方向: bx1側	構造用合板	0.9000	2.5	2	4.5000	2	4.5000
		構造用合板	1.2000	2.5			1	3.0000
		構造用合板	1.8000	2.5			1	4.5000
	X方向: ay2側 Y方向: bx2側							
					計	4.5000	計	12.0000
		構造用合板	0.9000	2.5	1	2.2500	1	2.2500
		構造用合板	1.3500	2.5	1	3.3750		
		構造用合板	1.8000	2.5	2	9.0000	2	9.0000
					計	14.6250	計	11.2500

壁量充足率計算表								
1階	X方向	必要壁量	壁量充足率					
1階	X方向	ay1側	((4.50 X 1.58)+(3.15 X 0.98))	X	0.28	=	2.8522	4.5000 / 2.8522 = 1.58
		ay2側	(10.35 X 1.58)	X	0.28	=	4.5788	14.6250 / 4.5788 = 3.19
	Y方向	bx1側	(2.59 X 5.70)	X	0.28	=	4.1336	12.0000 / 4.1336 = 2.90
		bx2側	(2.59 X 6.30)	X	0.28	=	4.5688	11.2500 / 4.5688 = 2.46

壁の釣合判定表			
1階	X方向	壁量充足率(小)/壁量充足率(大)	判定
1階	X方向	1.58 / 3.19	0.50 ≥ 0.50 or ≤2.0 OK
	Y方向	2.46 / 2.90	0.50 ≥ 0.50 or ≤2.0 OK

※壁率比≥0.5or≤2.0ならば OK 。ただし、NG でも両方の壁充足率>1.0ならば OK とする。

※柱の継手、仕口については国土交通省告示第1460号の構造方法の基準による。  
※ステンスプレート 〈Zマーク CP-T同等認定品〉

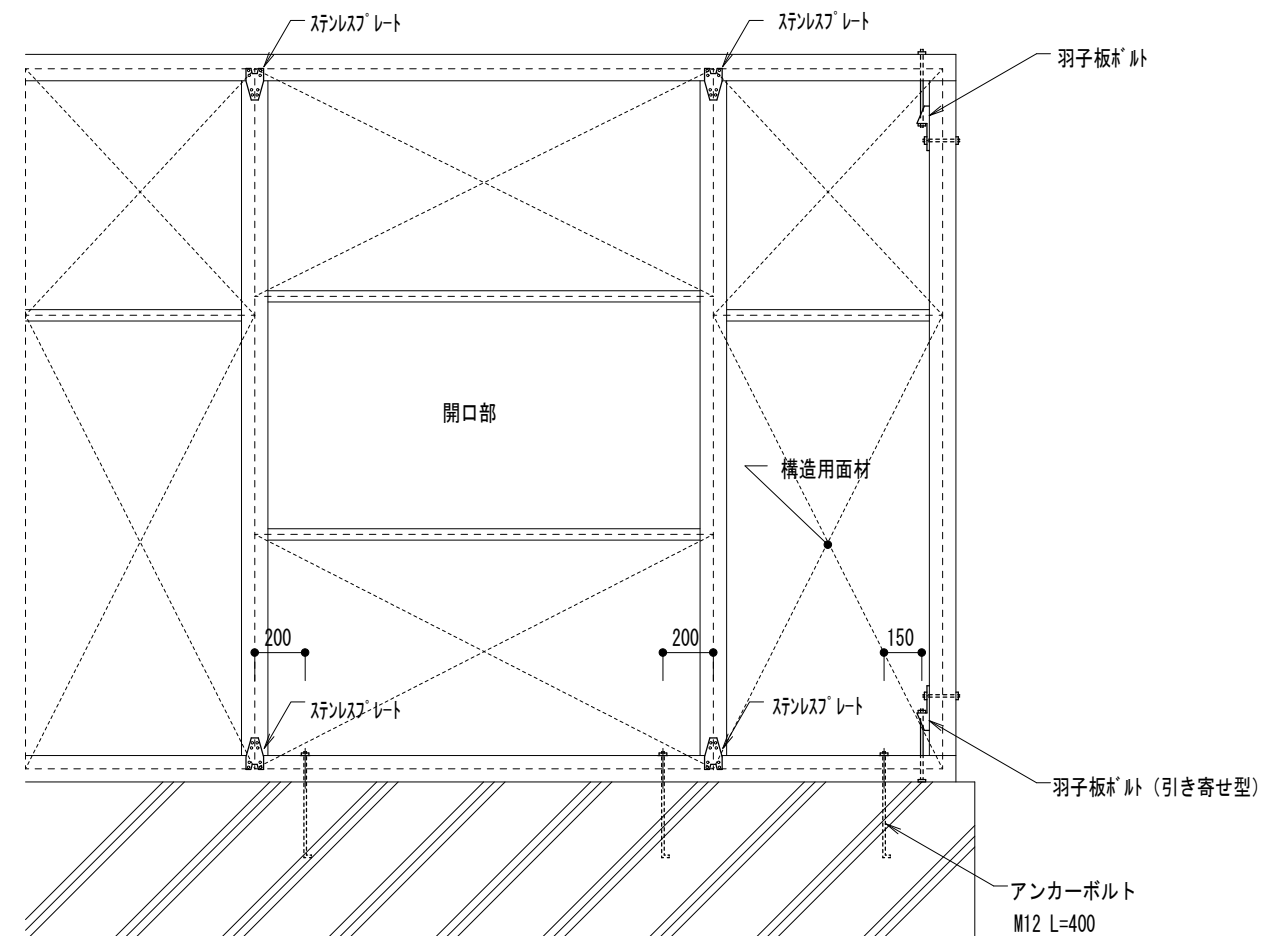


ステンレスプレート 参考図

エーステンプレート  
Z認定 HW98-12-38  
W:70 H:125 t:0.6  
ビス:KSQ-45

耐力壁標準図 S=1/30

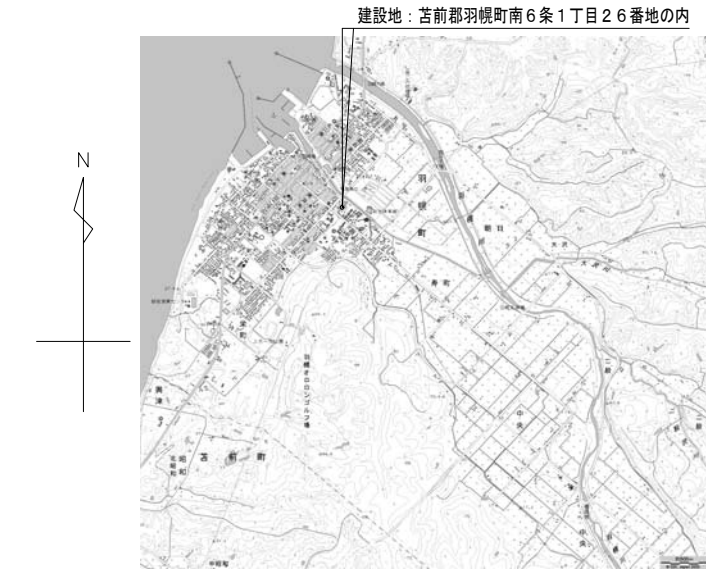
※釘はN50 (径2.68mm) 又は、エアネイルCN50 (径2.9mm) とし、釘頭をめり込ませてはならない。  
※断熱材の性能確保のため外壁の屋内側をPBt=12.5 (3"x9"版) とし、屋内側壁下地横胴縁を設けない。  
※アンカーボルトの位置は柱心より200mm以内とし、耐力壁の外側に設ける。



耐力壁金物配置標準図 S=1/30

備考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図番	HV-STN	承認 担当	構造 06
				図面名	耐力壁標準図	縮尺	図示		
						年月日	R07.07.21		





付近見取図

■計画概要	
工事名称	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
建築主	住所 〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目7〇番地 氏名 北海道森林管理局長
敷地概要	地名地番 苫前郡羽幌町南6条1丁目26番地の内 住居表示 敷地面積 400.00 m2 都市計画区域 指定あり 用途地域等 第1種住居地域 防火地域 指定なし 法第22条区域：指定あり
道路	前面道路幅員 6.00 m 接道長さ 17.976 m
気象	積雪 1.40 m 凍結 0.6 m 基準風速V0：32 m
地震	地震地域係数Z= 0.8 地盤種別：Ⅱ

建築概要	建物番号	①	②	③	④	⑤
	建物用途	事務所+住宅	3号車庫	1号物置	3号物置	4号車庫
	工事の種類	解体	解体	解体	解体	移設
	構造	木造	軽量鉄骨造	木造	木造	軽量鉄骨造
	階数	平屋建	平屋建	平屋建	平屋建	平屋建
	最高高さ (m)	4.90	2.20	3.16	3.34	2.90
	最高軒高さ (m)	3.60				
	建築面積 (m2)	267.30	15.84	17.29	10.86	16.22
	床面積 (m2)	267.30				

備考	

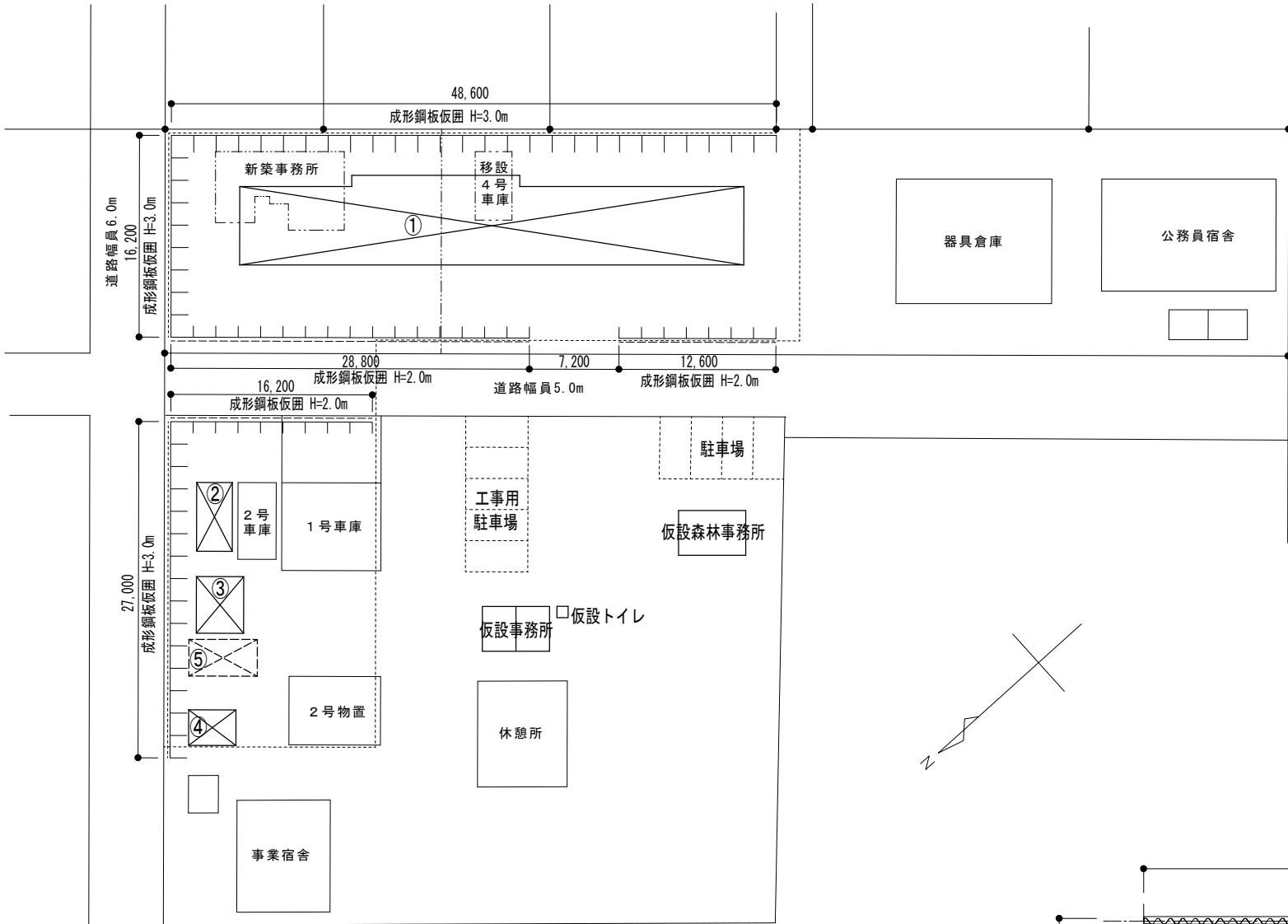


1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号  
チカラ総合設計株式会社

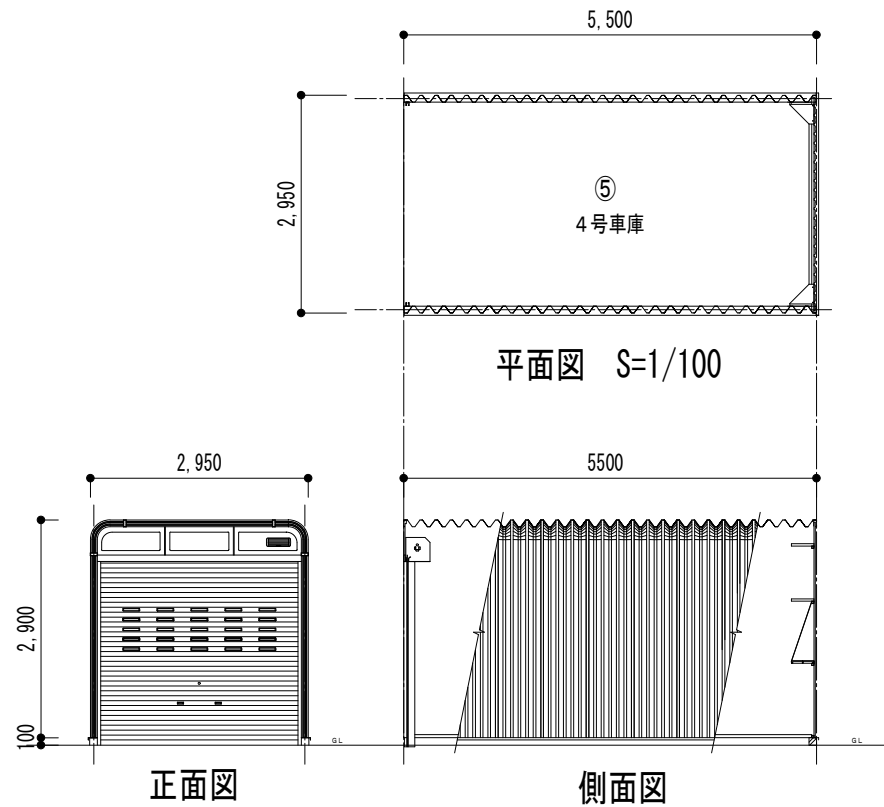
1級建築士  
建設大臣登録 177664号  
若本 隆志

工事名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図面名	解体・移設 配置図

図番	HV-BHIT	承認	解体 01
縮尺	図示	担当	
年月日	R07.07.21		



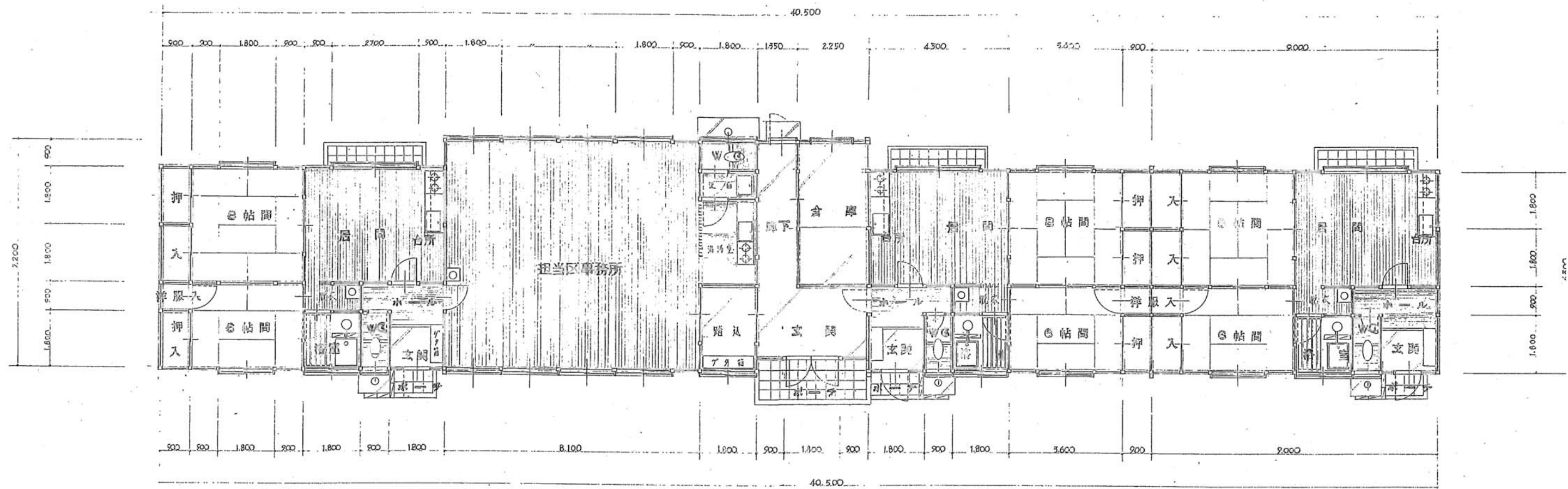
配置図 S=1/500



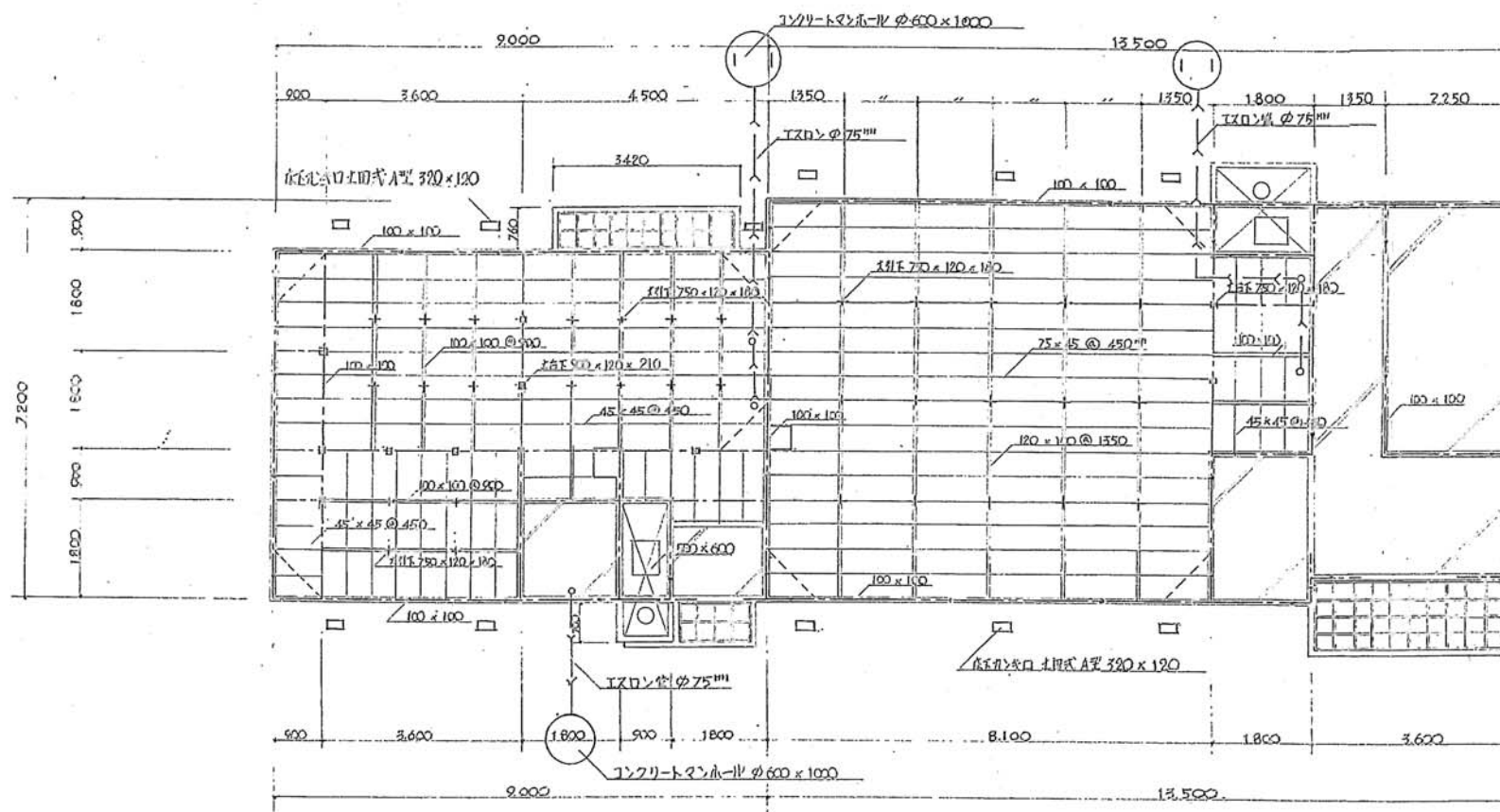
正面図

側面図

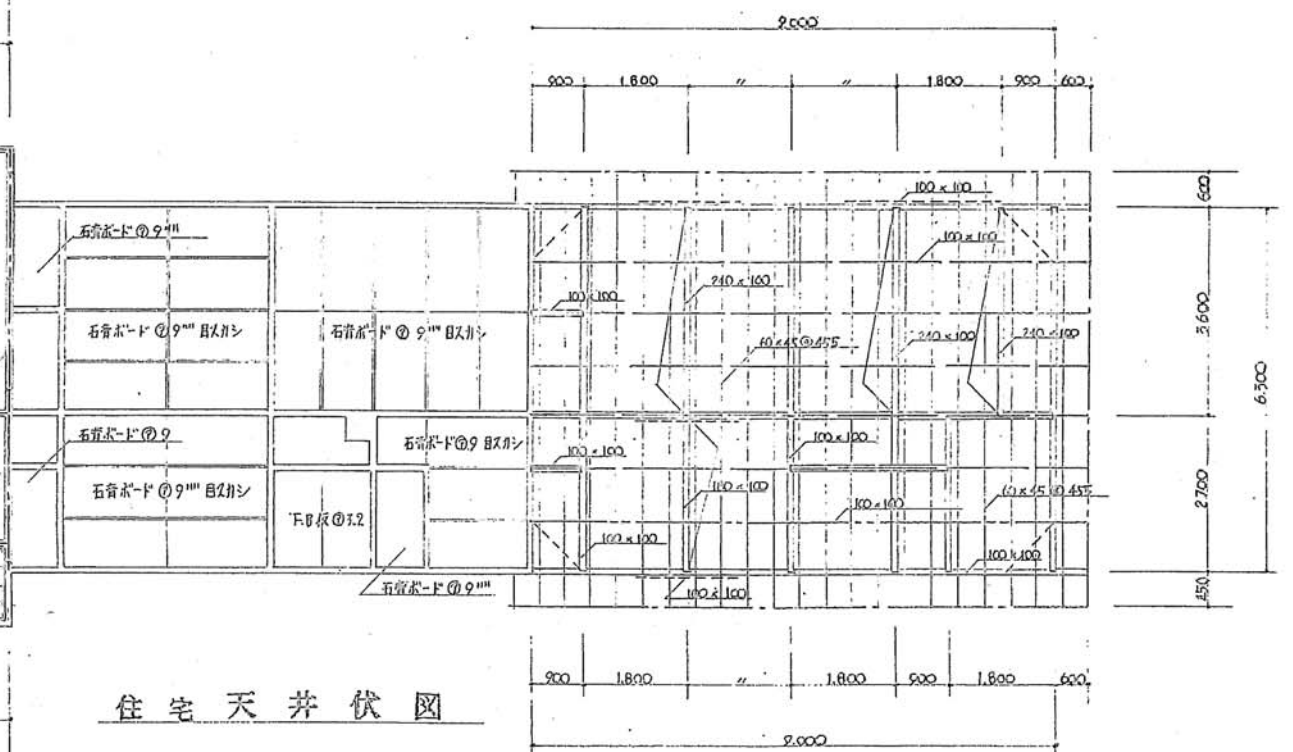
名称	4号車庫		
建面積	16.22㎡	延面積	16.22㎡
構造	軽量鉄骨		



平面図 1/100



床基礎伏図 1/100



住宅天井伏図

住宅小屋伏図 1/100

備考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号  
チカラ総合設計株式会社

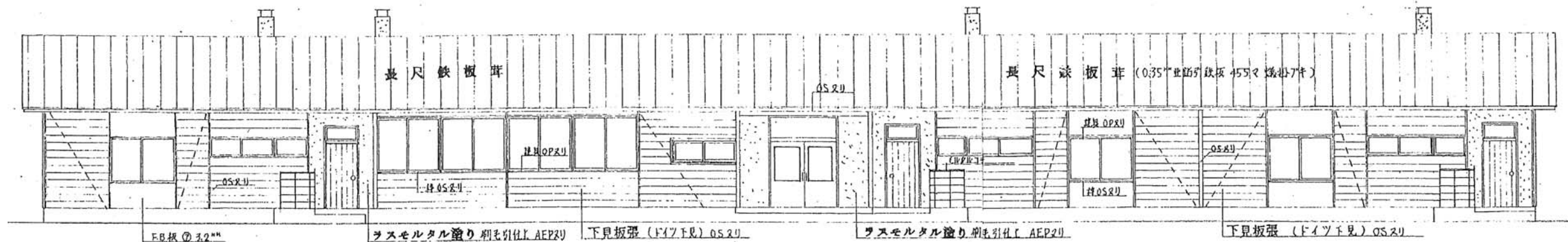
1級建築士  
建設大臣登録 177664号  
若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事  
図面名 解体事務所+住宅 平面図

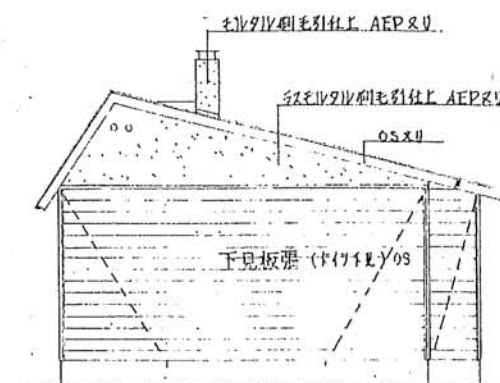
図番 HV-BPLN  
縮尺 図示  
年月日 R04.12.10

承認  
担当

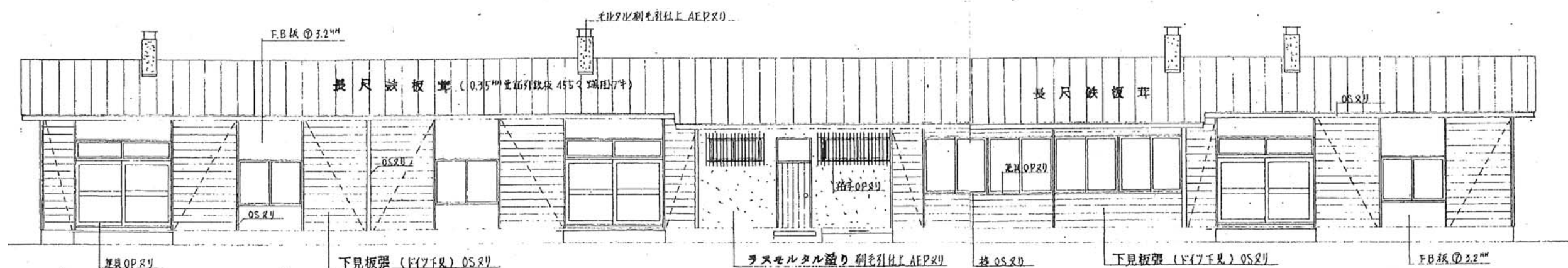
解体  
02



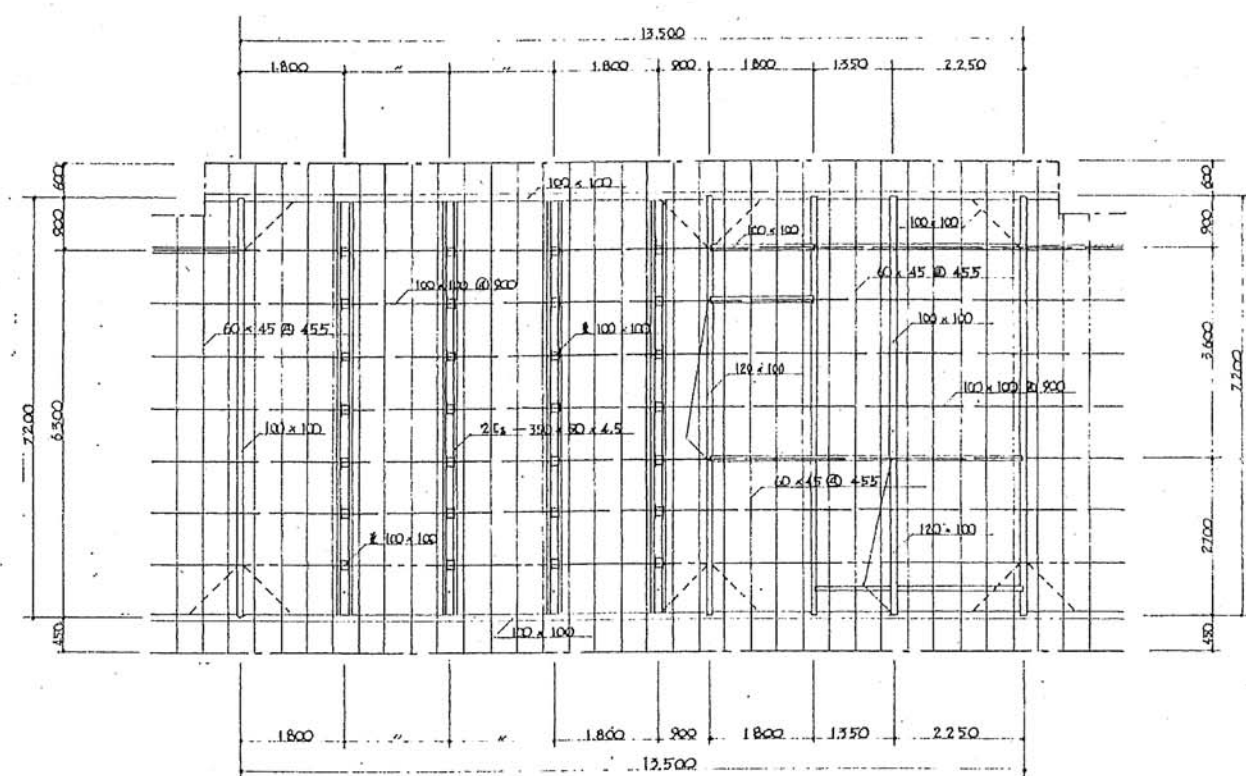
立面図 1:100



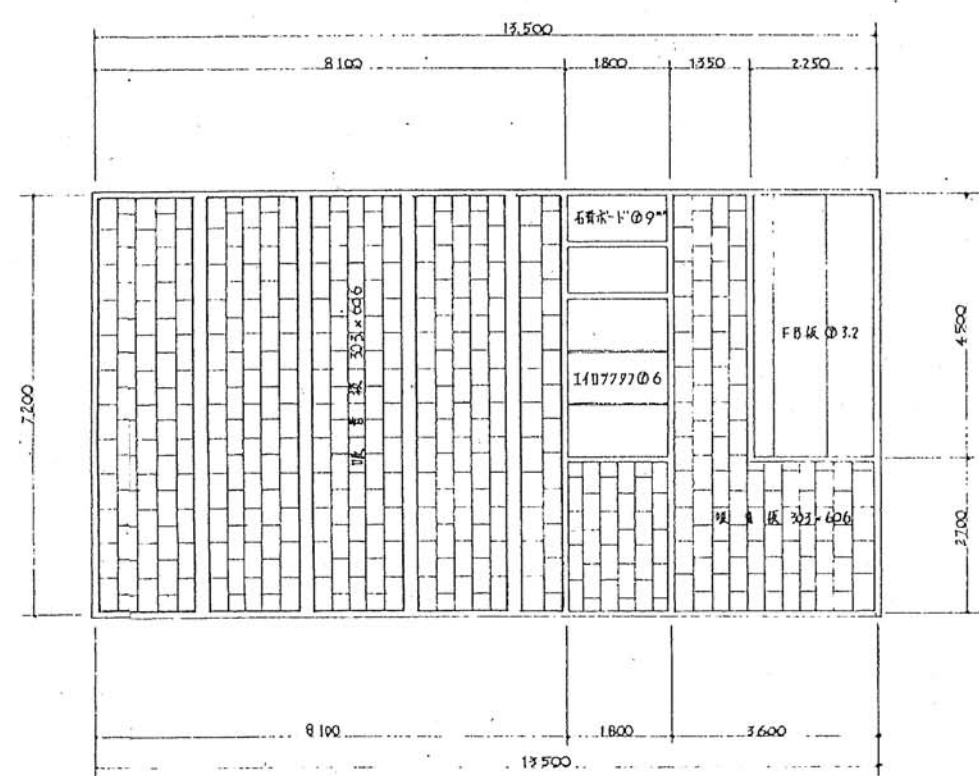
立面図 1:100



立面図 1:100



事務所小屋 伏図 1:100



事務所天井 伏図 1:100

備考	1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図番 HV-BELV	承認	解体
	チカラ総合設計株式会社		図面名 解体事務所+住宅 立面図	縮尺 図示	担当	03
				年月日 R04.12.10		



仕 上 表

住 宅 部 門						
室 名	床	巾 木	壁	天 井	塗 装	摘 要
玄 関	コンクリート叩きモルタルコテ仕上	ラワン材 OS2リ	プリント合板ネリ付 ④4 H=2400	石膏ボード目スリ張り ⑦9 <sup>mm</sup>	本部 OS 1回2リ	郵便受 カゴ 造り付下駄箱
ホ ー ル	フローリング張り ④15 下地板2重	ラワン材 OS2リ	プリント合板ネリ付 ④4 H=2400	石膏ボード目スリ張り ⑦9 <sup>mm</sup>	本部 OS 1回2リ	
W C	フローリング張り ④15 下地板2重	青 木 OS2リ	石膏ボード ⑦9	石膏ボード ⑦9 <sup>mm</sup>		佐々木科学式無臭装置責任施工 両用便器 手洗き ペーパーホルダー
浴 室	コンクリート叩きモルタルコテ仕上		降圧モリタルコテ仕上 L置羽目板張	FB板 ⑦3.2 <sup>mm</sup>	本部 OS 1回2リ	7ジキ FPHバス (ボリバス 690×670×790 +7ジキ15系) 排水金物 協和レックス-#6010 P7-下付
居 間 台所	フローリング張り ④15 下地板2重	ラワン材 OS2リ	プリント合板ネリ付 ④4 H=2400 流し前板アイロツクダフ	石膏ボード目スリ張り ⑦9	本部 OS 1回2リ	流し台 BK-1200 コンロ台 BKK-700 造り付布タダナ 15 <sup>cm</sup> 電線換気罩#700 P7-下付 流し台下排水口 夏79
③ 帖 間	タタミ敷 下地板2重	タタミヨセ	石膏ボード ⑦9	石膏ボード目スリ張り ⑦9		協和レックス-#6010 P 7-下付 #700 P
⑥ 帖 間	タタミ敷 下地板2重	〃	石膏ボード ⑦9	石膏ボード目スリ張り ⑦9		協和レックス-#6010 P 7-下付 #700 P
押 入	ベニヤ板張 ④27 下地板 ④12 箱決	ソウキンズリ	石膏ボード ⑦9 界壁石膏ボード下地 ④12 FB板 ⑦3.2	石膏ボード ⑦9 <sup>mm</sup>		地盤
洋服 入	ベニヤ板張 ④27 <sup>mm</sup> 下地板 ④12 <sup>mm</sup> 箱決リ	〃	石膏ボード ⑦9 界壁石膏ボード下地 ④12 <sup>mm</sup> FB板 ⑦3.2 <sup>mm</sup>	石膏ボード ⑦9 <sup>mm</sup>		洋服パイプ SUS25φ

車 務 所 部 門						
車 務 室	フローリング張り ④15 <sup>mm</sup> 下地板2重	ラワン材 OS2リ	プリント合板ネリ付 ④5 H=2400 界壁石膏ボード下地 ④12 アイロツクダフ ④6	吸音板 303×606 ⑦9	本部 OS 1回2リ	協和レックス-#6010 P 7-下付 #700 P 2ヶ コナ-ビ-下付 H=1820
路 込	コンクリート叩きモルタルコテ仕上	ラワン材 OS2リ	プリント合板ネリ付 ④5 H=2400	吸音板 303×606 ⑦9	本部 OS 1回2リ	造り付下駄箱
消 火 室	フローリング張り ④15 <sup>mm</sup> 下地板2重	ラワン材 OS2リ	アイロツクダフ ④6 <sup>mm</sup>	アイロツクダフ ④6 <sup>mm</sup>	本部 OS 1回2リ	流し台 BK-1200 コンロ台 BKK-700 造り付布タダナ
洗 面 室	フローリング張り ④15 <sup>mm</sup> 下地板2重	青 木 OS2リ	アイロツクダフ ④6 <sup>mm</sup>	石膏ボード ⑦9 <sup>mm</sup>		洗面台 L-109D 56 <sup>cm</sup>
W . C	フローリング張り ④15 <sup>mm</sup> 下地板2重	青 木 OS2リ	石膏ボード ⑦9 <sup>mm</sup>	石膏ボード ⑦9 <sup>mm</sup>		佐々木科学式無臭装置責任施工 両用便器
玄 関	コンクリート叩きモルタルコテ仕上	ラワン材 OS2リ	プリント合板ネリ付 ④5 H=2400	吸音板 303×606 ⑦9	本部 OS 1回2リ	界壁石膏ボード下地 ④12 <sup>mm</sup> アイロツクダフ ④6 <sup>mm</sup>
名 庫	コンクリート叩きモルタルコテ仕上	青 木	FB板 3.2 <sup>mm</sup> 界壁石膏ボード下地 ④12 <sup>mm</sup> FB板 ⑦3.2 <sup>mm</sup>	FB板 ⑦3.2 <sup>mm</sup>		一部タダ付

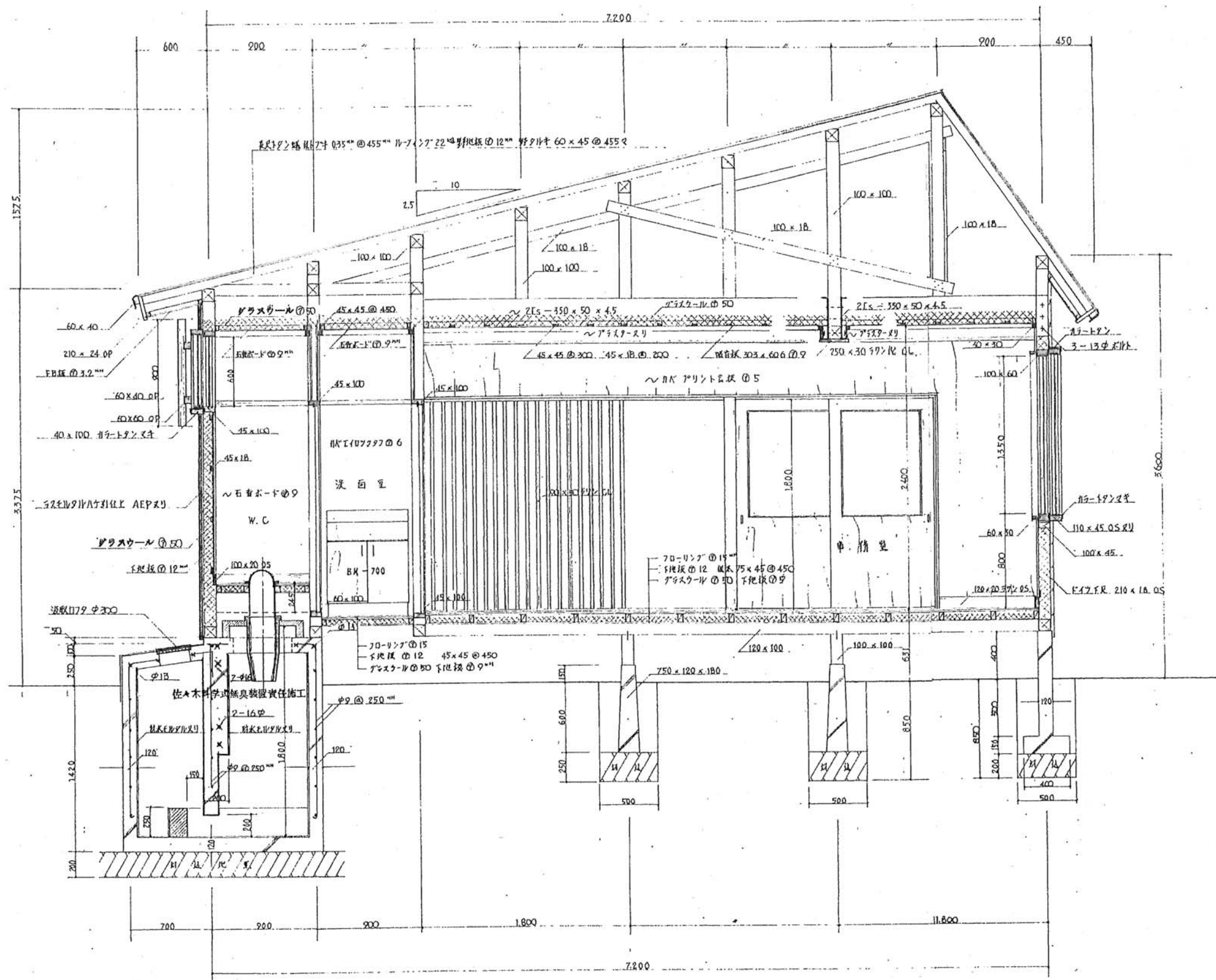
外 装 仕 上

キ ー ― 布コンクリート 一部コンクリート吹石 750×120×180 外 壁 ― 下見板張り (ドイツ下見) OS2リ 窓上下一部 FB板 ⑦3.2<sup>mm</sup> 玄関廻りラスモルタル張り AEP ヤ ー ― 長ズトタン張紐下付 0.35<sup>mm</sup> ④455<sup>mm</sup> アスファルトルーフィング 22<sup>K3</sup> 軒 先 ― フレキシブルボード ⑦3.2<sup>mm</sup> 一部有孔  
フレキシブルボード ⑦3.2<sup>mm</sup> 集合建築 ― モルタル刷毛引仕上 AEP 界 壁 ― 石膏ボード ⑦12<sup>mm</sup> フレキシブルボード ⑦3.2<sup>mm</sup> (アイロツクダフ ⑦6<sup>mm</sup>) メヤウラ石膏ボード ⑦12<sup>mm</sup> フレキシブルボード ⑦3.2<sup>mm</sup> 窓 上 下 部 ― 軟石プロック ⑦60 300×300  
軒廻り 紙同着隠し OS2リ 地 盤 OP2リ

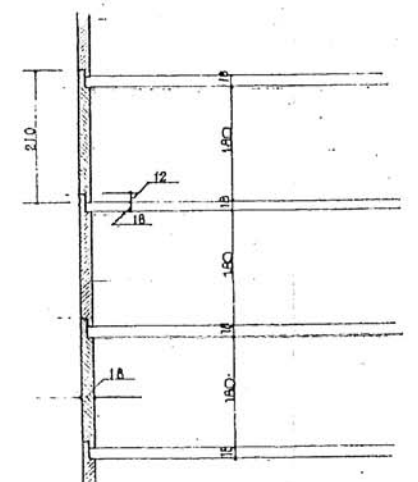
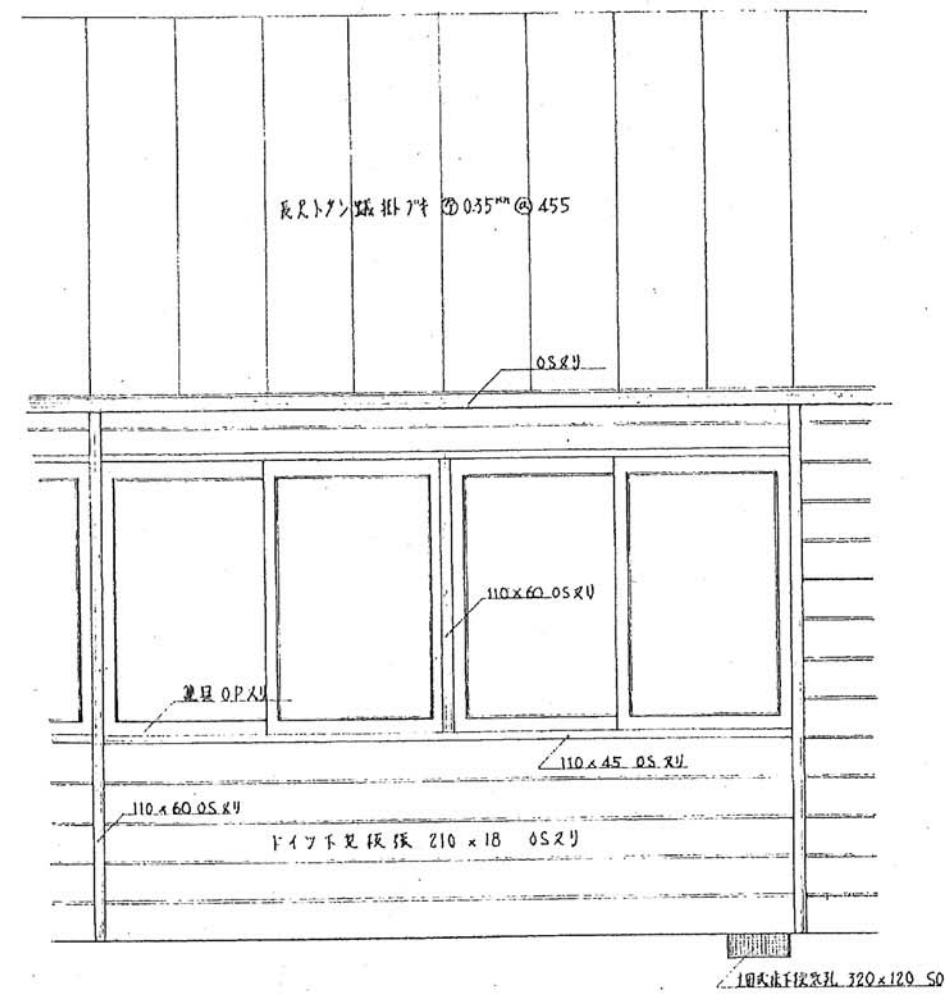
断 熱 材 床 ― グラスウール 50<sup>mm</sup> 壁 (外廻り) ― グラスウール 50<sup>mm</sup> 天 井 ― グラスウール 50<sup>mm</sup> 界 壁 ― グラスウール 50<sup>mm</sup> (メヤウララスウール 50<sup>mm</sup>) 窓枠、人口押廻り グラスウール 7めとする、

建 具 形状は図示及係員の指示による 材料は心矢利戦原材で無節を使用する 外部建具は 概て召合せし仕様とする、 鏡板の種類は 間取り小穴入れとする、 附属金物はすべて 見本品も提出し、色合い、仕上り、寸法、形状、構造等 何  
あらかじめ係員の承認を得る 互 争 先 了 後 ガラス面内外共完全に清掃すること、

備 考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工 事 名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図 番	HV-BS1A	承 認	解 体 0 4
				図 面 名	解体事務所+住宅 仕上表	縮 尺	図示		
						年月日	R04.12.10	担 当	



矩 計 図 1 : 30

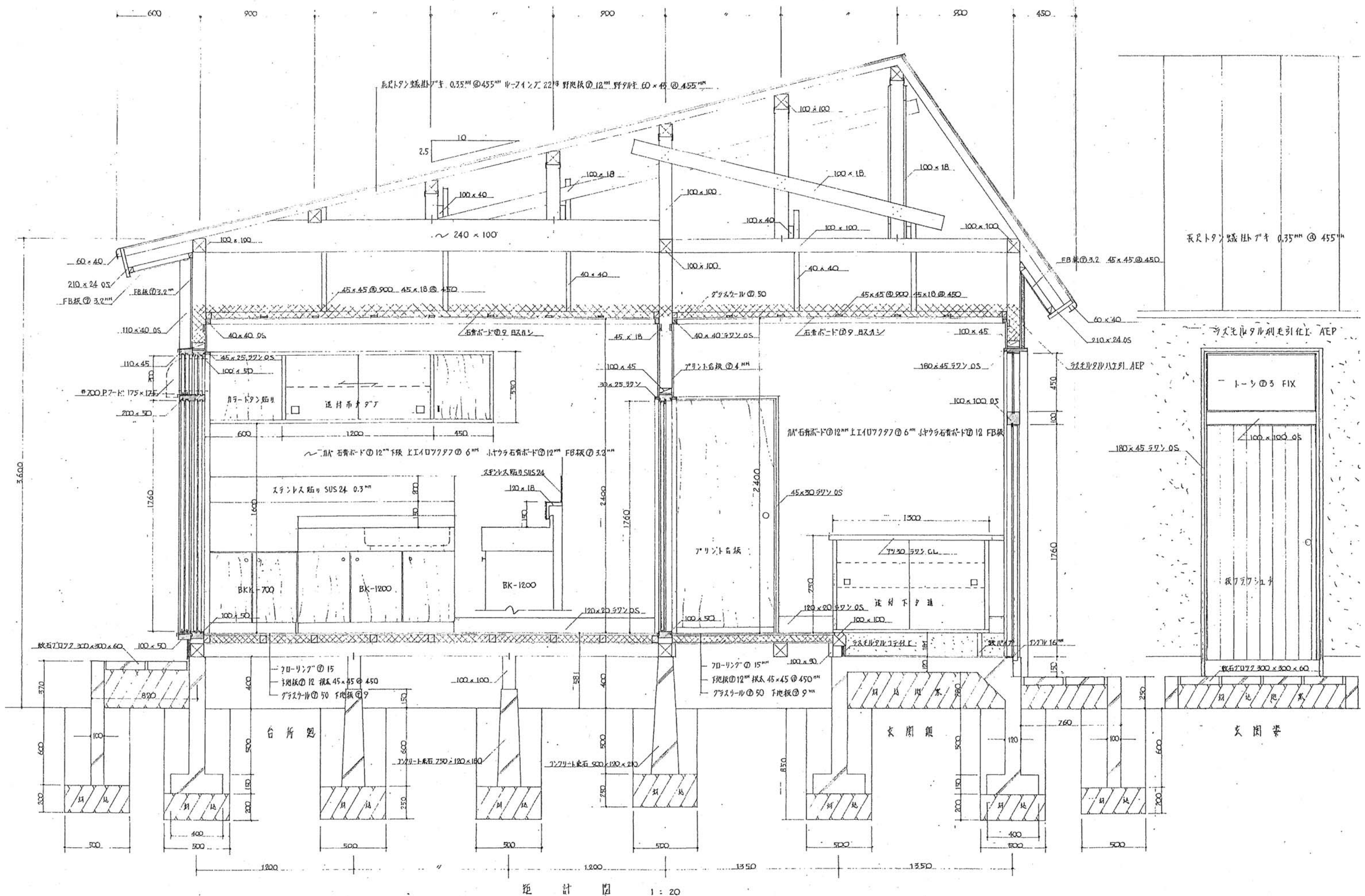



ドイツ下見 1 : 10

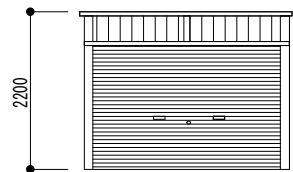
備考 	<div data-bbox="836 1950 917 2024" data-label="Image"></div> <div data-bbox="964 1948 1427 2024" data-label="Text"> <p>1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号  <b>チカラ総合設計株式会社</b></p> </div>	<div data-bbox="1516 1948 1721 2024" data-label="Text"> <p>1級建築士          建設大臣登録 177664号          若本 隆志</p> </div>	<div data-bbox="1754 1948 2234 2024" data-label="Text"> <p>工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事          図面名 解体事務所+住宅 矩計図01</p> </div>	<div data-bbox="2368 1948 2534 2024" data-label="Text"> <p>図番 HV-BKNA1          縮尺 図示          年月日 R04.12.10</p> </div>	<div data-bbox="2546 1948 2712 2024" data-label="Text"> <p>承認          担当</p> </div>	<div data-bbox="2754 1948 2852 2024" data-label="Text"> <p>解体          05</p> </div>
--------	---	--	--	---	--	--



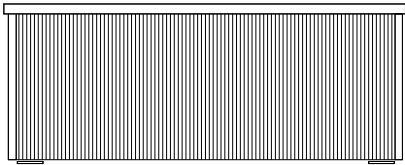




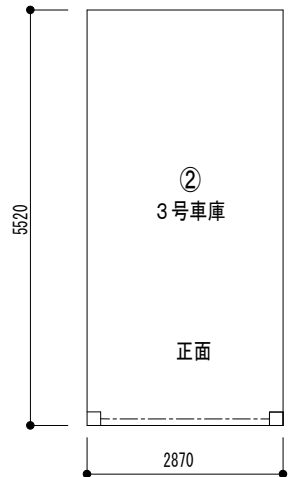
備考 	<div>  <div>             1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号  <b>チカラ総合設計株式会社</b> </div> </div>	<div>             1級建築士              建設大臣登録 177664号              若本 隆志           </div>	<div>             工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事              図面名 解体事務所+住宅 矩計図01           </div>	<div>             図番 HV-BKN3              縮尺 図示              年月日 R04.12.10           </div>	<div>             承認              担当           </div>	<div>             解体              07           </div>
--------	---	---	---	---	---	---



正面図

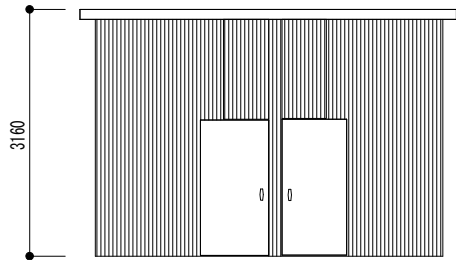


側面図

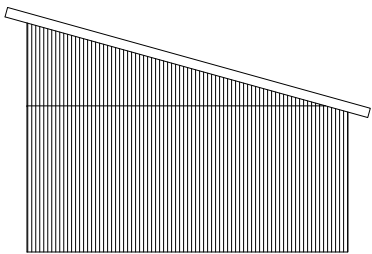


平面図

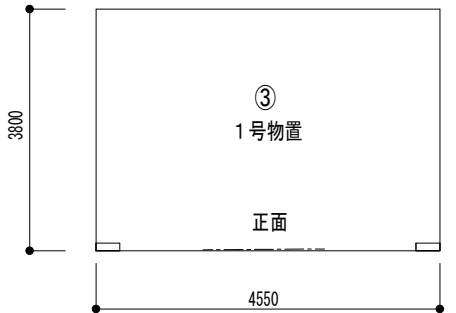
名 称	3号車庫		
建面積	15.84㎡	延面積	15.84㎡
構造	軽量鉄骨		



正面図

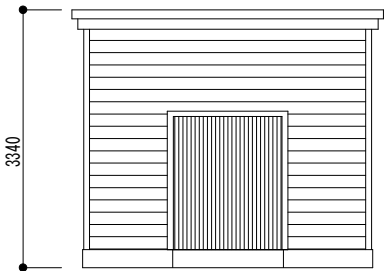


側面図

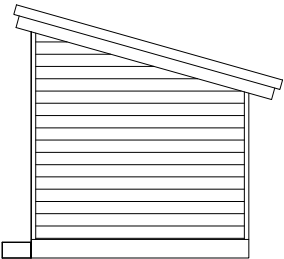


平面図

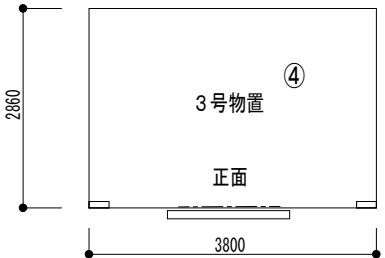
名 称	1号物置		
建面積	17.29㎡	延面積	17.29㎡
構造	木造		



正面図



側面図



平面図

名 称	3号物置		
建面積	10.86㎡	延面積	10.86㎡
構造	木造		

備 考



1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号  
チカラ総合設計株式会社

1 級 建 築 士  
建設大臣登録 177664号  
若本 隆志

工 事 名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事
図 面 名	解体車庫・物置 平面図・立面図

図 番	HV-BGRG	承 認	解 体 0 8
縮 尺	1/100	担 当	
年月日	R04.12.10		



## 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

特記仕様書

## I 工事概要及び範囲

## 1. 工事場所

## 2. 建物概要

	名 称	構造種別・階数	数	量	単位	備 考
○	事 務 所	木 造	1		棟	
○						
○						
○						

※ 上記●印は、建設リサイクル法の対象範囲を示す。

### 3. 工事種目

\*該当は●印とする。

名 称	新 設	改 修	備 考
電 灯 設 備	●一式	○一式	
動 力 設 備	○一式	○一式	
電 熱 設 備	○一式	○一式	
避 雷 設 備	○一式	○一式	
受 変 電 設 備	○一式	○一式	
静 止 形 電 源 設 備	○一式	○一式	
発 電 設 備	○一式	○一式	
構 内 情 報 通 信 網 設 備	●一式	○一式	
構 内 交 換 設 備	●一式	○一式	
情 報 表 示 設 備	○一式	○一式	
映 像 ・ 音 響 設 備	○一式	○一式	
拡 声 設 備	○一式	○一式	
誘 導 支 援 設 備	○一式	○一式	
呼 出 設 備	○一式	○一式	
テ レ ビ 共 同 受 信 設 備	○一式	○一式	
監 視 力 メ ラ 設 備	○一式	○一式	
駐 車 場 管 制 設 備	○一式	○一式	
入 退 出 監 理 設 備	○一式	○一式	
火 災 報 知 設 備	○一式	○一式	
中 央 監 視 制 御 設 備	○一式	○一式	
防 犯 設 備	○一式	○一式	
構 内 配 電 線 路 設 備	○一式	○一式	
構 内 通 信 線 路	○一式	○一式	

#### 4. 施工区分

\*該当は●印とする。

工 種	建築	電気	暖房	衛生	備 考
躯体の設備配管用のスリーブ、箱抜等及びモルタル等の充填		●	○	○	
上記の補強	●				埋込電灯、スピーカー、ファン等
設備機器用天井、壁、床下地の開口及び開口補強	●				
設備機器用天井、壁、床仕上材の切込		●	○	○	補強は建築
設備用天井、床点接合	●	○			
防火戸用煙感知器、自動閉鎖装置	○	○			
設備用機械基礎	○	○	○	○	
ルーフドレイン排水金物及び配管				○	補強は建築
換気扇等取付枠	●	○	○		

## 5. 指定部分工事

(1) 工事範囲 別図による

日より            令和            年            月            日まで

## 6. 別 途 工 事 情報通信網二次設備工事

## Ⅱ 工事仕様

1. 共通仕様

図面および特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省官房官庁営繕部監修公共建築工事

及び図示記号

標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）及び同改修工事標準仕様書（電気設備工事編）

(平成31年版)、同標準図(平成31年版)による。

### Ⅲ 特記仕様

特記事項のうち選択する事項は、●印の付いたものを適用する。

種目	事 項	特 記 事 項
● 共 通 事 項	電気工作物の種類及び 試運転調整その他 参考図	●一般用電気工作物 ○事業用電気工作物（自家用電気工作物） この工事に必要な試運転調整費及び緒手續などの費用はすべて請負者の負担とする。 図中参考図の寸法は概略寸法とする。
	配分電盤・端子盤類	●北海道建設部建築局建築整備課監修電気設備工事 ○製作所標準品 （配分電盤等）共通仕様書平成 1 年度版仕様。
	耐震措置	機器・配管・ラック等は耐震を考慮し、堅固に据付け付け支持を行うこと。 耐震措置の計算及び施工方法は、建築設備耐震設計施工指針（国土交通省住宅局建築指導課 監修 1997 年版による。）
	結露防止	断熱材は可能な限り欠損させないこととする。ただしこれによりがたい場合は、同等以上の の処理を行うこと。
	配線器具用プレート	●アルミ合金製 ○合成樹脂製 ○ステンレス製 床ボックスに取付のものは水平調整形プレートとする。（○砲金製 ○アルミ製 ○○A）
	呼び線	全ての空パイプにはビニル被覆鉄線を入れておくものとする。

接地極	A種・B種・C種(10Ω以下)接地は銅板(900×900×1.5t)とする。 上記以外の接地は銅又は銅覆鋼製接地棒(1,000mm以上)とする。
接地極埋設標	尚、接地極の埋設深さは共通仕様書によるほか、凍結深度以上とする。
ケーブル埋設標識標	○黄銅板製○ステンレス製(140H×90W×1.0t)とし、文字は刻記とし腐蝕加工とする。 ○黄銅板製○ステンレス製(75H×100W×1.0t)とし、文字は刻記とし腐蝕加工とする。
引込用ケーブル 土工	ケーブル外径の1.5倍以上を有する内径のPEGで保護する。 残土処分 ○構内敷ならし ○構内指示場所に堆積 ○構外搬出(約 _____ km 捨て場所 _____ ) 捨て土均し (○有り ○無し)
標識シート	埋戻し ○根伐土充当 ○切込砂利 ○山砂 ○再生クラッシュラン 埋戻し300mm毎に突き固めること。 シートは、繊維補強付樹脂シートとし2倍以上重ね合わせ、電圧及び埋設年を表示する。
吊ボルト	床下ビット(9mm ステンレス) 天井内 (9mm 全ネジボルト) 但しケーブルラック等(600W以上)は12mmとする。
その他	断熱処理箇所を使用するインサートは断熱インサートとする。 ハンドホールに使用する鉄ふたには鋳造流し込みで用途名を表示し簡易防水形とする。 ハンドホールに使用ケーブル支持金物(亜鉛メッキ軽量形鋼、同等品)を2本以上取り付ける。 また、支持金物は接地する。
環境保全対策	●環境配慮型電線及び、ケーブル
●電灯設備	電気方式 ●単相 3線200/100V50Hz ○単相 2線 (○100V○200V) 50Hz 施工範囲 ●配管 ●配線 ●器具付 タンブラースイッチ ●大角連用形 ○ワイドハンドル形 コンセント ●大角連用形 ○単一形 ○特殊コンセントは表示及びプラグ付とする。 フロアコンセント ○スライディング形 ●アップ形 ○ステージ用(アルミ合金鋳物製) ○OAフロア○その他( ) ※LED器具仕様とする
○動設力備	電気方式 ○3相 3線式 200V 50Hz ○単相 2線式 (○100V ○200V) 50Hz 施工範囲 ○配管 ○配線 ○器具付 別途制御盤、電動機、フロートスイッチ等への配線接続までとする。
●電設熱備	●単相 3線式200/100V50Hz ●単相 2線式 (●100V ○200V) 50Hz ○3相 3線式200V 50Hz ○配管 ○配線 ○その他
●構通内信情報報設備	●配管 ○配線 ○器具付 ○1000BASE ○100BASE ○FDDI ○ATM ○HUB ○ルータ ○リピータ ○その他 ○モジュージャック (カテゴリ5E) ●ノズルプレート ○その他 ○スライディング形 ●アップ形 ○OAフロア形 ○その他
●(構内話交換設備を含む)	●配管 ●配線 ●器具付 ○一般形 (○デジタル式 ○アナログ式) ●多機能形 (●デジタル式 ○アナログ式) ○停電用 ●亀甲形 ●モジュージャック ○ノズルプレート ○スライディング形 ●アップ形 ○OAフロア形 ○その他 ○分散中継台式 ○中継台式 ○ボタン電話主装置 ○局線容量 /実装 ○内線容量 /実装 ○自立形 ○壁掛形 ○交換機一体形 ○別置形 ○交換機一体形 ○アナログ式 ○デジタル式
●呼設出備	ドアホン設備 施工範囲 ●配管 ●配線 ●器具付 通話方式 ●親子式 ○相互式 ○送受話式 ○高声式 ●テレビ式
○テ受レ信比設共備同	施工範囲 ○配管 ○配線 ○器具付 アンテナ ○VHF ○UHF ○BS ○CS 増幅器 ○CS・BS・UV共用形 ○CS・BS共用形 ●BS・UV共用形 ○BS ○UV共用形 ○U ○OV ○双方向形 避雷装置 ○信号入出力部及び電源部の1次側に設ける。 分配・分岐・混合器 ○CS・BS・UV共用形 ○BS・UV共用形 ○双方向形 直列ユニット ○CS・BS・UV共用形 ○BS・UV共用形 ○双方向形 ○Fプラグ付

○ 火 災 報 知 設 備	施工範囲	○配管 ○配線 ●器具付 P形 級 回線 (○単独盤 ○複合盤) (○壁掛形 ○自立形) ○自動試験機能 ○遠隔試験機能 台 窓 P形 級 ○組込形 ○露出形 ○露出形 ○組込形 ○単独 ○消火栓箱 (別途) 組込 ○埋込形 ○露出形 ○アクリル製 裏影5t×350×550mm (カ所) ○単独盤 ○複合盤 ○壁掛形 ○自立形
	電気方式	○高圧 3相 3線式 6kV 50Hz ○低圧 3相 3線式 200V 50Hz ○低圧単相 3線式 200/100V 50Hz ○低圧 単相 2線式 100V 50Hz
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	施工方法	○架空電線式 ○地中配線式
	ケーブル保護材料	○PEG ○FEP ○適心力鉄筋コンクリート管
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	電柱	○コンクリート柱 ○鋼管柱
	高圧負荷開閉器	7.2kV 200A ○密閉形 ○重耐塩形 ○過電流ロック付 ○地絡保護装置付
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	L・A・P・C・碍子等	○密閉形 ○重耐塩形
	高圧ケーブルの	○一般形 ○耐塩形 (耐塩碍子形) ○重耐塩形
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	屋外端末処理	※屋内外とも、処理者銘板を取り付ける。
	電柱札	施設名、建柱年月日を記入する。
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	ケーブル標識	○高圧用 (120×900) ○低圧用 (100×600) の頂部に矢印 (赤) を刻印したもの (材質はコンクリート製) ○鉄製 (舗装面用)
	支線	○22sq ○38sq
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	その他	北海道電力 (株) の外線工事要領に準ずる。
	(外灯)	
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	電気方式	○単相 2線式 (○100V ○200V) 50Hz
	施工方式	○架空配線式 ○地中配線式
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	ケーブル	○EM-CE ○CVMAZV
	点滅方式	○自動式 (○自動点滅器 ○タイマー) ○手動式
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	しゃ断方式	○防水キャッチ式ヒューズ ○その他
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	施工方式	○架空配線式 ○地中配線式
	電柱	○コンクリート柱 ○鋼管柱
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	ケーブル保護材料	○PEG ○FEP ○適心力鉄筋コンクリート管 ○溶融亜鉛メッキ厚鋼電線管
	ケーブル標識	○通信用 (100×600) の頂部に矢印 (黄) を刻印したもの (材質はコンクリート製) ○鉄製 (舗装面用)
○ 構 内 配 電 線 路 設 備	電柱札	施設名、建柱年月日を記入する。

#### IV 機器取付高さ

機器の取付高さは図示のほか下記を標準とする。

	名 称	測 定	取付高 (mm)
電力通	取引用計器	地上～窓中心	1, 800～2, 000
	引込開閉器	床上～中心	1, 800
電灯	分電盤	床上～中心	1, 500 (上端1, 900以下)
	スイッチ	〃	1, 150
	コンセント (一般)	〃	500
	〃 (和室)	〃	200
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (土間)	床上～中心	800～1, 300
	ブラケット (一般)	〃	2, 100～2, 500
	〃 (踊場)	〃	2, 500
動力	〃 (鏡上)	鏡上端～中心	150
	壁掛形制御盤	床上～中心	1, 500 (上端1, 900以下)
	開閉器函	〃	1, 500
電話	操作スイッチ	〃	1, 300
	端子盤	床上～下端	500
	保安器箱	床上～中心	2, 000
	壁付位置ボックス	〃	500
	〃 (和室)	〃	200
	壁付インターホン	床上～中心	1, 150
	壁付位置ボックス	〃	1, 150
	〃 (和室)	〃	200
時計 拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1, 500 (上端1, 900以下)
	子時計	〃	2, 300
	壁掛形スピーカー	〃	2, 300
	アッテネーター	〃	1, 150
表示	表示盤	床上～中心	2, 300
	壁付発信器	〃	1, 150
	ベル・ブザー・チャイム	〃	2, 300
	壁 付 ボ タ ン	〃	
テ共 レ同 ビ受 信	分配器箱	床上～上端	1, 900
	テレビアウトレット	床上～中心	500
	〃 (和室)	床上～中心	200
	収容箱	床上～上端	天井付
火災 報知	受信機・副受信機	床上～中心	1, 500
	総合盤	〃	1, 300
	発信機	〃	1, 300
	電鈴	〃	2, 300

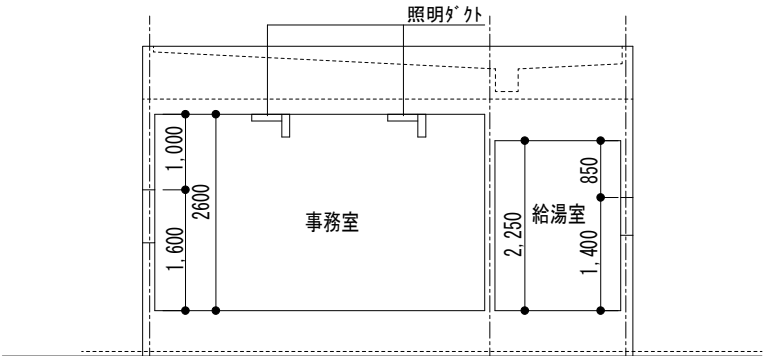
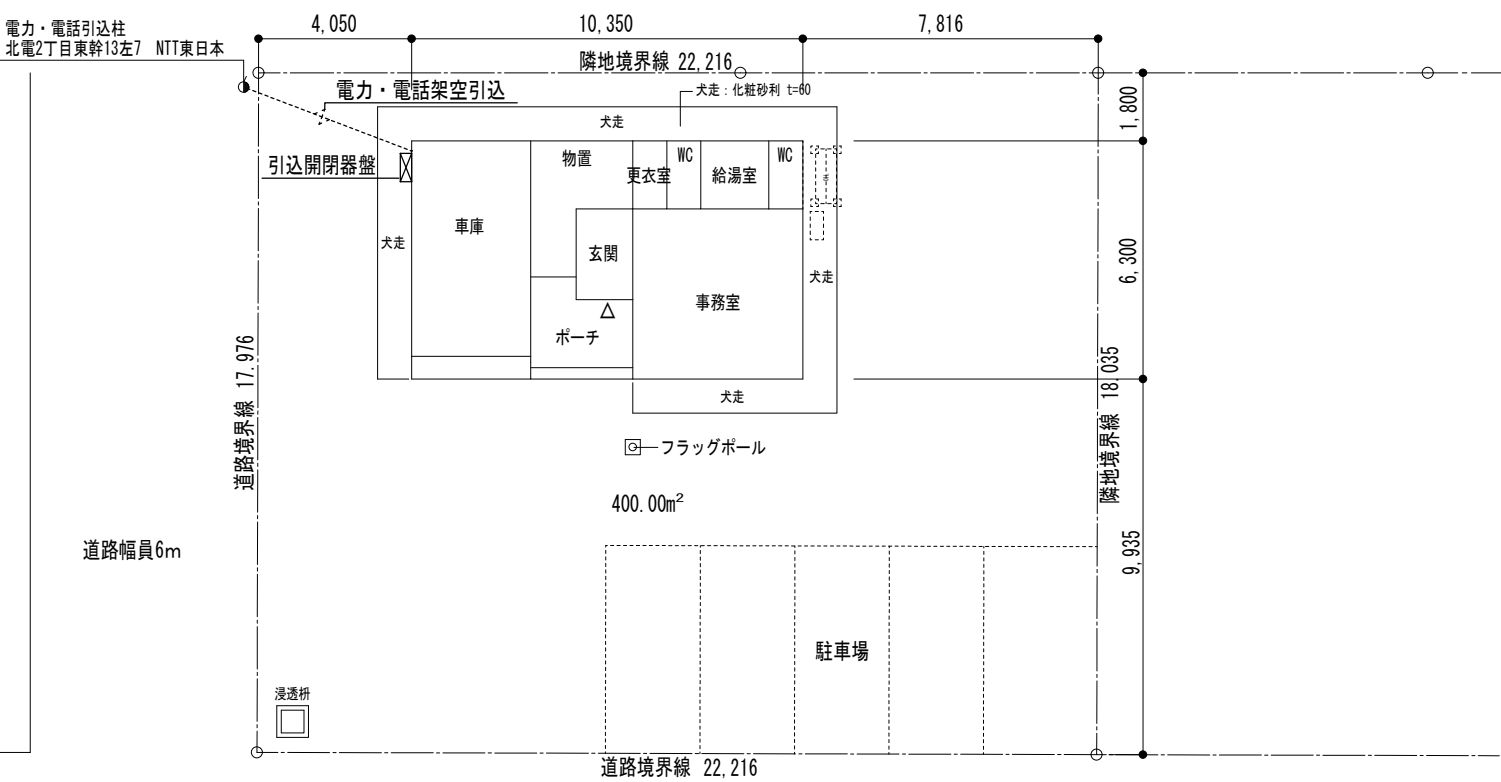
備 考	<div><div></div><div>1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号</div><div>チカラ総合設計株式会社</div></div>	<div>1 級 建 築 士</div> <div>建設大臣登録 177664号</div> <div>若本 隆志</div>	工 事 名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図 番	HV-ETKK	承 認	電 気
			図 面 名	電気特記仕様書	縮 尺	—		
						年月日	R07.07.21	

■計画概要

工事名称	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事		
建築主	住所	〒064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目7〇番地	
	氏名	北海道森林管理局長	
敷地概要	地名地番	苫前郡羽幌町南6条1丁目26番地の内	
	住居表示		
	敷地面積	400.00 m2	
	都市計画区域	指定あり	
	用途地域等	第1種住居地域	
	防火地域	指定なし 法第22条区域：指定あり	
	道路	前面道路幅員	6.00 m 接道長さ 17.976 m
	気象	積雪 1.40 m 凍結 0.6 m 基準風速V0：32 m	
	地震	地震地域係数Z= 0.8 地盤種別：Ⅱ	
	事務所		合計
建築面積	(m2)	65.21	65.21
1階床面積	(m2)	56.93	56.93
2階床面積	(m2)	0.00	0.00
延べ面積	(m2)	56.93	56.93
設備概要	給水	給水本管より	電気 北電
	給温水	灯油ボイラーより	冷房 電気（エアコン）
	排水	公共下水道へ	暖房 灯油（ポット式）
	ガス	配管のみ	
	換気		
	防災		



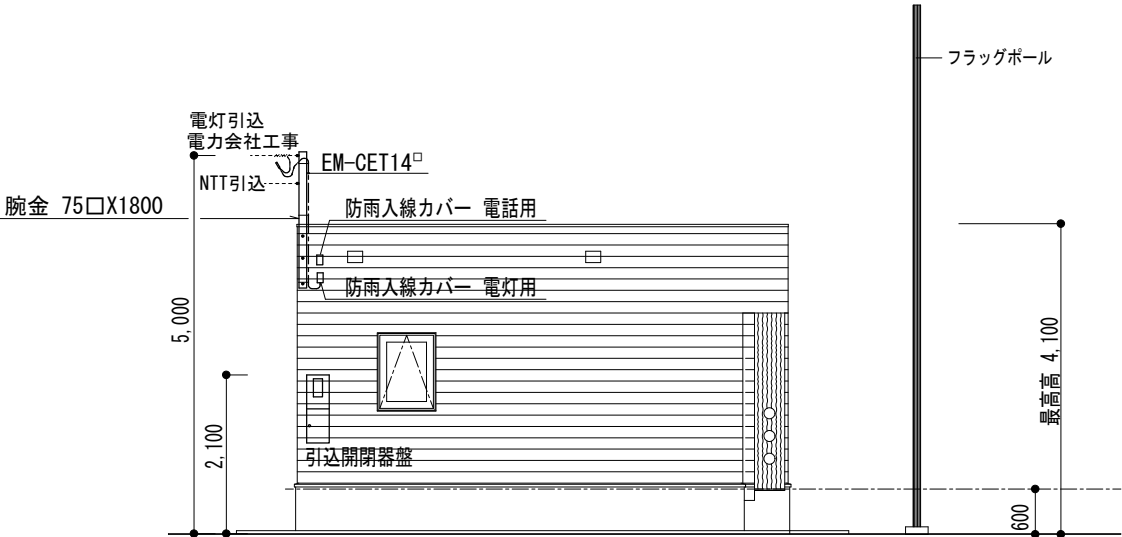
付近見取図



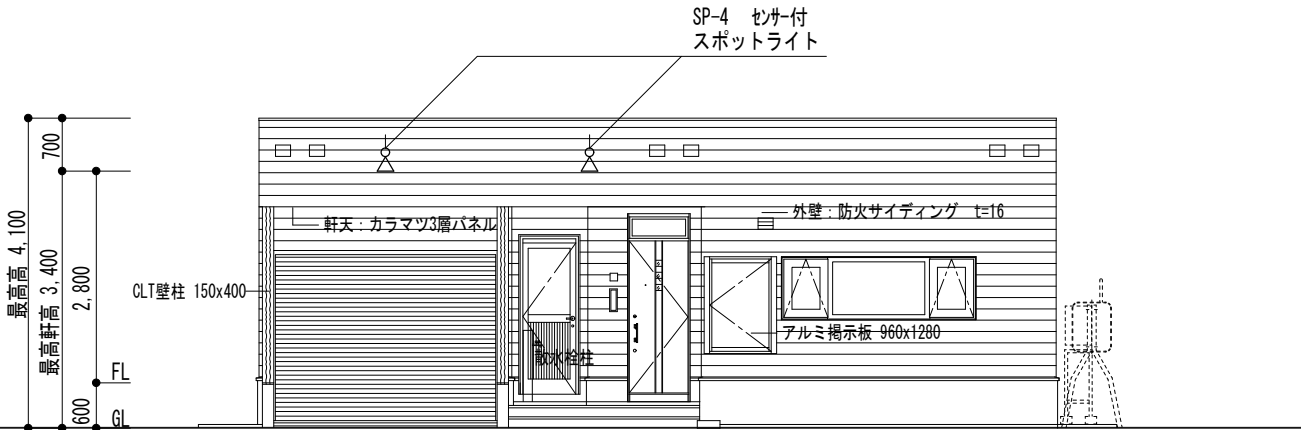
断面図 S=1/100



配置図 S=1/200

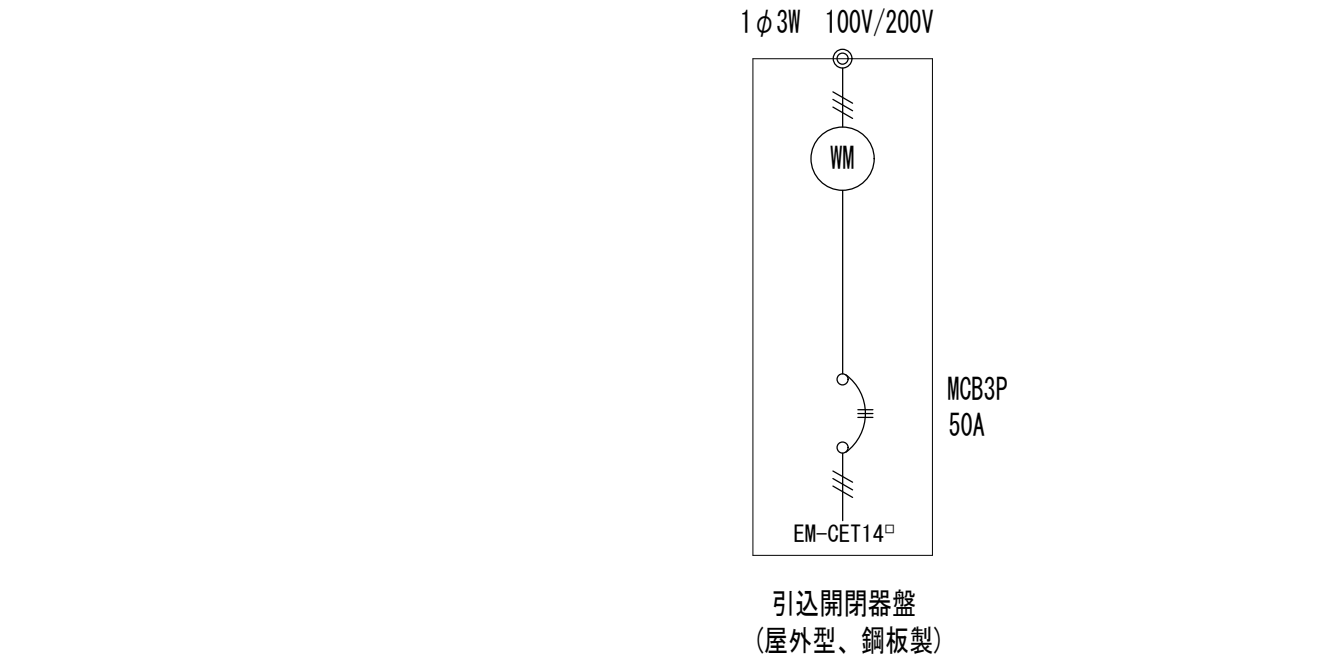




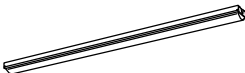

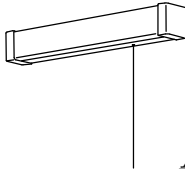

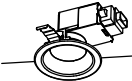
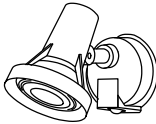
北東立面図 S=1/100

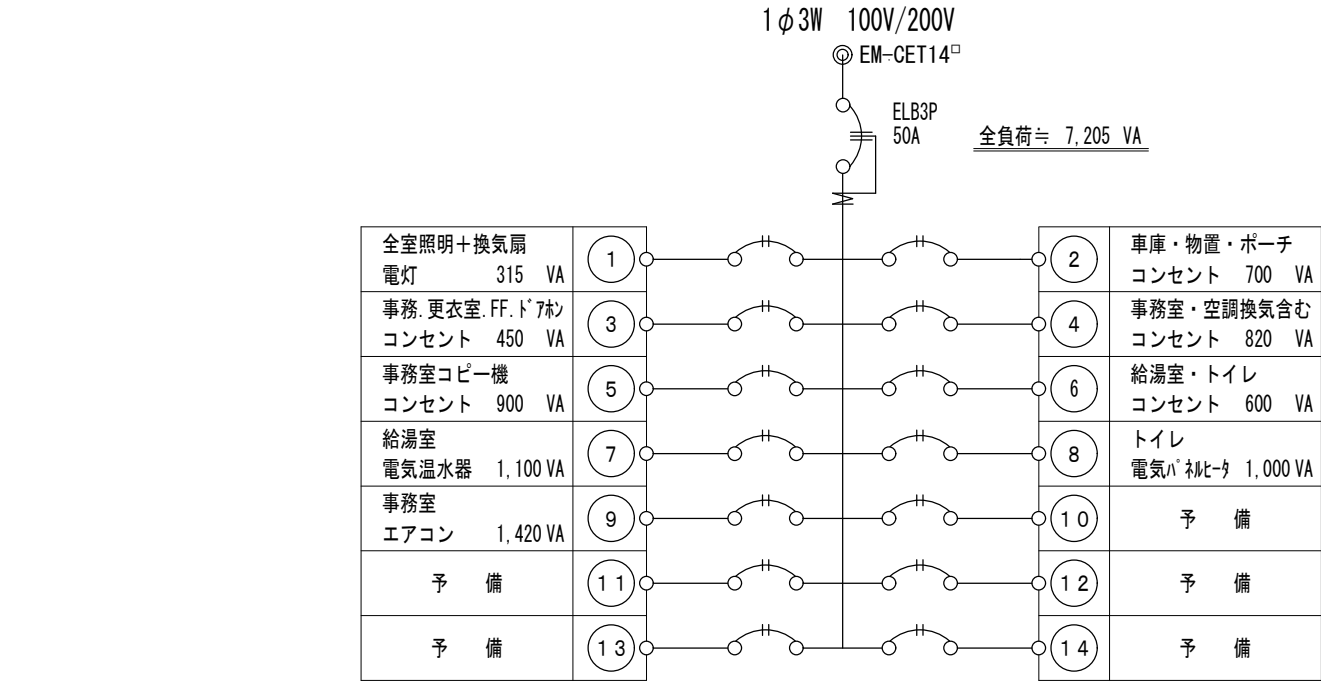


北西立面図 S=1/100

備考	 <div>1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社</div>	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工事名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図番	HV-EHIT	承認 担当	電気 02
			縮尺	図示	年月日	R07.07.21		
			図面名	配置図・電力電話引込図				



W=150 2500lm 5000K			W=150 1600lm 5000K			W=80 3200lm 5000K			W=150 5200lm 5000K		
											
16.3W			11.6W			20.8W			31.8W		
物置			給湯室、更衣室、物置			車庫			事務室		
A	LSS9-4-23-LN	1	B	LSS9-2-15-LN	3	C	LSS1-4-30-LN	2	D	LSS9-4-48-LN	4
5000K			白熱灯 60W 相当 SBタイプ*			白熱灯 60W 相当 SBタイプ*			150W 相当 センサー付		
											
9.5W			4.5W			4.5W			10.7W		
参考型番 LGB85045LE1			参考型番 LGD1108NLE1			参考型番 LRD1100LLE1			参考型番 LGWC40114		
給湯室			トイレ、玄関			ポーチ			エプロン		
SP-1	LED 棚下灯 (FL15W相当)	1	SP-2	LED ダウンライト (5000K)	3	SP-3	LED ダウンライト (2700K)	3	SP-4	LED スポットライト (2700K)	2



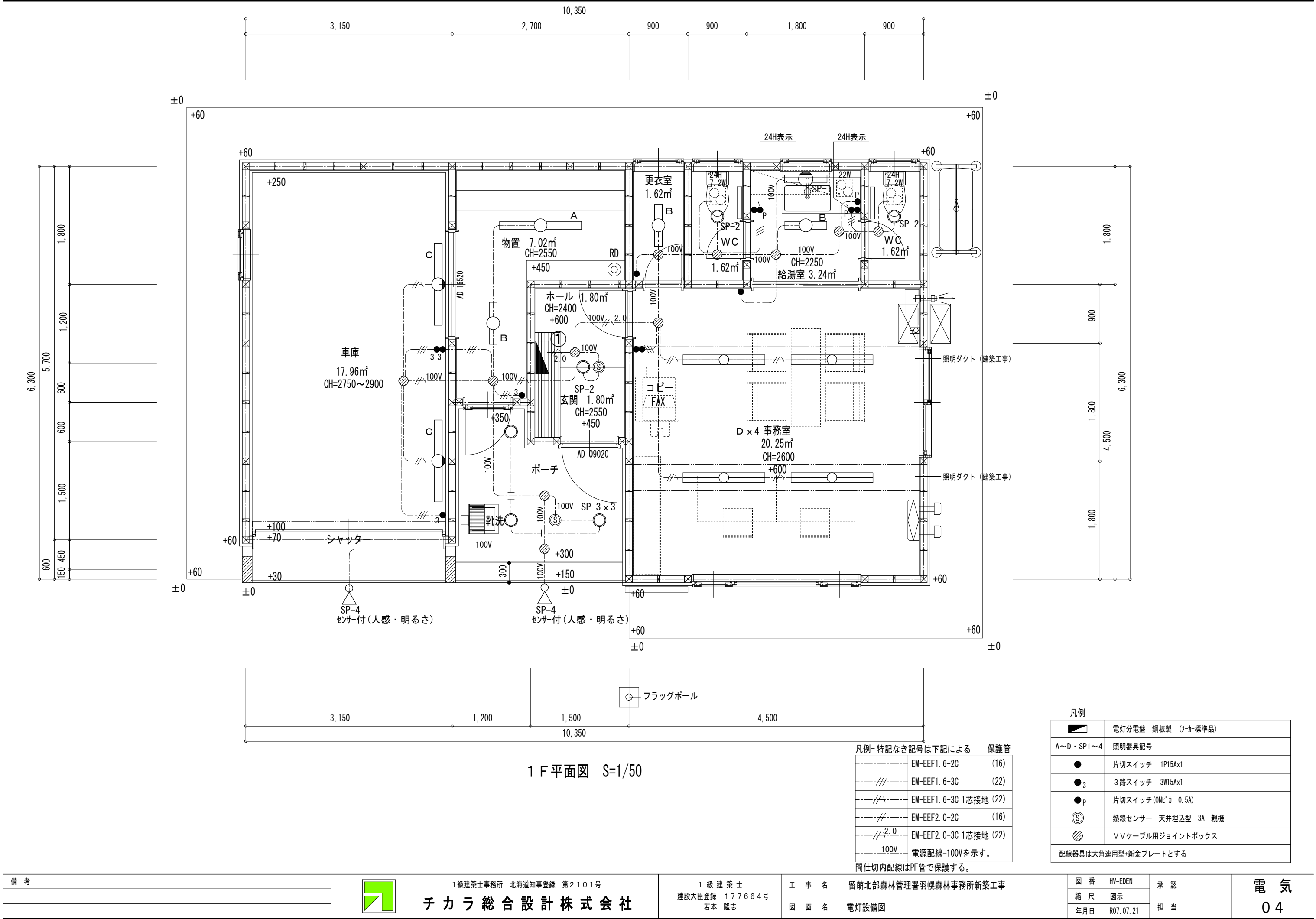
照明器具姿図

インターホン親機		ドアホン子機 (防雨型)	
電源電圧	AC100V 50/60Hz	電源電圧	モニター付親機から供給
形 状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)	形 状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)
材 質	本体:自己消火性樹脂 パネル部:難燃性樹脂	材 質	自己消火性樹脂
通話方式	拡声自動交互通話/プレストーク通話	通話方式	自動交互通話
カ メ ラ	3.5型TFTカラー液晶	カ メ ラ	1/5型カラーCMOS

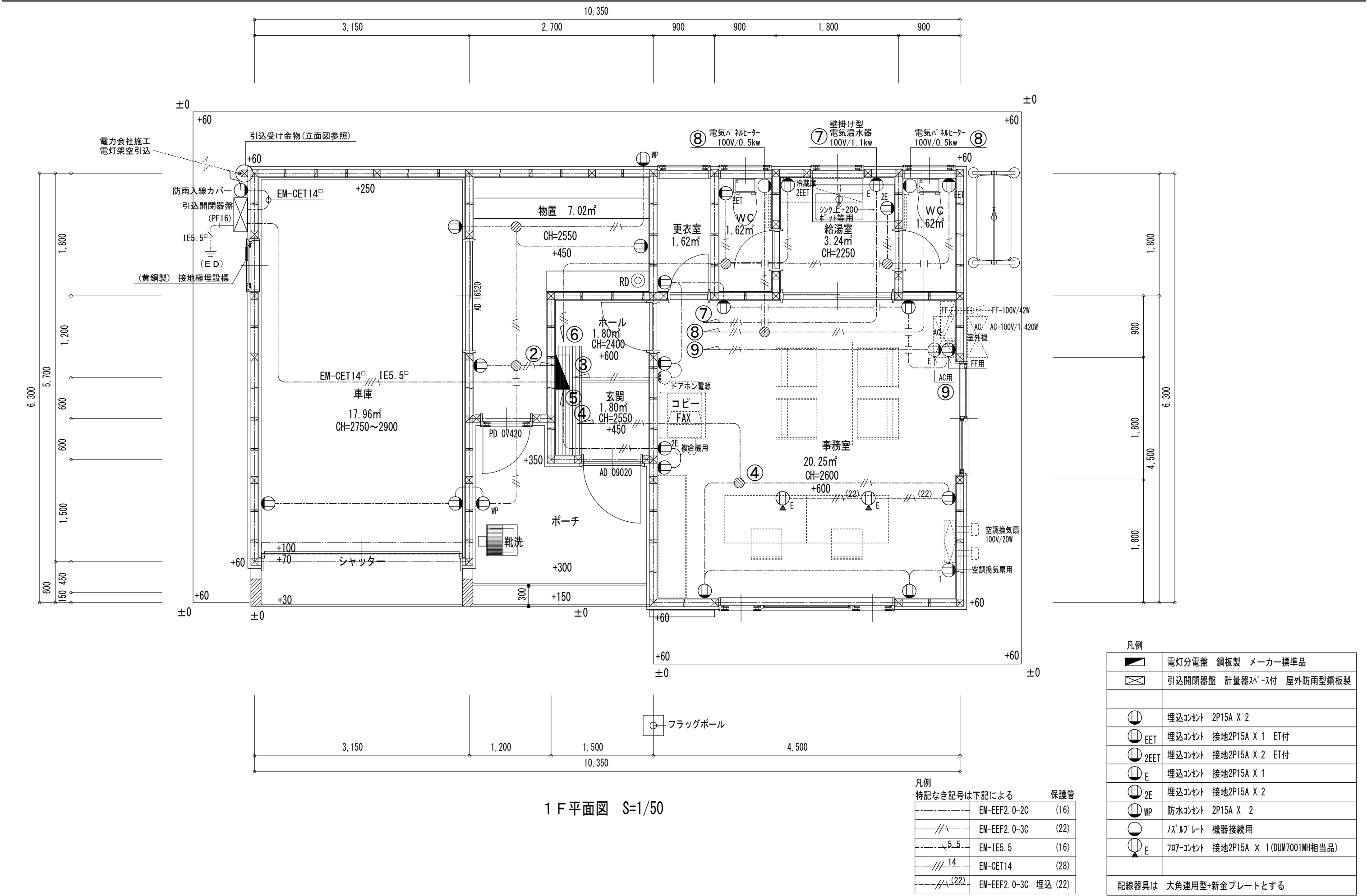
＜参考型番：アイホン JS-12＞

電 灯 分 電 盤	想定負荷容量 7,205 VA
銅板製	メーカー標準品

備 考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号  チカラ総合設計株式会社	1 級 建 築 士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工 事 名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図 番	HV-EBAN	承 認	電 気
				図 面 名	分電盤結線図・機器姿図	縮 尺	図示		
						年月日	R07.07.21		



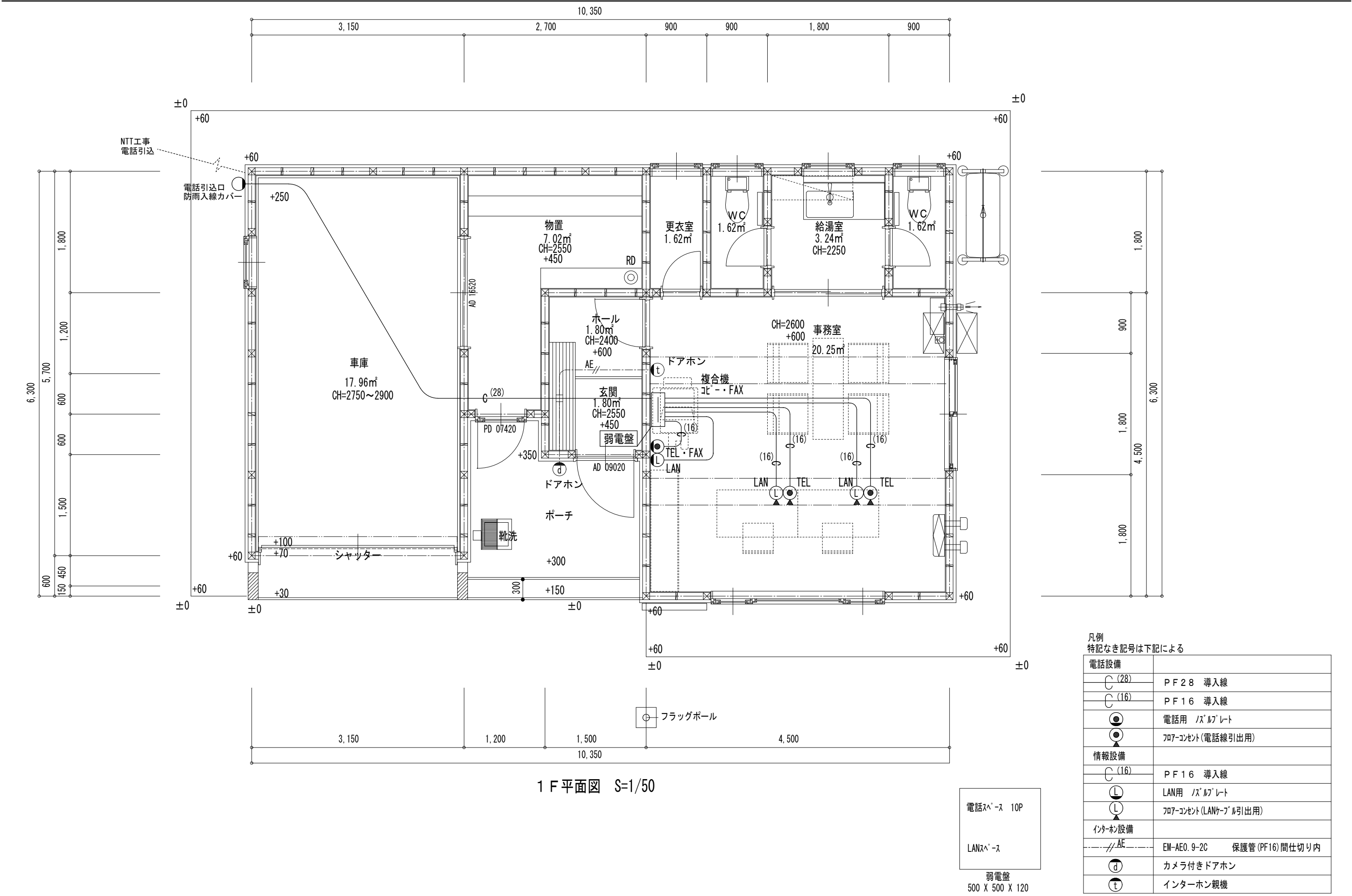




1 F 平面図 S=1/50

凡例		
特記なき記号は下記による		
-----	EM-EEF2.0-2C	(16)
---//---	EM-EEF2.0-3C	(22)
-----5.5	EM-IE5.5	(16)
---//14	EM-CET14	(28)
---//(22)	EM-EEF2.0-3C 埋込	(22)
間仕切内配線はPF管で保護とする。		

凡例	
	電灯分電盤 銅板製 メーカー標準品
	引込開閉器盤 計量器ｽｽ付 屋外防雨型銅板製
	埋込コンセント 2P15A X 2
	埋込コンセント 接地2P15A X 1 ET付
	埋込コンセント 接地2P15A X 2 ET付
	埋込コンセント 接地2P15A X 1
	埋込コンセント 接地2P15A X 2
	防水コンセント 2P15A X 2
	ｽﾌﾟﾚｰﾄ 機器接続用
	ﾌｫｰﾑ-ｺﾝｾﾝﾄ 接地2P15A X 1(DUM7001MH相当品)
配線器具は 大角連用型+新金プレートとする	



留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事				工事特記仕様書（その1）			
I 工 事 概 要							
1. 工事場所 吉前郡羽幌町南6条1丁目							
2. 建物概要							
	名 称	構 造 種 別	数	量	単位	備 考 (工 事 内 容)	
○	事 務 所	木 造	1		棟		
○							
○							
○							
○							
※上記●は、建設リサイクル法の対象範囲を示す。							
3. 工 事 項 目 ※種目は●印を付したものを適用する。							
	名 称	新 設	改 修	摘 要			
空 気 調 和 設 備 工 事		●一式	○一式				
換 気	〃	●一式	○一式				
排 煙	〃	○一式	○一式				
給 油	〃	●一式	○一式				
自 動 制 御	〃	○一式	○一式				
給 水	〃	●一式	○一式				
排 水	〃	●一式	○一式				
給 湯	〃	●一式	○一式				
衛 生 器 具	〃	●一式	○一式				
消 火	〃	○一式	○一式				
ガ ス	〃	○一式	○一式				
ガ ス 漏 れ 警 報	〃	○一式	○一式				
厨 房 機 器	〃	○一式	○一式				
グ ラ ン ド 散 水	〃	○一式	○一式				
4. 施 工 区 分 ※該当は●印とする。							
	項 目	工 種	建築	電気	換気	衛生	備 考
躯体の設備配管用のスリーブ箱抜等及びモルタル等の充填				○	○	●	
上記の補強			●				
設備機器用天井・壁・床下地の開口及び開口補強			●				吹出口、吸込口、ファン等
設備機器用天井・壁・床仕上材の切込				○	●	○	
設備用天井、床点検口			●				補強は建築
防火戸用煙感知器、自動閉鎖装置				○			
設備用機械基礎			○	○	○	○	
ルーフトレイン排水金物及び配管						●	
換気扇用取付枠			○	○	○		
同上 防雪フード			○		○		
外壁面入排気ガラリ及び防風板			○		○		
5. 指定部分工事 (1) 工事範囲 ( )							
(2) 指定工期 契約日より 平成 年 月 日まで							
6. 別途工事							
II 工 事 仕 様							
1. 共通仕様 図面およびこの特記仕様書に記載されていない事項は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書、同改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）同標準図（令和4年版）による。							
電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、標準仕様書（電気設備工事編）（建築工事編）を適用する。							
2. その他 (注) 特記事項は●印を付したものを適用する。●印のない場合は＊印を適用する。							
● 一般共通事項	土工事	(1)管周囲の保護 ＊山砂の類 ○良質土 ○その他 (2)埋戻し土 ＊掘削土の良質土 ○山砂の類 (3)砂利地業 ＊再生クランチャラン ○切込砂利 ○切込碎石 粒径 0～40mm程度 砂利地業の厚さ ＊60mm ○ mm (4)建設発生土等の処理 ○場外搬出 (約 km 捨て場所 ) 捨て土均し (○有り ○無し) ＊構内敷均し ○構内指示の場所に堆積					
	断熱材	特定フロン等、オゾン層を破壊する物質を含有していないこと					
備 考				1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号		1 級 建 築 士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	
				工 事 名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事		図 番 HV-MTKK1	
				図 面 名 機械特記仕様書－1		縮 尺 －	
						年月日 R07.07.21	
						承 認	
						担 当	
						機 械	
						01	

① 空気調和設備  
  
主要熱源機器及び付属機器  
  
ばい煙濃度計  
煤じん量測定口  
放熱器

● 空 気 調 和 設 備

② 換気・排煙設備  
  
換気方式 ○換気扇 ●ダクト式機械換気 ○その他 ( )  
排煙方式 ○機械排煙 ○その他 ( )  
排煙口 イ. 形状 ○スリット形 ○スイング形  
ロ. 開放装置 ○手動 ○手動及び遠隔操作可能なもの。

③ 給油設備  
  
地下貯油槽 イ. 基礎杭 ○要 ○不要 ○本工事 ○別途工事  
ロ. タンク室 ○要 ○鋼製強化プラスチック製二重殻タンク  
遠隔式油量指示計 ○設けない ○次により設ける  
a) 取付方法 ○専用蓋 ○油槽蓋内 ○その他 ( )  
b) 指示ユニット：製造者標準型とし図示による。  
地上タンク ●市販品 ○製作 (板厚 mm)  
「危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示」によるほか所轄消防署が承認したもの。  
防油堤 ○本工事 ○別途工事  
オイルサービスタンク イ. 給油ポンプ ○設ける ○設けない  
ロ. 返油ポンプ ○設ける ○設けない

4. 自動制御設備  
  
イ. 制御方式 ○電気式 ○電子式 ○デジタル式  
ロ. 計測範囲 ○温度 ○湿度 ○その他 ( )  
ハ. 計測箇所 図示による。  
ニ. 計測機器 図内機器表による。  
ホ. 低圧屋内配線に該当する配線は標準仕様書（電気設備工事編）による。

5. 風 道  
  
イ. 方式 ○低速 ○高速 ○その他 ( )  
ロ. エ法 ○アングルフランジ ○コーナーボルト ( ○共板 ○スライド )  
  
ハ. 種別 ○鉄板 ( )  
○スバイラルダクト ( )  
○ビニル管 ( )  
○その他 ( )

6. 吹出口・吸込口  
  
材質 ○銅板製 ○アルミニウム製 ○その他 ( )

7. 防雪フード  
  
イ. 材質 ステンレス銅板製 (○SUS430 ○SUS304) ○その他 ( )

8. 排気フード  
  
ロ. 板厚 ( ) m/m  
ハ. 幕板 本工事 (ステンレス銅板製○SUS430 ○SUS304 m/m) ○別途工事

⑨ セルフード  
  
材質 ●ステンレス製 ○アルミニウム製 ○その他 ( )

● 給 水 設 備  
  
① 給湯方式  
  
●水道直結方式 ○受水槽方式 ○高置タンク方式 (○ 上水 ○井水) ○圧力タンク方式 (○上水 ○井水) ○インバーター方式  
  
② 屋外配管  
  
イ. 本管施工内容 ○既設配水管 ●配水管新設 (○負担金 ●専用) ○布設替  
  
③ 量水器  
  
●借受品 ○新品購入 (水道管理者指定品)  
量水器樹 ○水道管理者指定品 ○図内規格品

● 排 水 設 備  
  
① 排水方式  
  
●自然流下 ○強制排水  
  
② 排水樹  
  
イ. インパート樹 ○角型○丸型○市販コンクリート管○現場打●塩ビ樹【蓋●塩ビ○Ｔ2○Ｔ8】市・町・村・型)  
○その他 ( )  
ロ. ため樹 ○角型○丸型○市販コンクリート管○現場打○塩ビ樹【蓋○塩ビ○Ｔ2○Ｔ8】市・町・村・型)  
○その他 ( )  
ハ. 蓋 ○鋳鉄製 (○耐重 ○重量 ○軽量) ○コンクリート製  
○その他 ( )市・町・村・型)

一般共通事項

1. 配管材料

管種	工種	施工区分											
		暖房	給水	給湯	排水	通気	ガス	給油	消火	冷媒	冷温水	冷却水	
○配管用炭素鋼管（白）													
○〃（黒）													
○圧力配管用炭素鋼管（黒）													
○塩ビライニング鋼管（VA）													
●〃（VB）			●										
○排水用塩ビライニング鋼管													
○耐熱性塩ビライニング鋼管													
○外面被覆鋼管													
○コーティング鋼管													
●ステンレス鋼管				●									
○銅管（M）													
●保温付被覆鋼管									●				
●被覆鋼管								●					
●ビニル管（VP）						●							
●〃（VU）													
●ポリエチレン管			●			●							
○鉛管													

※該当項目に●印をつける、2列書きになっている部分は左側屋外配管、右側屋内配管とする。

＊弁類 特記部分、水道直圧及び高置タンクまで10kgf/cm2、他は5kgf/cm2 とする。

＊試験は、配管途中若しくは隠べい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は被覆施工前に行う。  
圧力値、保持時間は、標準仕様書第2編 2.9.2から2.9.5による。試験終了後、報告書を提出すること。

2. 保温

イ. 配管

標準仕様書第2編3. 1. 4及び5のうち保温材及び外装材は次による。

保温材 ●グラスウール ○ロックウール ●ポリスチレンフォーム  
（ ）（ ）（ ）

外装材 イ）屋内露出  
○綿布 ○アルミガラスクロス ●その他（'バィ'ガード' ）  
（ ）（ ）（ ）  
ロ）機械室・倉庫  
○アルミガラスクロス ○綿布 ○その他（ ）  
（ ）（ ）（ ）  
ハ）天井内・パイプシャフト内及び空隙壁中  
●アルミガラスクロス ○その他（ ）  
（ ）（ ）  
ニ）床下・暗渠内  
○防水麻布・アスファルトプライマー ●着色アルミガラスクロス  
（ ）（ ）  
○保温なし（ ）  
○その他（ ）  
注. 給水管、排水管にはポリエチレンフィルムを巻いて施工すること。

ロ. ダクト

保温材 ●グラスウール  
○ロックウール板 1号 2号 ●ロックウール帯 1号  
○その他（ ）

外装材 イ）屋内露出  
○綿布 ○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板  
○アルミガラスクロス ○その他（ ）  
ロ）機械室・倉庫  
○アルミガラスクロス ○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板  
○綿布  
○その他（ ）  
ハ）天井内・パイプシャフト内及び空隙壁中  
●アルミガラスクロス ○その他（ ）  
ニ）入気ダクト及び外壁より1.5m以内の排気ダクト  
○アルミガラスクロス ○その他（ ）

ハ. 機器類

○冷温水ヘッダー○冷水ヘッダー○冷温水タンク○冷水タンク  
○蒸気ヘッダー○温水ヘッダー○熱交換器○還水タンク○膨張タンク

保温材 ○グラスウール ○ロックウール ○その他（ ）

外装材 ○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板 ○その他（ ）

ニ. 冷媒被覆鋼管

ホ. 煙道排気筒

3. 塗装・防食

イ. 保温外装…露出 調合ペイント 但し煙道、煙突は耐熱塗装とする。  
ロ. 裸管 ●調合ペイント ○アルミニウムペイント  
蒸気管露出は、アルミニウムペイント 隠べいは、さび止めペイント  
ハ. 支持金物及び架台類 ○調合ペイント ○アルミニウムペイント  
ニ. 埋設 ○ペトロラタム系防食テープ（○土中 ○コンクリート内）  
（ ）  
○プチルゴム系防食テープ（○土中 ○コンクリート内）  
（ ）  
○プラスチックテープ（○土中 ○コンクリート内）  
（ ）

4. 配管洗浄

○冷温水管 ○冷却水管 ●給水管 ○給湯管

高周波洗浄もしくは同等以上の方法による。  
水道法に準じて消毒を行い水質試験報告書を提出する事。

5. 地中埋設標・埋設表示テープ・屋外配管埋設深さ

地中埋設標・埋設表示テープ及び屋外配管埋設深さは、下記による。

	地中埋設標・埋設表示テープの有無				屋外配管埋設深さ		
	地中埋設標	埋設表示テープ	車両道路	道路以外	凍結深度		
給水配管	○要 ●不要 ●要	○不要	GL-600mm以上	GL-300mm以上	GL-1200mm以上		
ガス配管	○要 ○不要 ○要	○不要	GL-600mm以上	GL-300mm以上			
油配管	○要 ○不要 ○要	○不要	GL-600mm以上	GL-300mm以上			

要の場合、地中埋設標は図示する箇所、埋設表示テープは屋外部分に適用する。

6. 耐震措置

機器、配管、ダクト等は耐震を考慮し堅固に据え付け、取り付け支持を行う。  
耐震措置の計算及び施工方法は、次に示す事項以外、すべて建築設備耐震設計施工指針（国土交通省住宅局建築指導課監修1997年版）による。

7. 総合調整項目

○風量調整 ●水量調整 ○室内外空気の温度 ○室内外空気の湿度  
○室内気流及びじんあいの測定 ○騒音の測定  
総合調整完了後、機器等の運転状態の記録及び系統ごとに各測定結果をまとめた測定表を提出する。  
測定表には、測定器名、測定日時及び測定者名を記入し、測定点を示した図面を添付する。

その他

1. 穴埋補修

穴埋補修は無収縮モルタルで補修する

2. 吊ボルト

ピット内及び床下は被覆全ネジ又は丸鋼とし9φ以上とする。

3. スリーブ

貫通部分は紙製又は木材を使用し、外壁の地中部分等水密を要する部分はつば付き鋼管を使用する。

4. コンクリート強度

機器類基礎等のコンクリート強度、鉄筋

強度	○16N/mm <sup>2</sup>	○18N/mm <sup>2</sup>	○21N/mm <sup>2</sup>	
スランブ	c m	c m	c m	
施工箇所				

鉄筋種別	異形鉄筋	○SD295	○SD345	○SD390
	○A種	○B種		
補強筋	壁開口部	○基準配筋による	○構造図面による	
	床開口部	○基準配筋による	○構造図面による	
	その他	○基準配筋による	○構造図面による	

5. 断熱インサート

断熱材使用箇所におけるインサートは、断熱インサートとする。

6. 研り

既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。口径は、原則として管の外径（保温されるものにあつては保温厚さを含む）より20mm程度大きなものとする。

7. その他

本工事における工事監理業務委託の有無.....\*無し...○有り.....  
.....  
.....  
.....  
.....

○メーカーリスト

機器名	指定	製造	所

備考

1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号

チカラ総合設計株式会社

1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志

工事名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事

図面名 機械特記仕様書ー2

図番 HV-MTKK2

承認

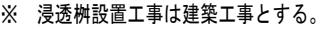
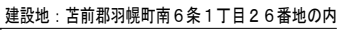
縮尺 図示

年月日 R07.07.21

担当

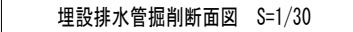
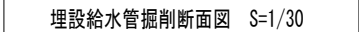
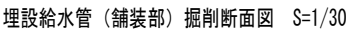
機械 02





※ 浸透枴設置工事は建築工事とする。

樹 一 覧 表					
記 号	樹 名 称	樹 径 ・ 形 状	管 底 高	蓋 種 類	備 考
1	塩ビ製汚水樹	150φ×100 LL	800H	塩ビ蓋	
2	塩ビ製汚水樹	150φ×100 LT	814H	塩ビ蓋	
3	塩ビ製汚水樹	150φ×100 LL	828H	塩ビ蓋	
4	塩ビ製汚水樹	150φ×100 LT	863H	塩ビ蓋	
5	塩ビ製汚水樹	150φ×100 LL	924H	塩ビ蓋	
6	塩ビ製汚水樹	150φ×100 LL	932H	塩ビ蓋	
	既設公設樹		1200H		
A	塩ビ製雨水樹	150φ×100 LL	830H	塩ビ蓋	
B	塩ビ製雨水樹	150φ×100 LL	920H	鑄鉄製防護蓋 T8	
	雨水浸透樹		1200H		建築工事

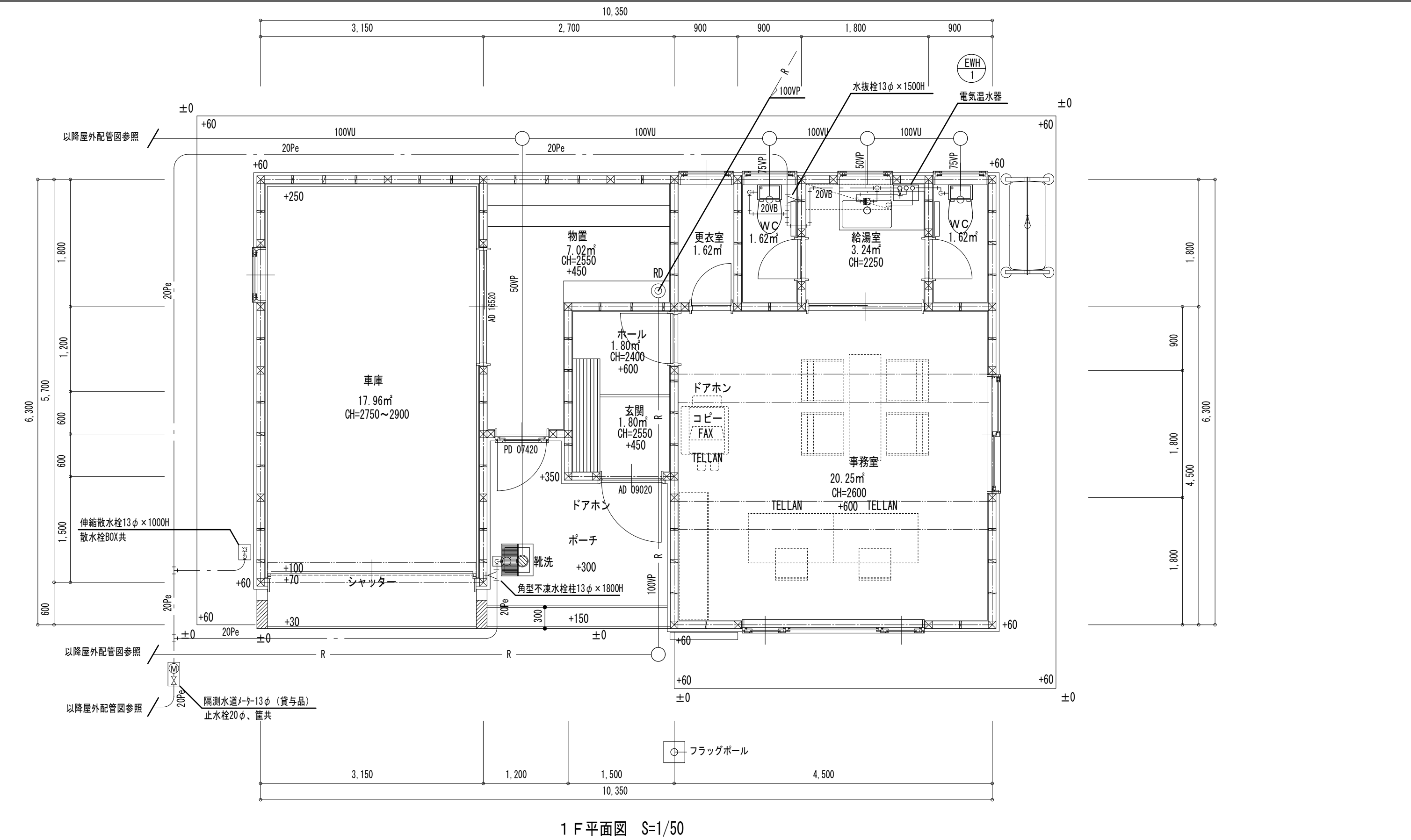


1 級 建 築 士  
建設大臣登録 177664号  
若本 隆志

工 事 名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事  
 図 面 名 屋外配管図・機器表

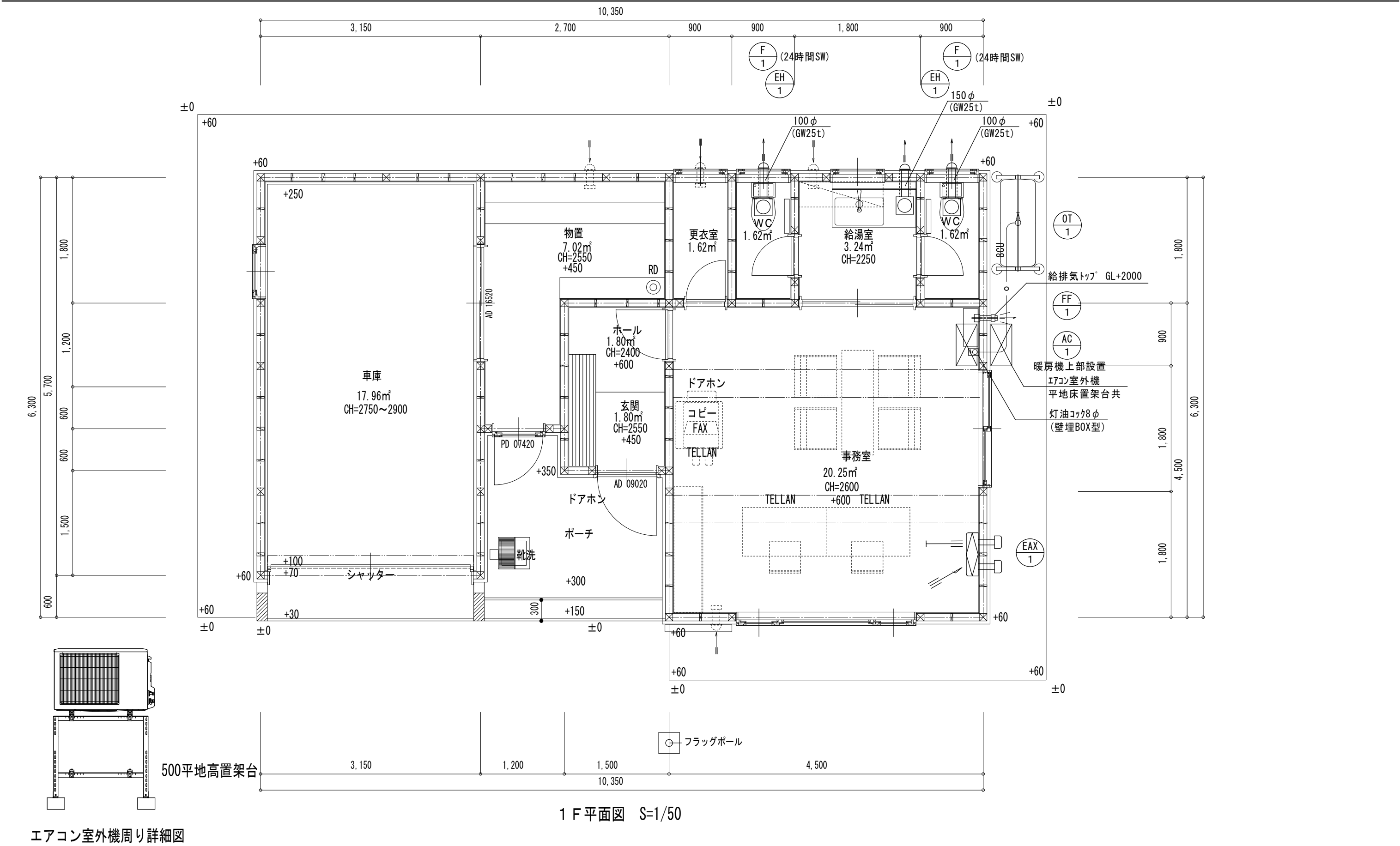
図番	HV-MHAI
縮尺	図示
年月日	R07.07.21

機械  
03



※給湯・給水管は極力隠蔽配管とする										
備 考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号		1 級 建 築 士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志		工 事 名 留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事		図 番 HV-JIK	承 認	機 械
						図 面 名 衛生設備図		縮 尺 図示		
								年月日 R07.07.21		担 当

※給湯・給水管は極力隠蔽配管とする



※ 給気口は建築工事とする。  
※ 冷媒配管は保温材付被覆銅管6.35φ×9.52φのペアチューブとする。

備 考		1級建築士事務所 北海道知事登録 第2101号 チカラ総合設計株式会社	1級建築士 建設大臣登録 177664号 若本 隆志	工 事 名	留萌北部森林管理署羽幌森林事務所新築工事	図 番	HV-MKNK	承 認	機 械
				図 面 名	冷暖房・換気設備図	縮 尺	図示		
						年月日	R07.07.21	担 当	